

2

番目に読む本

使いはじめガイド

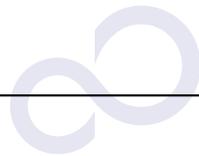
パソコンの準備が終わったらお読みください。
ユーザー登録の方法や、画面で見るマニュアルの使い方、
インターネットの始め方について説明します。

- 1 FMVを使い始める前に知っておこう
- 2 マニュアルやサポートを使いこなそう
- 3 パソコンで通信をする準備
- 4 ユーザー登録をする
- 5 インターネットの始め方
- 6 ホームページを見る
- 7 Eメールを使う
- 8 バックアップする
- 9 パソコンの廃棄・リサイクルについて



マニュアルの読み方

～知りたいことを調べるには～



本で調べる



『パソコンの準備』

パソコンの接続やWindowsのセットアップなど、パソコンを使い始める前に必要な準備について書かれています。



『使いはじめガイド』

FMVを使うための基礎知識やユーザー登録の方法、インターネットやEメールの始め方などがわかります。



『トラブル解決ガイド』

電源が入らないなど、画面では調べられないトラブルの原因・対処がわかります。リカバリ方法も説明しています。



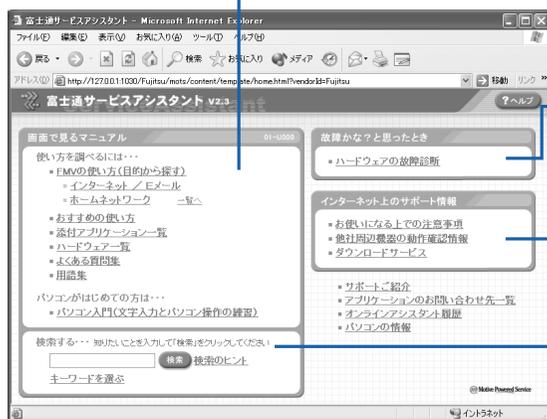
『基本操作クイックシート』

パソコンの基本的な操作方法がまとめてある早見表です。お手元に置いてご覧ください。

画面で調べる



「サービスアシスタント」



画面で見るマニュアル

▶▶ 見かたは『使いはじめガイド』をご覧ください。パソコン入門やアプリケーションの使い方、周辺機器の取り付けなどが調べられます。

故障かな?と思ったとき

「ハードウェアの故障診断」をクリックすると、故障かどうかのチェックが行われ、解決のためのアドバイスが表示されます。

インターネット上のサポート情報

項目をクリックするとインターネットに接続し、各サポート情報が表示されます。

検索

知りたいことがどこに載っているかわからない、というときはここで検索しましょう。用意されたキーワードを利用することもできます。

●起動方法

DESKPOWERの場合

キーボードの「サポート」(または「Support」)ボタンを押す

BIBLO NB、RS、MGシリーズの場合

ワンタッチボタンを「Application」モードにして「A」ボタンを押す

BIBLO NH、LOOXシリーズの場合

画面にある  をクリック

※「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」→「富士通サービスアシスタント」の順にクリックしても起動できます。

『使いはじめガイド』の内容

必ずお読みください

パソコンの準備が完了したら、必ずお読みください。

第1章と第2章では、パソコンを使い始める前に確認していただきたいこと、覚えておくと便利なこと、わからないことがあったときの情報の探し方などを説明しています。

確認しましょう

第1章 FMV を使い始める前に 知っておこう (▶▶ P.11)



情報の探し方や問題解決

第2章 マニュアルやサポートを使いこなそう (▶▶ P.39)



目的に合わせてお読みください

第3章 パソコンで通信をする準備 (▶▶ P.59)

第4章 ユーザー登録をする (▶▶ P.69)

第5章 インターネットの始め方 (▶▶ P.81)

第6章 ホームページを見る (▶▶ P.119)

第7章 Eメールを使う (▶▶ P.135)

第8章 バックアップする (▶▶ P.143)

第9章 パソコンの廃棄・リサイクルについて (▶▶ P.151)

このマニュアルの表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使用しています。これは本製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	サービスアシスタントを表しています。次のいずれかの操作で起動できます。 <ul style="list-style-type: none"> • DESKPOWER の場合 キーボードの「サポート」(または「Support」) ボタンを押す • BIBLO NB、RS、MG シリーズの場合 ワンタッチボタンを「Application」モードにして「A」ボタンを押す • BIBLO NH、LOOX シリーズの場合 画面にある  をクリック • 全機種共通 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント (マニュアル&サポート)」→「富士通サービスアシスタント」の順にクリック
	CD-ROM/DVD-ROM を表しています。

製品の呼び方について

このマニュアルでは製品名称を、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
FMV-BIBLO LOOX	BIBLO LOOX または LOOX
Microsoft® Windows® XP Home Edition	Windows または Windows XP Home Edition
Microsoft® Windows® XP Professional	Windows または Windows XP Professional
Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2004	Windows または Windows XP Media Center Edition
Microsoft® Internet Explorer 6.0.2800.1106.xpsp2.030422-1633	Internet Explorer
Microsoft® Office Outlook® 2003	Outlook 2003
Microsoft® Outlook® Express	Outlook Express
富士通サービスアシスタント V2.3	サービスアシスタント
CD-RW/DVD-ROM ドライブ、CD-R/RW ドライブ、DVD-R/RW ドライブ、DVD マルチドライブ、スーパーマルチドライブ	CD/DVD ドライブ
Norton Internet Security™ 2004	Norton Internet Security
Drag'n Drop® CD+DVD	Drag'n Drop CD+DVD

商標および著作権について

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macromedia および Flash、Shockwave は、Macromedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Motive のロゴ、Motive Communications, Inc., ServiceNet Platform および Motive の他の製品名あるいは技術用語は Motive Communications, Inc. の商標または登録商標です。
Bluetooth は、Bluetooth SIG の商標であり、弊社へライセンスされています。
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2004
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

インターネット上の情報について

インターネット上に掲載されている情報（画像、映像、音楽、文書などのデータ）のほとんどは、著作権法により保護されています。

個人的に、あるいは家庭内で楽しむ場合を除き、権利者に無断で情報を配布することや、個人のホームページなどに掲載することはできません。

各部名称について

次にあげる一部の各部名称は、機種により異なるため、次のように併記しています。

インターネット（Internet）ボタン

電源（パソコン電源）ボタン

カスタムメイドモデルについて

このマニュアルでは、インターネットの「富士通ショッピングサイト WEB MART（ウェブマート）」で販売されている「カスタムメイドモデル」と「WEB 専用モデル」の両方を指して「カスタムメイドモデル」と表記しています。

「WEB 専用モデル」をご購入の方は「カスタムメイドモデル」と書かれている部分をお読みください。

また、このマニュアルの本文中に「カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方」という表記があります。

これは「WEB MART（ウェブマート）」で「カスタムメイドモデル」「WEB 専用モデル」をご購入の際に「ソフトウェア」の項目が「スタンダードセット」だった方が対象になります。

サービスアシスタントの動作条件

動作環境	Microsoft® Windows® XP Home Edition
	Microsoft® Windows® XP Professional
	Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2004
	Microsoft® Internet Explorer 6.0
	Microsoft® .NET Framework(JPN)v1.0.3705
	Microsoft® Visual J#.NET Redistributable Package(JPN)v1.0.4205
	Macromedia® Shockwave® Player 8.5
	Macromedia® Flash™ Player 5.0/6.0
メモリ	128MB 以上
発色数	中 (16 ビット) 以上
解像度	800 × 600 ピクセル以上 上記の条件を満たさない解像度の場合、「画面で見るマニュアル」の「パソコン入門」はお使いになれません。
DPI 設定	通常のサイズ (96DPI)
対象機種	富士通サービスアシスタントが搭載されている FMV シリーズ
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 初回起動時のみ、Windows XP のユーザーアカウントが「コンピュータの管理者」に設定されている必要があります。・ また、「制限ユーザー」でご利用の場合、一部ご利用いただけない機能があります。・ ご購入時に搭載している OS でのみ動作保証します。

留意事項

■ インターネットを使う場合があります。

「インターネット検索」や「オンラインアシスタント」を利用するには、インターネットに接続する必要があります。ご利用の前には、インターネットに接続するための設定を行っておいてください。また、インターネットサービスプロバイダの接続料やアクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となります。

■ ユーザー登録をしてください。

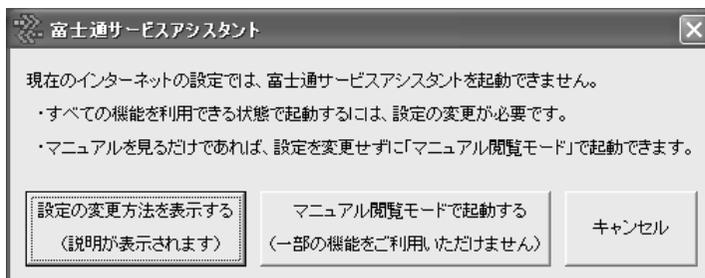
「インターネット検索」や「オンラインアシスタント」をご利用の際には、ユーザー登録が必要になります。あらかじめユーザー登録しておくことをお勧めします。ユーザー登録せずにご利用になった場合、その場でユーザー登録することもできます。

■ ご利用方法

 (サービスアシスタント) のトップ画面にある「ヘルプ」をご覧ください。また、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント (マニュアル& サポート)」→「お使いになる上での留意事項」には留意事項がございますので、ご一読ください。

■ ケーブルテレビ (CATV) インターネットやネットワーク環境でお使いになる場合

「サービスアシスタント」を起動する際、一部のケーブルテレビ (CATV) インターネットやネットワークに接続した状態でお使いの場合に、次のメッセージが表示されて起動できないことがあります。



このような場合には、📖『トラブル解決ガイド』→「第2章 Q&A 集」→「Q サービスアシスタントがうまく動かない」をご覧ください。

目次

この本で見つからない情報は、画面で検索しよう！



(サービスアシスタント)のトップ画面 →

検索

キーワードを選ぶ

このマニュアルの表記について	2
カスタムメイドモデルについて	4
サービスアシスタントの動作条件	5

第1章 FMV を使いはじめる前に知っておこう

1 「必ず実行してください」が無いことを確認する	12
2 画面を確認する	14
3 画面上のボタンについて	15
画面上のボタンを表示／非表示にする	15
4 セキュリティについて	16
はじめてインターネットに接続する前に必ず行う対策について	16
ウイルスや不正アクセスからパソコンを守る	22
5 パソコンを最新の状態にする	25
Windows Update について	25
アップデートナビについて	25
6 パソコンのユーザー登録をする	28
ユーザー登録をするとご利用になれるサービス	28
パソコンの画面上でユーザー登録ができます	29
すでに他の富士通製品でユーザー登録番号をお持ちの方は	29
オンラインユーザー登録完了後に @nifty に入会すれば	30
すぐにインターネットが利用可能！	30
AzbyClub のサービスをお得に使う AzbyClub カード	30
7 パソコンでやってみたいことを「@メニュー」で調べる	31
「@メニュー」の起動方法	31
「@メニュー」を使う	33
8 ご購入時に「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」に登録されて いないアプリケーションの起動方法	35
添付のアプリケーションについて	35
「@メニュー」からインストールする	35
アプリケーションディスクからインストールする	36
ディスクをセットして使う	37
9 バックアップで大切なデータを守る	38
大切なデータはバックアップしましょう	38
バックアップ方法	38

第2章 マニュアルやサポートを使いこなそう

1 マニュアルのどこに何が載っているの？	40
目的別マニュアルガイド	40
2 サービスアシスタントの使い方	42
「サービスアシスタント」で調べる	42
「サービスアシスタント」の起動方法	44
3 「パソコン入門」でパソコンの基本的な使い方を覚える	46
パソコンを初歩から学ぶには「パソコン入門」	46
4 「画面で見るマニュアル」で調べる	48
例：お気に入りの音楽を CD に保存する方法を調べる	48

例：「画面で見るマニュアル」で手順を見ながら画面の解像度と発色数を 変更する	50
「画面で見るマニュアル」を印刷して見ながら操作する	53
5 AzbyClub ホームページで調べる	54
AzbyClub ホームページを表示する	54
AzbyClub ホームページを活用する	55
6 ヘルプを使いこなそう	57
アプリケーションの使い方を知りたいとき	57
Windows に関することを調べたいとき	57

第3章 パソコンで通信をする準備

1 通信の回線を接続する	60
こんな方法があります	60
一般の電話回線を使う場合	61
ISDN 回線を使う場合	62
携帯電話／PHS を使う場合	62
ADSL 回線を使う場合	63
2 所在地情報を確認する	65

第4章 ユーザー登録をする

1 FMV ユーザー登録をする	70
必要なものを用意する	70
FMV ユーザー登録をする	71
ユーザー登録情報を変更するには（機種情報追加や住所変更など）	79
専用プログラムでうまく接続できないときは	80

第5章 インターネットの始め方

1 インターネットについて調べるには	82
「画面で見るマニュアル」の「インターネット／Eメール」	82
「画面で見るマニュアル」の「インターネット／Eメール」の始め方	82
2 本格的にインターネットを楽しむには	84
プロバイダ選びのポイント	84
@nifty（アット・ニフティ）について	85
@nifty の常時接続プランを申し込むには	89
3 @nifty に入会するには	90
電話回線との接続を確認する	90
必要なものを用意する	90
@nifty 入会受付センターに接続する	91
入会に必要な手続きをする	95
入会申込み手続きの完了を確認する	101
「@nifty でインターネット」のダイヤルアップ接続機能の設定をする	103
希望するメールアドレスが取れなかった場合は	114
4 @nifty へのお問い合わせ	116
インターネットでのお問い合わせ先	116
電話でのお問い合わせ先	116
FAX 情報サービス（24 時間対応）	117

第6章 ホームページを見る

1 インターネットに接続する	120
接続する	120
切断する	127
2 ホームページの上手な見かた	128
絵や文字をクリックして行き来する	128
ボタンを使って行き来する	129
Internet Explorer の使い方 早見表	130
アドレスを指定してホームページを見る	131
何度も見たいページを登録する	131
検索サービスを使う	132

第7章 Eメールを使う

1 メールを始める	136
Outlook 2003 を使う	136
Outlook Express を使う	138
2 覚えておきたいメールのお約束	142
使ってはいけない文字	142
良いメールの書き方	142

第8章 バックアップする

1 バックアップする	144
「FM かんたんバックアップ」を使う	144
ファイルをコピーしてバックアップする	149

第9章 パソコンの廃棄・リサイクルについて

1 ご不要になったときの廃棄・リサイクルについて	152
本製品の廃棄について	152
パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意	153
使用済み乾電池の廃棄について	155
使用済みバッテリーの取り扱いについて (DESKPOWER を除く)	156

索引	157
----	-----

FMVのすべてがわかる「画面で見るマニュアル」

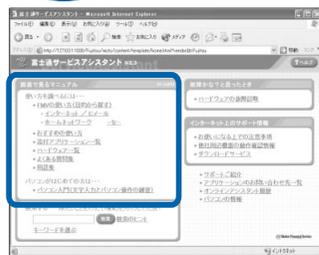
パソコンの操作方法からインターネット、アプリケーションの使い方まで、このパソコンでわからないことがあったら「画面で見るマニュアル」で調べてみよう！

Step 1

「サービスアシスタント」
を起動します。



Step 2



1

第 1 章

FMV を使いはじめる前に 知っておこう

ここでは、パソコンを使い始める前に確認していただきたいことや、覚えておくと便利なことを紹介しています。

1 「必ず実行してください」が無いことを確認する	12
2 画面を確認する	14
3 画面上のボタンについて	15
4 セキュリティについて	16
5 パソコンを最新の状態にする	25
6 パソコンのユーザー登録をする	28
7 パソコンでやってみたいことを「@メニュー」で調べる	31
8 ご購入時に「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」に登録されていないアプリケーションの起動方法	35
9 バックアップで大切なデータを守る	38

1 「必ず実行してください」が無いことを確認する

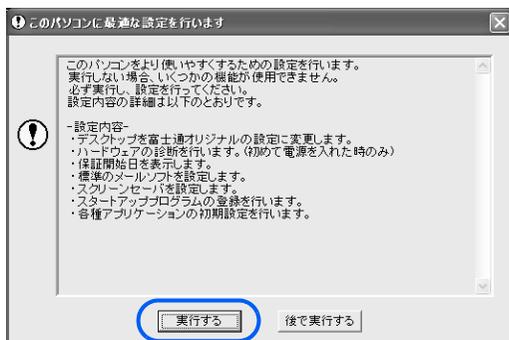
「スタート」ボタンをクリックして表示されるメニューの中に、**必ず実行してください**がある場合は、次の手順に従って操作をしてください。この操作を行うと**必ず実行してください**がメニューから無くなります。パソコンの初期設定を行うプログラムですので、最後まで必ず実行してください。実行しないと、パソコンが正常に動作しません。

1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックします。

2 **必ず実行してください** をクリックします。

3 「実行する」をクリックします。

手順4の「ハードウェア診断」が始まるまで、しばらくお待ちください。

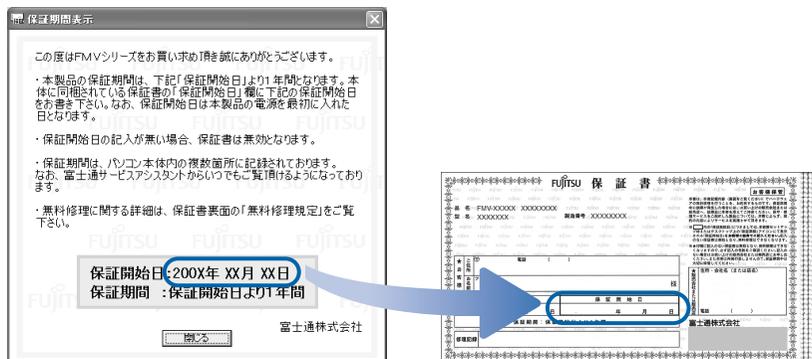


4 「ハードウェア診断」が始まります。そのままお待ちください。

万が一ハードウェア不良の画面が表示された場合は、画面の指示に従ってください。

5 画面に表示された保証開始日を保証書に書き写し、「閉じる」をクリックします。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。なお、保証開始日は本製品の電源を最初に入れた日になります。保証書は大切に保管してください。



6 「もう一度保証期間の表示画面に戻りますか?」というメッセージが表示されたら、「いいえ」をクリックします。

7 「このパソコンに最適な設定を行います」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

画面が暗くなり、再び表示されます（再起動します）。

以上でパソコンの初期設定が完了しました。

2 画面を確認する

ここではご購入時の状態の画面を例に、パソコンの基本的な操作に必要な名称を紹介しします。また、下の画像のような、パソコンの画面全体のことを「デスクトップ」といいます。

「ユーザー登録」ボタン

「ユーザー登録をする」(●▶ P.69)

「BB@nifty」ボタン

「@nifty に入会するには」(●▶ P.90)

注：Honda Electron AirH™ IN ERT-PD01EM 内蔵の機種をお使いの方は、「サインアップ AirH™ IN」ボタンが表示されません。

FMV ランチャー

表示/非表示の切り替えについては「画面上のボタンについて」(●▶ P.15)をご覧ください。

それぞれのボタンをクリックすると、パソコンを使う上で役に立つ情報が表示されます。「@拡大ツール」をクリックすると画面の文字やアイコンの大きさを調節することができます。「壁紙かんたん模様替え」をクリックすると、壁紙を変更したり、デスクトップ上に時計を設定することができます。



「スタート」ボタン

クリックするとメニューが表示されます。このメニューからアプリケーションを始めたり、パソコンの設定を変更する画面を表示させたりします。

タスクバー

画面下のこの部分全体を「タスクバー」といいます。フォルダを開いたりアプリケーションを始めたりすると、ここにそれぞれの名前のボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、フォルダやアプリケーションの切り替えができます。

通知領域

パソコンの音量を調節するアイコンや、常に起動させておくアプリケーション（常駐アプリケーションといいます）のアイコンが並んでいます。

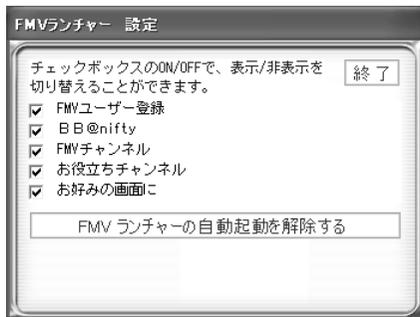
3 画面上のボタンについて

1

Windows のセットアップと「必ず実行してください」が完了した後にパソコンの画面に表示される、「FMV ユーザー登録」ボタンや「BB@nifty」ボタンなどは「FMV ランチャー」といいます。「FMV ランチャー」は、「FMV ランチャー設定」というプログラムを使って表示／非表示を切り替えることができます。

画面上のボタンを表示／非表示にする

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「FMV ランチャー（画面上のボタン）」→「FMV ランチャー設定」の順にクリックします。
「FMV ランチャー設定」が表示されます。
- 2 各ボタン名の左にあるをクリックしてにすると、画面上のボタンが非表示になります。



「終了」をクリックすると「FMV ランチャー設定」が終了します。

POINT

右クリックでも画面上のボタンを非表示にできます

1. 画面上のボタンを右クリックし、「非表示」をクリックします。
2. 「ボタンを非表示にします。よろしいですか？」というメッセージで「はい」をクリックします。
画面上のボタンが非表示になります。

もう1度画面上のボタンを表示するには

手順2の画面で表示させたいボタン名の左にあるをクリックしてにします。

「FMV ランチャーの自動起動を解除／設定する」

ご購入時の状態では、パソコンの電源を入れると自動で FMV ランチャーが起動する設定になっています。「FMV ランチャーの自動起動を解除する」ボタンをクリックして「FMV ランチャーの自動起動を設定する」が表示されている状態にすると、次回パソコンを起動したときから、パソコンの画面上にあるボタンがすべて非表示になります。

FMV ランチャーを表示させたい場合には、手順2の画面で「FMV ランチャーの自動起動を設定する」をクリックして「FMV ランチャーの自動起動を解除する」が表示されている状態にします。次回パソコンを起動したときから、パソコンの画面上にあるボタンが表示されます。

4 セキュリティについて

ここでは、はじめてインターネットに接続する前に必ず行っていただきたい対策と、日常的に行っていただきたい、ウイルスや不正アクセスからパソコンを守る対策について紹介します。

お客様のパソコンは、お客様自身の責任でウイルスなどから守っていただかなければなりません。

マニュアルで紹介する対策を参考にし、パソコンを最新の状態に保つなど常にセキュリティに気を配って、より安心してパソコンを使えるようにしましょう。

はじめてインターネットに接続する前に必ず行う対策について

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

最近では、インターネットに接続するだけで感染するウイルスなどもありますので、モデムやLANなどの通信回線に接続してユーザー登録やインターネットをはじめる前に、次の手順に従ってパソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

セキュリティ対策の流れについて

Step 1

インターネットに接続する前に「インターネット接続ファイアウォール」を有効にする

何の対策もせずインターネットに接続してしまうと、ウイルスに感染するなどの危険があります。

Windows XP には、「インターネット接続ファイアウォール」という標準機能があり、インターネットに接続するパソコンを保護することができます。

まず、「インターネット接続ファイアウォール」を有効にしましょう。



Step 2

インターネットに接続する



Step 3

「Windows Update」を実行する

「Windows Update」は、Windows を常に最新の状態に整えるためのマイクロソフト社が提供するサポート機能です。

「Windows Update」を実行すると、Windows やソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正できます。最新の状態にすることにより、ウイルスが侵入したり、不正アクセスされたりす

るセキュリティホールをなくすための対策（パッチをあてると言います）もされます。ここでは、「Windows Update」の中の「重要な更新」をインストールします。



Step 4 「インターネット接続ファイアウォール」を無効に戻す

「インターネット接続ファイアウォール」を有効にしておくと、より安全性が高まりますが、一部のアプリケーションが使えなくなる可能性もあります。

パソコンを最新の状態にしたので、ここでは無効に戻します。

今後も、いつ新たなウイルスなどが出現するかわかりませんので、これで安心せずに、「Windows Update」を定期的に行うなど日々のセキュリティ対策を心がけましょう。

実際にセキュリティ対策を行うには

インターネットの接続の設定については、（富士通サービスアシスタント）のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットを始めるための設定」をご覧ください。上記「セキュリティ対策の流れについて」で説明した内容は、設定する手順の中で説明されています。

ここでは、一般的な手順を説明します。

利用されるプロバイダや回線事業者によっては、「インターネット／Eメール」の手順が当てはまらない場合もありますので、そのような方は、こちらをご覧ください。

重要

次の方は、「インターネット接続ファイアウォール」を有効にしないでください

セットアップができないなど一部の機能が使えなくなる場合があります。

- ・ホームサーバー機能内蔵の機種でブロードバンド・インターネットをご利用の方
 - ・「ファミリーネットワークステーション」、「ファミリーネットワークステーション-T」をご利用の方
- ホームサーバー機能や、「ファミリーネットワークステーション」などには、ファイアウォールの機能が搭載されていますので、Windows XPの「インターネット接続ファイアウォール」を有効にする必要はありません。「Windows Update」を実行する」の手順のみ行ってください。

ブロードバンド・インターネットでは、まだケーブルをつながないでください

ブロードバンド・インターネットでは、多くの場合、インターネット用の回線とパソコンをケーブルで接続するだけで、インターネットに接続されてしまいます。

必ずケーブル類の接続を完了する前に、「インターネット接続ファイアウォール」を有効にしてください。

■ インターネットを始めるための設定をする

（ダイヤルアップ、広帯域の方のみ）

次の方は、インターネットを始めるための設定をしてください。

- ・一般の電話回線（アナログ）、ISDN回線、携帯電話 /PHS をお使いの方など、ダイヤルアップ接続の方
- ・Windows XP 標準の PPPoE を利用される方（広帯域アイコンで接続する方）

インターネットを始めるための設定方法については、ご利用のプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。

すでに設定ができている方は、次の「Windows XP のインターネット接続ファイアウォールを有効にする」に進んでください。

ADSL やケーブルテレビ (CATV)、光ファイバー (FTTH) などのブロードバンド・インターネット (Windows XP 標準の PPPoE 利用を除く) をご利用の方は、ここではまだ設定しません。次の「Windows XP のインターネット接続ファイアウォールを有効にする」に進んでください。

■ Windows XP のインターネット接続ファイアウォールを有効にする

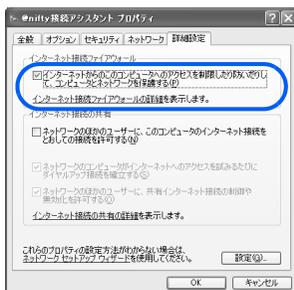
- 1 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックします。
- 3 ファイアウォールを有効にしたい接続方法のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックします。



ADSL やケーブルテレビ (CATV) などのブロードバンドを使う場合、右クリックします。

一般の電話回線 (アナログ)、ISDN 回線、携帯電話 / PHS を使う場合、右クリックします。

- 4 「詳細設定」タブをクリックします。
- 5 「インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」の をクリックして、 にします。



6 「OK」をクリックします。

アイコンの形状が変わり、ファイアウォールが有効になります。

例：手順3で「ダイヤルアップ」のアイコンを右クリックした場合



錠前のマークが付きま
す。

■ インターネットを始めるための設定をする

(Windows XP 標準の PPPoE 利用を除くブロードバンド・インターネットのみ)

ADSL やケーブルテレビ (CATV)、光ファイバー (FTTH) などのブロードバンド・インターネット (Windows XP 標準の PPPoE 利用を除く) をご利用の方は、インターネットを始めるための設定をしてください。

インターネットを始めるための設定方法については、ご利用のプロバイダや回線事業者から提供されたマニュアルをご覧ください。

次の方は、すでに設定が終了していますので、次の「インターネットに接続する」に進んでください。

- ・ 一般の電話回線 (アナログ)、ISDN 回線、携帯電話 /PHS をお使いの方など、ダイヤルアップ接続の方
- ・ Windows XP 標準の PPPoE を利用される方 (広帯域アイコンで接続する方)

■ インターネットに接続する

通信の回線を接続し、インターネットに接続します。接続する方法については、ご利用のプロバイダや回線事業者から提供されたマニュアルをご覧ください。

■ 「Windows Update」を実行する

1 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「Windows Update」の順にクリックします。

「Windows Update」の画面が表示されます。

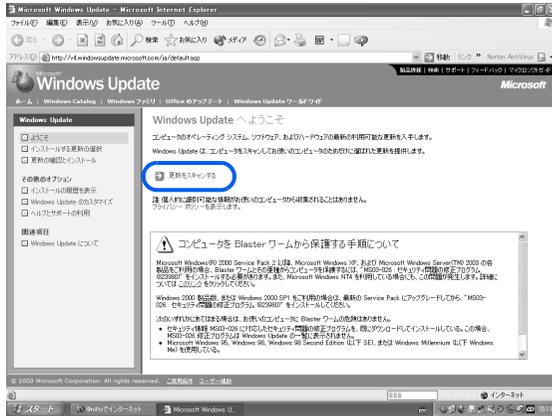
POINT

「セキュリティ警告」の画面が表示されたら

初めて Windows Update を実行したときのみ表示されます。

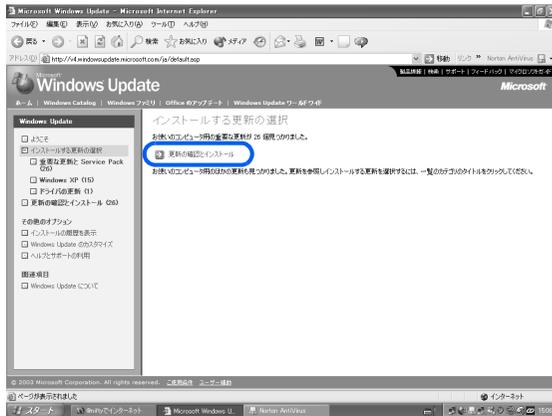
1. 「はい」をクリックします。

2 「更新をスキャンする」をクリックします。



パソコンの状態を診断し、更新情報を取得します。

3 「更新の確認とインストール」をクリックします。



「重要な更新」について更新情報のリストが表示されます。

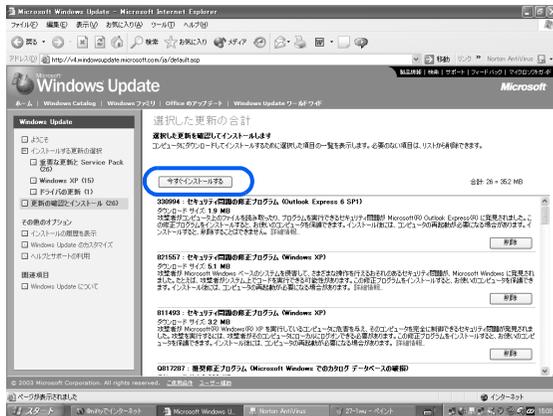
POINT

インターネットへ情報を送信するにあたっての注意が表示されたら「はい」をクリックします。

4 内容を確認します。通常は、ここに表示された項目はすべてインストールすることをお勧めします。

どうしても適用したくない項目がある場合だけ、その項目の右にある「削除」をクリックします。

5 「今すぐインストールする」をクリックします。



修正プログラムがインストールされます。

POINT

ほかの修正プログラムとは別にインストールが必要な修正プログラムがあると表示されたら

修正プログラムの中には、同時にインストールできないものがあります。この場合は、画面の指示に従ってインストールした後、もう1度手順1 (●▶ P.19) から「Windows Update」の操作を実行します。

修正プログラムの使用許諾契約が表示されたら

内容を確認し、「同意します」をクリックします。

Windows の再起動を要求する画面が表示されたら

「OK」をクリックして再起動します。

更新が完了します。

POINT

更新する項目について

「Windows Update」では、「重要な更新」以外に「ドライバ」なども更新できますが、富士通製のソフトウェアに関しては「アップデートナビについて」(●▶ P.25) で更新できますので、そちらのご利用をお勧めします。それ以外の項目については、内容により更新が必要かどうかご判断ください。

なお、「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作、および実施後のパソコンの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

■ インターネットの接続を切断する (ダイヤルアップ接続の方のみ)

ダイヤルアップ接続の方は、必ずインターネットの接続を切断してください。

切断しないと通信料金が加算されます。

インターネットの接続を切断する方法については、「切断する」(●▶ P.127) をご覧ください。

■ Windows XP のインターネット接続ファイアウォールを無効に戻す

1 「Windows XP のインターネット接続ファイアウォールを有効にする」(●▶ P.18) の手順 1～4 を行います。

- 2 「インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する」のをクリックして、にします。

ファイアウォールが無効に戻ります。

- 3 「OK」をクリックします。

これでパソコンが最新の状態になりましたが、初めて接続するときだけではなく、日々のセキュリティ対策も必要です。

次に日常的に行っていただきたい対策を紹介します。

ウイルスや不正アクセスからパソコンを守る

パソコンに保存されている大切なデータや個人情報などを、他人に使用されたり、破壊されたりするのを防ぐために、日頃からセキュリティ（防犯対策）に心がけましょう。

パソコンのセキュリティには、Windows にパスワードを設定して、パソコンを他人が勝手に使用できないようにする方法や、専用のアプリケーションを使ってパソコンをコンピュータウイルスや悪質なハッカーから守る方法など、さまざまなものがあります。

セキュリティ対策について詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「FMVの使い方」→「安心・サポート」をご覧ください。

Windows Update について

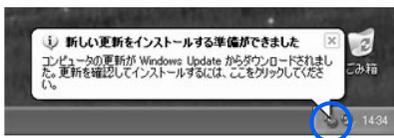
「Windows Update」は、Windows を常に最新の状態に整えるマイクロソフト社が提供するサポート機能です。ウイルスが侵入するセキュリティホールをなくすための対策なども Windows Update で行われます。

こまめに実行して、ウイルス対策をしましょう。

ここでは、「Windows Update」の中の「重要な更新」をインストールする方法について説明します。

- 画面右下に「新しい更新をインストールする準備ができました」と表示されたらご購入時の設定では、インターネットに接続すると、自動的にパソコンの状態を診断して、更新情報をお知らせします。更新情報をお知らせするメッセージが表示されたら、次の手順に従ってインストールし、最新の状態に更新してください。

- 1 通知アイコンをクリックします。



- 2 「インストールの準備ができました」と表示されます。

POINT

更新情報の詳細を知りたい場合

1. 「詳細」をクリックします。
「重要な更新」について更新内容が表示されます。
2. 内容を確認します。通常は、ここに表示された項目はすべてインストールすることをお勧めします。
どうしても更新したくない項目がある場合だけ、その項目の左にあるをクリックして、にします。

3 「インストール」をクリックします。



更新内容がインストールされます。
インストールが完了すると、そのことを通知するメッセージが表示されます。

4 再起動を要求する画面が表示された場合は、「はい」をクリックして再起動します。

POINT

更新する項目について

「Windows Update」では、「重要な更新」以外に「ドライバ」なども更新できますが、富士通製のソフトウェアに関しては「アップデートナビについて」(●▶ P.25)で更新できますので、そちらのご利用をお勧めします。それ以外の項目については、内容により更新が必要かどうかご判断ください。

なお、「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

■手動で「スタート」メニューから「Windows Update」を実行する

長期間パソコンを使っていない場合は、パソコンを起動してインターネットに接続したら、すぐに「Windows Update」を実行しましょう。

手順については、「「Windows Update」を実行する」(●▶ P.19)をご覧ください。

■Officeのアップデートについて

「Officeのアップデート」は、Office製品を最新の状態に整え、セキュリティと安定性を強化し、重要なアップデートを提供するためにマイクロソフト社が提供するサポート機能です。

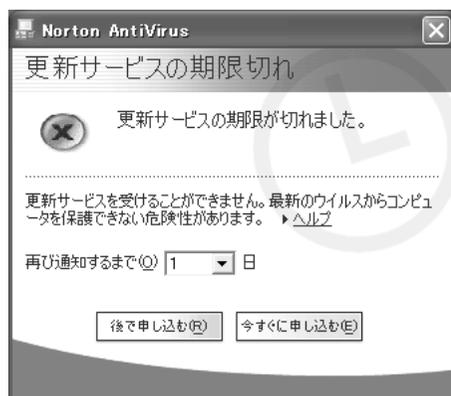
「Windows Update」の画面から「Officeのアップデート」を選択して実行できます。

アップデートの方法については、表示される画面に従ってください。

Norton Internet Security について

このパソコンには、「Norton Internet Security」というアプリケーションが用意されています。起動方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」→「Norton Internet Security」をご覧ください。

「Norton Internet Security」の使用期限は、使用開始後 90 日間です。使用期限が切れると、次の画面が表示されます。



使用期限を過ぎると、ウイルス定義ファイルが更新されないため、最新のウイルスからパソコンを守ることができません。

更新サービス (有料) を申し込んで、ウイルス対策をすることをお勧めします。

更新サービスを申し込むには、「更新サービスの期限切れ」の画面で「今すぐに申し込む」をクリックし、画面の手順に従ってください。

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。お問い合わせ窓口については、『サポート&サービスのご案内』→「アプリケーションのお問い合わせ先一覧」をご覧ください。

このパソコンのご購入時の設定について

ご購入時の設定のうち、一般にウイルスに狙われやすいと言われているものは次の表のとおりです。

これらの設定を変更するとセキュリティ面はより安全になりますが、アプリケーションなどの機能が制限されることがあります。

設定を変更する場合は、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「FMV の使い方」→「安心・サポート」→「このパソコンのセキュリティ設定について」をご覧ください。制限事項を理解の上、お客様自身の判断で行ってください。

Windows XP のインターネット接続ファイアウォール	無効
Norton Internet Security	初回起動時から有効
ポート (135、137、138、139、445)	すべて開放
DCOM	ON
「Outlook 2003」または「Outlook Express」の HTML メール	有効
「Outlook 2003」または「Outlook Express」のプレビュー機能	有効

5 パソコンを最新の状態にする

ここでは、Windows を最新の状態にする「Windows Update」とマニュアルやドライバなどを最新の状態にする「アップデートナビ」の紹介をします。

「Windows Update」「アップデートナビ」は、インターネットを利用するサポート機能です。ご利用になるには、インターネットに接続できる環境が必要です。インターネットに接続するための設定や方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」、またはご利用のプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。

Windows Update について

「Windows Update」は、Windows を常に最新の状態に整えるためのマイクロソフト社が提供するサポート機能です。

「Windows Update」を実行すると、Windows やソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正できます。パソコンは常に最新の状態に整えて、快適に使いましょう。

また、最新の状態にすることにより、ウイルスが侵入したり、不正アクセスされたりするセキュリティホールをなくすための対策もされます。セキュリティ対策の一つとしても、こまめに「Windows Update」を実行して、安心してパソコンを使えるようにしましょう。

「Windows Update」の実行方法については、「セキュリティについて」(▶ P.16) をご覧ください。

POINT

ウイルス定義ファイルの更新もお忘れなく！

セキュリティ対策には、「Windows Update」だけでなくウイルス定義ファイルの更新も必要です。

ウイルス定義ファイルの更新については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」→「Norton Internet Security」をご覧ください。

アップデートナビについて

このパソコンには、パソコンを弊社推奨の状態に整えるための「アップデートナビ」というサポート機能が用意されています。

「アップデートナビ」は、インターネットを經由して、弊社が推奨する最新情報を確認し、お使いのパソコンが安定して動作するお勧めの状態にすることができます。画面に表示されるメッセージに従って操作すると、簡単にアップデート（更新）できます。

メッセージが表示されたら、次の手順に従って更新し、パソコンを常に最新の状態にして、快適に使いましょう。

POINT

ブロードバンド環境でのご利用を推奨します

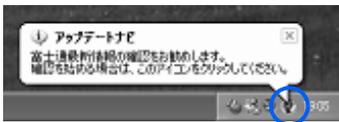
インターネットを利用して自動で定期的に更新情報を確認するので、ブロードバンドの環境でお使いになることを強く推奨します。

推奨環境以外でご利用になるとソフトウェアの規模によっては、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

画面右下の通知領域に「アップデートナビ」のメッセージが表示されたら

自動的にインターネット上の情報をチェックし、更新情報があると、メッセージが表示されます。

1 メッセージが表示されたら、をクリックします。



POINT

「ご利用になる上でのご注意」の画面が表示されたら

初めてアップデートナビを実行したときのみ表示されます。

1. 内容をよくご覧になり、「承諾する」をクリックします。
「承諾しない」をクリックした場合、「アップデートナビ」はご利用いただけません。

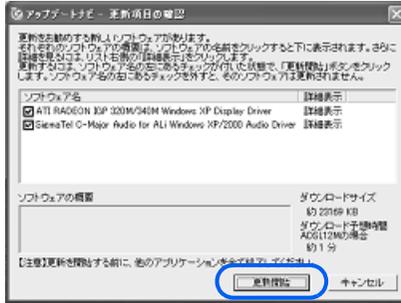
「更新項目の確認」ウィンドウが表示されます。



2 更新項目を確認します。必要に応じて、概要、詳細をご覧ください。

更新したくない項目がある場合は、その項目の左にあるをクリックして、にします。通常は、すべての項目を更新することをお勧めします。

3 「更新開始」をクリックします。



更新情報が自動的にダウンロードされ、インストールされます。

4 パソコンの再起動を要求するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。

表示されない場合は、これで更新は完了です。



パソコンが再起動し、更新が完了します。

手動で「アップデートナビ」を実行する

「アップデートナビ」で情報を更新したいときは、手動で「アップデートナビ」を実行できます。

1 画面右下の通知領域にある を右クリックし、「富士通へ最新情報を確認」をクリックします。

このあとの手順については、「画面右下の通知領域に「アップデートナビ」のメッセージが表示されたら」(▶P.26)の手順1のPOINT以降をご覧ください。

6 パソコンのユーザー登録をする

ユーザー登録とは、FMV のユーザーとしてお客様の情報、およびご購入された FMV の機種情報を弊社に登録していただくことを言います。

ユーザー登録をしていただくと、お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行され、自動的に「FMV ユーザーズクラブ AzbyClub（アズビィクラブ）」の会員として登録されます。AzbyClub の会員の皆様は、AzbyClub のさまざまなサービスを無料でご利用いただけます（一部有料）。

入会費や年会費なども無料です。

重要

以前に富士通製品をご購入され、すでにユーザー登録番号をお持ちの方は

お客様の情報がユーザー登録番号と共に弊社に登録されています。登録されているお客様の情報に、今回ご購入いただいたパソコンの機種情報（製品型名と製造番号）を追加してください。新たに機種情報を追加すると、その機種に合わせた AzbyClub のサービスをご利用できるようになります。

機種情報の追加については、「すでに他の富士通製品でユーザー登録番号をお持ちの方は」（▶▶ P.29）をご覧ください。

ユーザー登録をするとご利用になれるサービス

AzbyClub では、さまざまなサービスをご用意しております。

詳しくは  『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

ご利用には、ユーザー登録時に発行されるユーザー登録番号と、パスワードが必要になります。ユーザー登録の際は、必ず控えをお取りください。

■ Azby テクニカルセンター（お電話や E メールによるお問い合わせ）

AzbyClub 会員専用技術相談窓口「Azby テクニカルセンター」（一部有料）をご利用いただけます。

■ FMV 活用サイト AzbyClub ホームページ

お客様がお使いのパソコンに関する最新情報や、活用情報が満載です。また、会員向けのショッピングサービスやお得なキャンペーン情報もご紹介します。

<http://azby.fmworld.net/>

■ サービスアシスタント

サポートツール「サービスアシスタント」の機能のうち、お客様の問題をインターネットで検索して解決する「インターネット検索」や、パソコンの画面上でお客様とサポート担当者がメッセージ交換をして問題を解決する「オンラインアシスタント」をご利用いただけるようになります。

■ メールサービス

お客様がお持ちのメールアドレスを登録していただくと、「AzbyClub メールサービス」がご利用いただけます。「AzbyClub メールサービス」には、イベントやキャンペーン情報満載の「AzbyClub 通信」や、搭載ソフトウェアの最新バージョン情報やおすすめ商品情報をお知らせする「フレッシュインフォメール」などがあります。

パソコンの画面上でユーザー登録ができます

パソコンの画面上でユーザー登録を行う方法には、「ホームページからのユーザー登録」と、「オンラインユーザー登録」があります。

この2種類のユーザー登録の詳しい操作手順については、「FMV ユーザー登録をする」(▶▶ P.70)をご覧ください。

ホームページからのユーザー登録

インターネットのFMV ユーザー登録専用のホームページからユーザー登録を行います。すでにインターネット接続が可能な方にお勧めします。特に、ADSL 接続サービスやケーブルテレビ (CATV) インターネットなど、料金定額制のインターネット環境が整っていて、インターネットをご利用になる際の毎回の通信料金が発生しない常時接続が可能な方は、この方法でユーザー登録を行ってください。

専用プログラムによるユーザー登録

「FMV オンラインユーザー登録」というユーザー登録専用プログラムでユーザー登録を行います。

この方法では、パソコンと電話回線を接続し、フリーダイヤルを使ってお客様の情報を登録します。電話料金などは一切かかりません。

インターネット接続環境をまだお持ちでない方や、一般の電話回線 (アナログ回線) や ISDN 回線、携帯電話や PHS (PIAFS) でインターネット接続をしている方は、この方法で登録を行ってください。

POINT

ハガキでもユーザー登録ができます

ハガキでのユーザー登録の場合の切手代はお客様のご負担になりますのでご了承ください。詳しくは『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

すでに他の富士通製品でユーザー登録番号をお持ちの方は

以前に富士通製品をご購入され、すでにユーザー登録番号をお持ちの方は、お客様の登録情報に今回新たにご購入いただいたパソコンの機種情報を追加します。

追加の方法については、「FMV ユーザー登録をする」(▶▶ P.70) をご覧になり、手順に従って進んでください。途中に「POINT」として方法が説明されています。

重要

ご登録いただく住所は、日本国内のみとさせていただきます。

ご登録いただいた情報をもとに、次のようなご案内をお送りさせていただきます場合があります (受取の中止は随時行えます)。

- ・弊社または弊社の子会社・関連会社が行うパソコン、ネットワークなどに関連するサポートやサービスのご案内
- ・新製品のご紹介や講習会などのご案内

・アンケート

なお、アンケートなどを送付する際に、必要な情報を委託先に預託することがあります。

ご登録いただいた情報は、後で修正することができます。

ご登録いただいたユーザー登録情報は、FMV 活用サイト AzbyClub（アズビクラブ）ホームページで変更することができます。

詳しくは「ユーザー登録情報を変更するには（機種情報追加や住所変更など）」（●▶ P.79）をご覧ください。

オンラインユーザー登録完了後に @nifty に入会すれば すぐにインターネットが利用可能！

オンラインユーザー登録完了後に表示される「@nifty でインターネット」で @nifty への入会申し込み手続きを行うと、インターネットやEメールをすぐにご利用いただけます。

特典や料金体系、サービス内容については、☞『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

POINT

法人会員として @nifty への入会をご希望の方は

このマニュアルの手順では個人会員の入会方法をご案内しています。法人会員としての入会をご希望の方は、@nifty 法人会員センターへ資料をご請求ください。

問い合わせ方法については、「@nifty へのお問い合わせ」（●▶ P.116）をご覧ください。

AzbyClub のサービスをお得に使う AzbyClub カード

オンラインユーザー登録の場合、登録と同時に AzbyClub カードのお申し込みができます。AzbyClub カードに関する規約など、詳しい説明については、☞『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

■ AzbyClub カードだけの特典があります（入会費、年会費共に無料）

AzbyClub の一部の有料サービスが割引になる特典があります。

■ クレジット機能付き（入会費、年会費共に無料）

お買い物に便利なクレジット機能付きです。MasterCard、VISA、JCB のいずれかからお選びいただけます。また、入会費や年会費共に無料です（2年目以降も無料です）。

POINT

インターネットや専用の入会申込書でもお申し込みいただけます

AzbyClub カードのお申し込みについては、☞『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

7 パソコンでやってみたいことを「@メニュー」で調べる

1

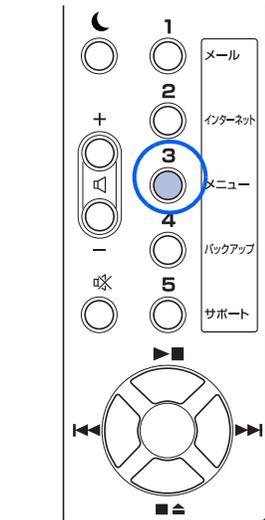
このパソコンにはさまざまなアプリケーションが入っています。FMV でやりたいことが決まっているけど、どのアプリケーションを使えばよいのかわからない。そんな時は「@メニュー」を使って、目的からアプリケーションを選びましょう。

「@メニュー」の起動方法

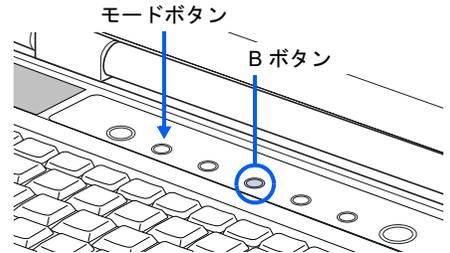
1 「@メニュー」を起動します。起動方法は機種により異なります。

「スタート」ボタン→「@メニュー」の順にクリックしても起動できます。

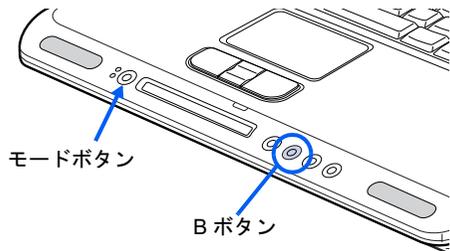
- DESKPOWER C, CE シリーズ
キーボードの「メニュー」ボタンを押す
- DESKPOWER T, L シリーズ
キーボードの「Menu」ボタンを押す



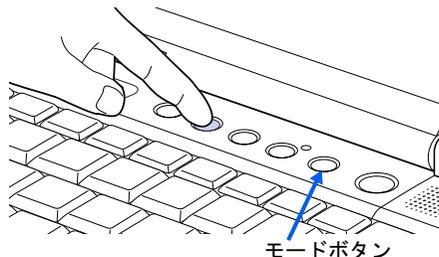
- BIBLO NB シリーズ
モードボタンで「Application」モードにして「B」ボタンを押す
・ NB75G/T、NB75G、NB70G、NB75GN



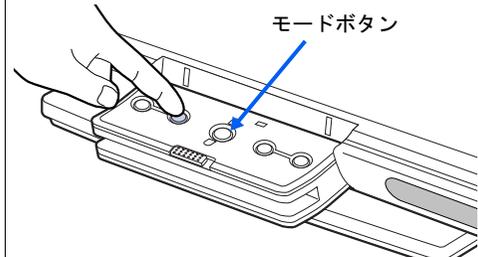
- ・ NB55G/T、NB55G、NB50G、NB50GN



- BIBLO MG シリーズ
モードボタンで「Application」モードにして「B」ボタンを押す



- BIBLO RS シリーズ
モードボタンで「Application」モードにして「B」ボタンを押す



■ BIBLO NH、LOOX シリーズ
画面にある  をクリック

注：お使いの機種により、イラストが若干異なる場合があります。

POINT

添付されているアプリケーションについて

このパソコンに添付されているすべてのアプリケーションの一覧は、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」をご覧ください。

「@メニュー」を使う

1

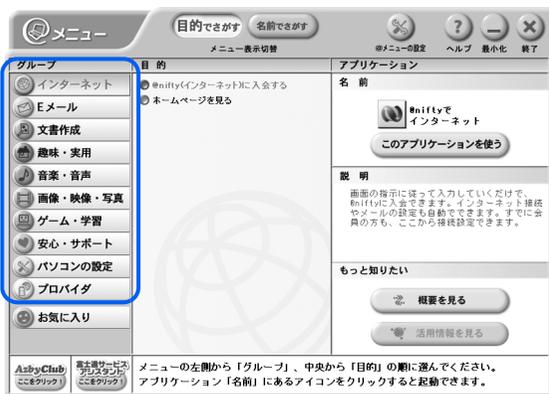
Step 1

「@メニュー」を起動します
起動方法は「@メニュー」の起動方法（▶▶ P.31）をご覧ください。



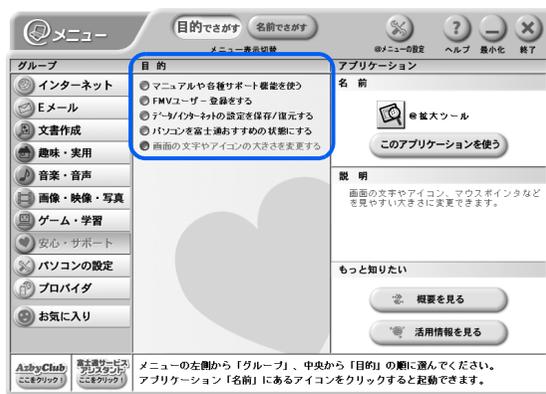
Step 2

「グループ」の中からやってみたいことのジャンルを選びます



Step 3

「目的」の中からやってみたいことを選びます



Step 4 アイコンをクリックすると、アプリケーションが起動します。



クリックするとアプリケーションが起動します。

「概要を見る」をクリックすると、アプリケーションに関する詳しい説明を見ることができます。

■特長

アプリケーションの特長が紹介されています。

■活用例

そのアプリケーションを使ってできることが紹介されています。

■画面例

起動したときの画面や、そのアプリケーションで作成した作品例などが紹介されています。

■起動

アプリケーションの起動方法が説明されています。

■使い方

アプリケーションの使い方がわからないときなどに使う、「ヘルプ」の表示方法を説明しています。

■問い合わせ先

そのアプリケーションに関するお問い合わせ先が紹介されています。会社名をクリックするとお問い合わせ先が表示されます。



POINT

起動したアプリケーションや、FMVの使い方がわからないときは？

「画面で見るマニュアル」で調べる」(▶▶ P.48)をご覧ください。

8

ご購入時に「スタート」ボタン→ 「すべてのプログラム」に登録されて いないアプリケーションの起動方法

1

ご購入時に「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」に登録されているアプリケーション以外にも、このパソコンにはアプリケーションが添付されています。ここでは、アプリケーションの起動方法について紹介します。

添付のアプリケーションについて

アプリケーションには次のものがあります。

- ・あらかじめインストールされているもの
- ・「@メニュー」からインストールするもの
(BIBLO LOOX シリーズをお使いの方、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方を除く)
- ・「アプリケーションディスク」からインストールするもの
- ・ディスクをセットして使うもの

「@メニュー」からインストールするもの、「アプリケーションディスク」からインストールするもの、およびディスクをセットして使うものは、ご購入時に「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」に登録されていません。次の方法でアプリケーションをお使いになってください。

アプリケーションの起動方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」からアプリケーションの紹介をご覧ください。

「@メニュー」からインストールする

「@メニュー」に表示されているアイコンがになっているアプリケーションは、一度「@メニュー」から起動すると、パソコンにインストールされ、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」メニューからでも起動できるようになります。また、「@メニュー」上のアイコンも、それぞれのアプリケーションのものに変わります。

BIBLO LOOX シリーズをお使いの方、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、「@メニュー」からインストールできません。次の「「アプリケーションディスク」からインストールする」をご覧ください。

(例) 初めて「Norton Internet Security」を起動する場合

ご購入時の状態では、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」メニューに「Norton Internet Security」はありません。

- 1 「@メニュー」を起動します。
- 2 「名前でさがす」ボタンをクリックし、「グループ」から「安心・サポート」をクリックします。
- 3  (Norton Internet Security) をクリックします。

以下のメッセージが表示され、「Norton Internet Security」が起動します。メッセージに従って、パソコンを再起動してください。



以上の操作で、「@メニュー」の「Norton Internet Security」のアイコンが  に変わり、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」に「Norton Internet Security」が登録されます。

このように、一度「@メニュー」で起動したアプリケーションは「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」メニューに追加され、「@メニュー」以外からでも起動できるようになります。

POINT

になっているアプリケーションを削除するには (DESKPOWER C90GW/C、CE70GN/C、BIBLO MG70G/ST を除く)

「@メニュー」内のアイコンが  になっているアプリケーションは、ご購入時の状態ではハードディスクの中に圧縮データが保存されています。これらのアプリケーションは「@メニュー」からの初回起動時に自動的にインストールされますが、アプリケーションをインストールした後もハードディスク内の圧縮データは残ります。これらのアプリケーションを完全に削除したいときには、以下のフォルダ内にある各アプリケーションのフォルダも削除してください。

C:\Pifmae¥ (削除したいアプリケーションのフォルダ)

また、削除したいアプリケーションとフォルダ名は、「アプリケーションディスク」の中にある Indexcd.htm で確認してください。

アプリケーションディスクからインストールする

このパソコンに添付の「アプリケーションディスク」に入っているアプリケーションをパソコンにインストールする方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」→「FM かんたんインストール」をご覧ください。

ディスクをセットして使う

1

機種によっては、辞書や地図などのアプリケーションがディスクで添付されています。これらのアプリケーションは、次の手順に従ってお使いください。

(例)「広辞苑」を使う

- 1 「@メニュー」を起動します。
- 2 「名前でさがす」ボタンをクリックし、「グループ」から「趣味・実用」をクリックします。
- 3 「広辞苑」をクリックします。
- 4 「広辞苑第五版・現代用語の基礎知識 2003年版のCD-ROMをセットしてください。」という画面が表示されたら、添付のディスクをCD/DVDドライブにセットします。

POINT

DESKPOWER C90GW/C、CE70GN/C、BIBLO MG70G/ST をお使い方

ディスクはハードディスクの仮想ディスク領域に保存されていますので、ディスクをCD/DVDドライブにセットする必要はありません。自動で仮想ディスクがセットされます。仮想ディスクについては、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「仮想ディスクセットツール」→「FM 仮想ディスクセットツール」と仮想ディスクについて」をご覧ください。

このあとは、メッセージに従って操作してください。

9 バックアップで大切なデータを守る

大切なデータの予備を保存しておくことを「バックアップ」と呼びます。大切なデータを守るバックアップの紹介をします。

大切なデータはバックアップしましょう

万が一なんらかの原因で、Windows がうまく起動しなくなってパソコンをご購入時の状態に戻さなければならなくなった場合や、大切なデータを誤って紛失してしまった場合に備え、大切なデータは予備を保存しておくことをお勧めします。

パソコンには次のようないろいろなデータが保存できます。

- ・ デジタルカメラの写真
- ・ 文章、イラスト、映像
- ・ 知人とのメール
- ・ アドレス帳に登録したメールアドレス
- ・ Internet Explorer のお気に入り（ホームページのアドレス集）

しかし、次のような状態になると、多くの場合、保存したデータは、もう元に戻すことはできません。

- ・ ファイルが壊れた
- ・ 誤って消去した
- ・ ハードディスクが壊れた
- ・ Windows が起動しなくなった
- ・ ご購入時の状態に戻す

いつこのような状態になるかはわかりません。こうなったときに被害を最小限にとどめるためにも、大切なデータは日頃から定期的にバックアップを行う習慣をつけましょう。

バックアップ方法

バックアップには次のような方法があります。

FM かんたんバックアップを使う

このパソコンに添付の「FM かんたんバックアップ」を使うと、大切なデータおよびインターネットやEメールの設定などを、簡単な手順でバックアップすることができます。

ファイルをコピーする

ハードディスクのCドライブに保存されているファイルを、ハードディスクのDドライブ、フロッピーディスク、CD/DVDなどにコピーしてバックアップする方法です。

バックアップの詳しい操作方法は、「バックアップする」(▶▶P.143)をご覧ください。

2

第 2 章

マニュアルやサポートを使いこなそう

このパソコンをお使いになるうえでわからないことがあったときの、情報の探し方などを説明しています。

1	マニュアルのどこに何が載っているの？	40
2	サービスアシスタントの使い方	42
3	「パソコン入門」でパソコンの基本的な使い方を覚える	46
4	「画面で見るマニュアル」で調べる	48
5	AzbyClub ホームページで調べる	54
6	ヘルプを使いこなそう	57

1 マニュアルのどこに何が載っているの？

このパソコンには、本で読むマニュアルと、画面で見るマニュアル（サービスアシスタント）があります。

本で読むマニュアルには、主にパソコンを使いはじめるときの情報やトラブルを回避する情報、富士通のサポートに関する情報などが紹介されています。

画面で見るマニュアルには、パソコンを使う上で必要な情報が豊富に紹介されています。また、画面で見るマニュアルの中は検索することもできるので知りたい情報をいち早く見つけることができます。

目的別マニュアルガイド

📖 本のマニュアル



🖥️ (サービスアシスタント) の
トップ画面から見るマニュアル



「サービスアシスタント」の起動方法
(●▶▶ P.44)

■ 初めてパソコンをお使いになる方	
パソコンを使う上での基礎知識を身に付けたい	🖥️ (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「パソコン入門」
Windows の基礎知識を身に付けたい・練習したい	
マウス/フラットポイントを使う練習がしたい	
文字入力 of 練習がしたい	📖 『基本操作クイックシート』
ローマ字入力のつづりを知りたい	
基本操作の早見表を手元に置いておきたい	
■ このパソコンの性能や特長について	
このパソコンの仕様一覧を見たい	📖 『パソコンの準備』
AzbyClub って何？	📖 『サポート & サービスのご案内』
ユーザー登録をすると、どんな特典あるの？	
AzbyClub に入会したい	📖 『使いはじめガイド』 (この本です)
パソコンのユーザー登録をしたい	
サービスアシスタントって何？	
パソコンの使い方を知りたいとき	
「すべてのプログラム」に登録されていないアプリケーションって？	
大事なデータの予備を保存したい (バックアップ)	

添付されているアプリケーションの一覧を見たい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「添付アプリケーション一覧」
〇〇というアプリケーションはどうやって使うの？	
パソコンの各部の名称や働きを知りたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「FMV の使い方」
〇〇したいときには、どのアプリケーションを使うの？	
プリンタやデジタルカメラはどこにつなぐの？	
メモリを増設したい	
テレビを見たい	
リモコンの使い方を知りたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「他社周辺機器の動作確認情報」
あの周辺機器はこのパソコンで使えるの？	
このパソコンのおすすめの使い方を知りたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「おすすめの使用法」
いろんなファイルをダウンロードしたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「ダウンロードサービス」
パソコンを最新の状態にしたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「ダウンロードサービス」 📖 『使いはじめガイド』 (この本です)
■ インターネット / E メール	
インターネットやEメールの基礎知識を身に付けたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「インターネット / Eメール」
インターネットやEメールの設定をしたい	
ホームページの見かたを知りたい	
Eメールを送りたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「FMV の使い方」
ウイルス対策などのセキュリティについて知りたい	
プロバイダに入会してインターネットを始めたい	📖 『使いはじめガイド』 (この本です)
■ トラブル発生！	
パソコンの故障診断をしたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「ハードウェアの故障診断」
このパソコンの制限事項や注意事項を知りたい	🔧 (サービスアシスタント) のトップ画面→ 「お使いになる上での注意事項」
電源が入らない！画面が表示されない！動かない！ などのトラブル	📖 『トラブル解決ガイド』
パソコンをご購入時の状態に戻したい (リカバリ)	
■ お問い合わせ窓口	
富士通製品に関する問い合わせをしたい	📖 『サポート & サービスのご案内』
アプリケーションに関する問い合わせをしたい	
故障かな？	
富士通のサポートについて知りたい	

2 サービスアシスタントの使い方

サービスアシスタントの起動方法については「「サービスアシスタント」の起動方法」(●▶P.44)をご覧ください。

「サービスアシスタント」で調べる

「サービスアシスタント」には、次の機能があります。

■ 画面で見るマニュアル

「FMV の使い方」や「添付アプリケーション一覧」など、FMV に関するさまざまな情報が紹介されています。

■ 検索機能

「画面で見るマニュアル」内やインターネットの Q&A 情報を、知りたいキーワードや文章で検索することができます。

■ パソコンの故障診断

故障かな?と思った箇所を選んで、パソコンを診断することができます。

■ サポート担当者への相談

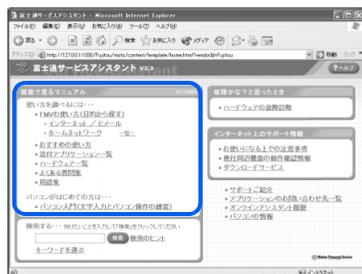
サポート担当者に相談をする際の方法を選択することができます。

なお、オンラインアシスタントを使うと、サポート担当者に直接問い合わせを行うことができます。

ここでは、「画面で見るマニュアル」で調べるときの流れを説明します。

Step 1: 「画面で見るマニュアル」で調べる

パソコンの使用目的やアプリケーションの名前などから知りたい情報を探すことができます。「画面で見るマニュアル」で調べる」(●▶P.48)

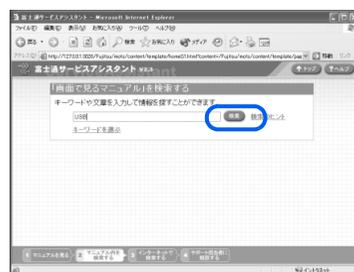


Step 2: 「画面で見るマニュアル」内を検索する

目次からでは知りたい情報が見つからない場合は、「画面で見るマニュアル」内を検索することができます。



「マニュアル検索」をクリックします。



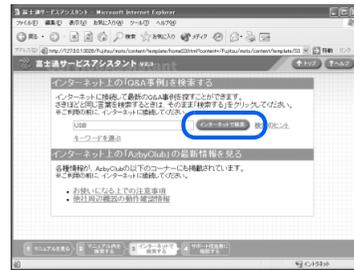
キーワードや文章を入力して「検索」をクリックすると、検索結果が表示されます。

Step 3：インターネットで検索する【注】

知りたい情報が「画面で見るマニュアル」内になかったら、インターネットの最新のお問い合わせ事例の中から検索することができます。



「画面で見るマニュアル」の検索結果の画面で、「インターネット検索」をクリックします。



キーワードや文章を入力してから「インターネットで検索」をクリックすると、検索結果が表示されます。

Step 4：サポート担当者に相談する【注】

マニュアルやインターネットで問題を解決できない場合はサポート担当者に直接お問い合わせができます。



Step3 の検索結果の画面で「サポート担当者に相談する」をクリックします。



3種類のお問い合わせ方法からご自由にお選びいただけます。

オンラインアシスタント

サービスアシスタントの画面上で、24時間待機中のサポート担当者にメッセージ交換で直接質問ができます。

メールサポート

パソコンの操作に関するご相談を送信フォームから送信していただくだけで、あらかじめ登録していただいたメールアドレスに回答が届きます。

サポートコール予約

ご希望の時間帯と質問内容を入力してご予約いただければ、サポート担当者が折り返しお電話にて回答いたします。

注：「Step 3：インターネットで検索する」および「Step 4：サポート担当者に相談する」の機能をご利用になるには、あらかじめパソコンをインターネットに接続してください。また、ご利用の際はユーザー登録時に発行されるユーザー登録番号、およびパスワードが必要です。

「FMV ユーザー登録をする」(●▶ P.70)

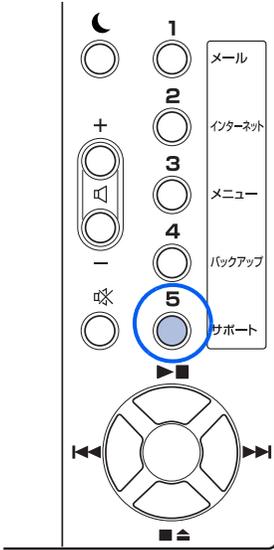
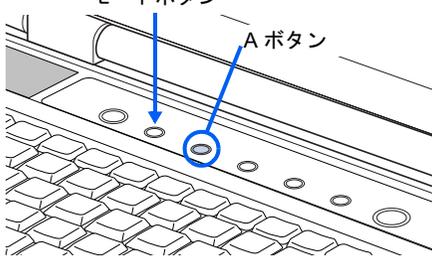
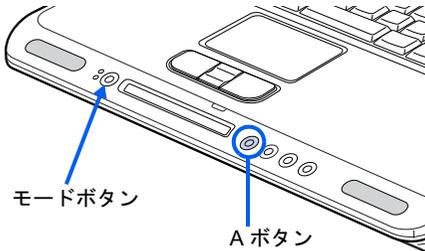
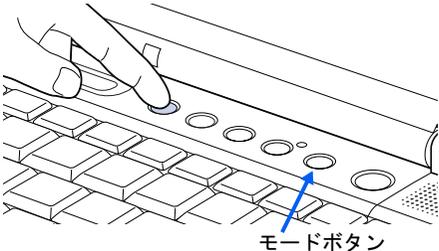
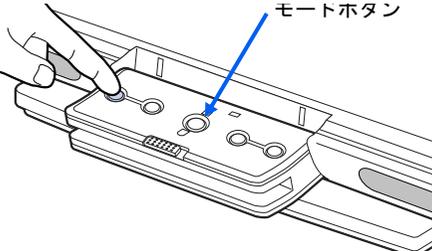
「インターネットに接続する」(●▶ P.120)

なお、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

「サービスアシスタント」の起動方法

1 「サービスアシスタント」を起動します。起動方法は機種により異なります。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント（マニュアル&サポート）」→「富士通サービスアシスタント」の順にクリックしても起動できます。

<p>■ DESKPOWER C, CE シリーズ キーボードの「サポート」ボタンを押す</p> <p>■ DESKPOWER T, L シリーズ キーボードの「Support」ボタンを押す</p> 	<p>■ BIBLO NB シリーズ モードボタンで「Application」モードにして「A」ボタンを押す</p> <ul style="list-style-type: none">・ NB75G/T、NB75G、NB70G、NB75GN  <p>■ NB55G/T、NB55G、NB50G、NB50GN</p> 
<p>■ BIBLO MG シリーズ モードボタンで「Application」モードにして「A」ボタンを押す</p> 	<p>■ BIBLO RS シリーズ モードボタンで「Application」モードにして「A」ボタンを押す</p> 
<p>■ BIBLO NH、LOOX シリーズ 画面にある  をクリック</p>	

注：お使いの機種により、イラストが若干異なる場合があります。

POINT

「このコンピュータにはインターネット接続がありません」と表示されたら

1. 「OK」をクリックします。
2. @niftyを紹介する画面が表示されたら「次へ」をクリックします。
3. 「完了」をクリックします。

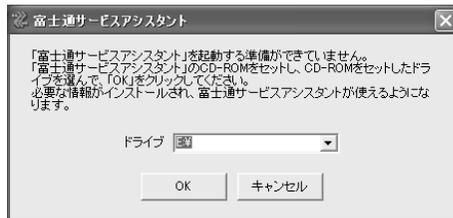
「プログラム制御」というウィンドウが表示されたら

「サービスアシスタント」上のボタンをクリックしてインターネットに接続したときに表示される場合があります。このウィンドウは「Norton Internet Security」というアプリケーションの設定画面です。「mad.exe がインターネットに接続しようとしています。」または「jsharpde.exe がインターネットに接続しようとしています。」と表示されていることを確認し、以下の操作を行ってください。

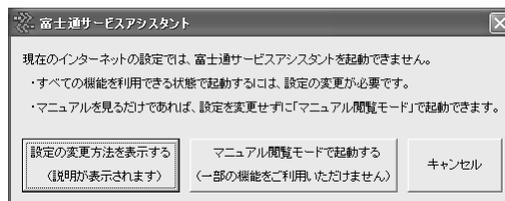
1.  をクリックして「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を許可する」を選択します。
2. 「OK」をクリックします。

「富士通サービスアシスタント」を起動する準備ができていません」というメッセージが表示されたら

このパソコンに添付されている  「富士通サービスアシスタント」の CD-ROM をセットし、「OK」をクリックしてください。



「現在のインターネットの設定では、富士通サービスアシスタントを起動できません」というメッセージが表示されたら



このメッセージは、インターネットオプションでプロキシの設定がサービスアシスタントを起動するのに適していない場合に表示されます。

このメッセージが表示されたときは、ご利用したい内容によって次のいずれかの操作を行ってください。

- ・ サービスアシスタントのすべての機能を利用したい場合
「設定の変更方法を表示する」をクリックしてください。
プロキシの設定の変更手順が表示されるので、画面の指示に従って設定変更を行い、再度サービスアシスタントを起動してください。
- ・ すぐにマニュアルだけ見たい場合
「マニュアル閲覧モードで起動する」をクリックしてください。
マニュアル閲覧モードでは、マニュアルはすべて見られますが、サービスアシスタントの一部の機能をお使いいただけません。詳しくは  『トラブル解決ガイド』 → 「第2章 Q&A集」 → 「Q サービスアシスタントがうまく動かない」をご覧ください。

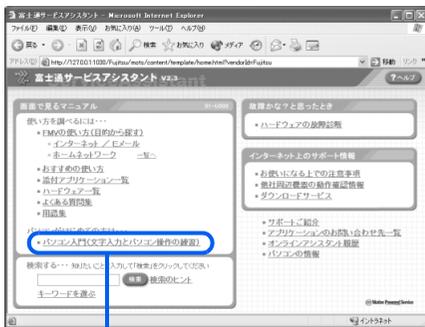
上記以外にサービスアシスタントがうまく動かない場合

 『トラブル解決ガイド』 → 「第2章 Q & A集」 → 「Q サービスアシスタントがうまく動かない」をご覧ください。

3 「パソコン入門」でパソコンの基本的な使い方を覚える

「パソコンを使うのは初めて」という方は、「パソコン入門」でパソコンの基本的な使い方を覚えましょう。「パソコン入門」では、文字の入力方法や Windows の操作方法など、パソコンを使う上で必要なことを楽しく練習しながら覚えることができます。

パソコンを初歩から学ぶには「パソコン入門」



「パソコン入門（文字入力とパソコン操作の練習）」をクリック



「パソコン入門」が表示されます



正しくパソコンを使うための基礎知識や、故障かな？と思った時の対処方法などを、アニメーションを使って楽しく説明します。



キーボードを使いながら、文字入力の大切なポイントを学べます。



マウス / フラットポイントの練習

ゲームを楽しみながら、マウスやフラットポイント（BIBLO NH、NB、MG、LOOX シリーズのみ）の操作のコツがつかめます。



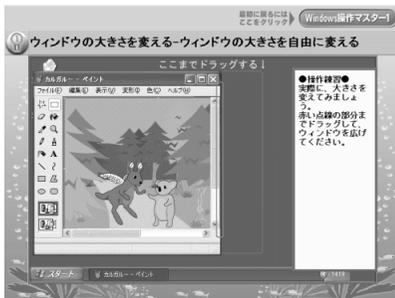
パソコンのしくみ

パソコンの中身やソフトのしくみなどの豆知識を、アニメーションを交えて楽しく説明します。



Windows 操作マスター 1

Windows の操作はパソコンの基本中の基本。ここでは Windows の基本操作や基礎知識などを楽しく学ぶことができます。



4 「画面で見るマニュアル」で調べる

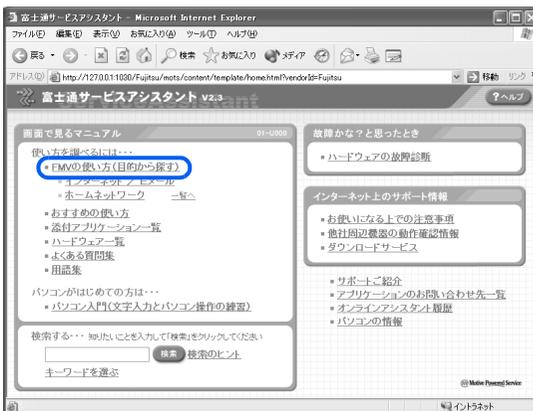
サービスアシスタントの「画面で見るマニュアル」には、「FMVの使い方」や「インターネット/Eメール」、「パソコン入門」など、FMVを使いこなすためのさまざまな情報が紹介されています。

ここでは例として、「FMVの使い方」でアプリケーションの使い方を調べる方法やマニュアルを表示しながらパソコンを操作する方法を説明します。

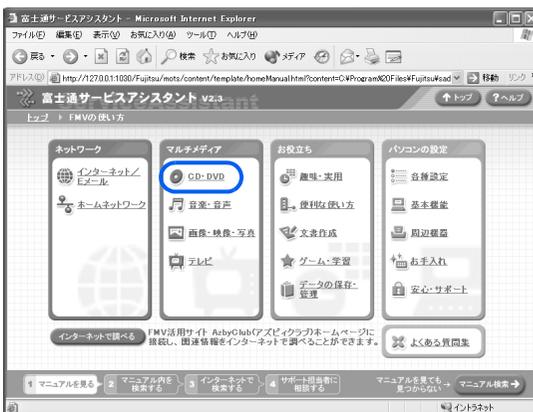
例：お気に入りの音楽をCDに保存する方法を調べる

パソコンにはさまざまなアプリケーションが入っています。ほとんどのアプリケーションには「ヘルプ」と呼ばれる取扱説明書があり、そのアプリケーションに関する情報や、詳しい使い方などが紹介されています。「画面で見るマニュアル」では、目的に合ったアプリケーションと、そのアプリケーションの「ヘルプ」の起動方法を調べることができます。

- 1 「サービスアシスタント」を起動します。
「サービスアシスタント」の起動方法（▶▶ P.44）
- 2 「FMVの使い方」をクリックします。

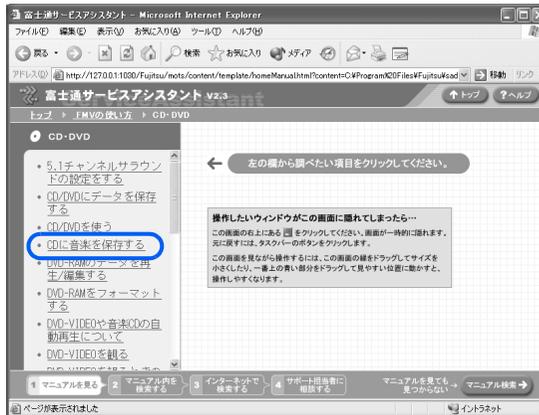


- 3 「CD・DVD」をクリックします。



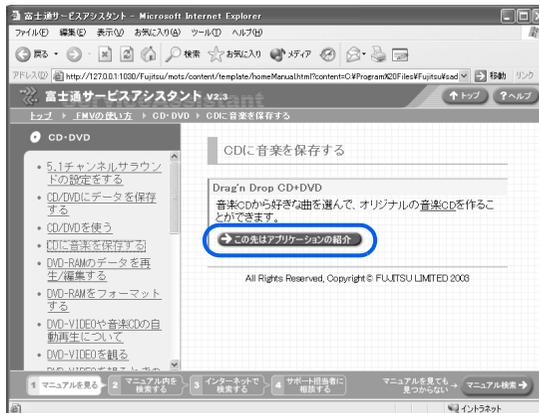
4 「CD に音楽を保存する」をクリックします。

画面右側に CD に音楽を保存するためのアプリケーションが表示されます。



5 CD に音楽を保存するためのアプリケーション「Drag'n Drop CD+DVD」の説明が表示されたら「この先はアプリケーションの紹介」をクリックします。

「Drag'n Drop CD+DVD」の紹介が表示されます。

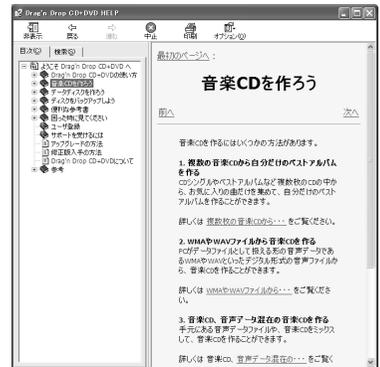


6 「使い方」に記載されている方法で、「Drag'n Drop CD+DVD」のヘルプを起動します。

「Drag'n Drop CD+DVD」の「ヘルプ」には、CDやDVDに音楽を保存する操作手順などが詳しく説明されています



画面を下にスクロールすると、「使い方」があります。

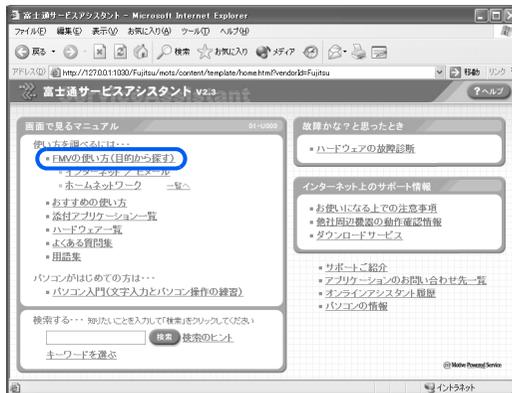


例：「画面で見るマニュアル」で手順を見ながら画面の解像度と発色数を変更する

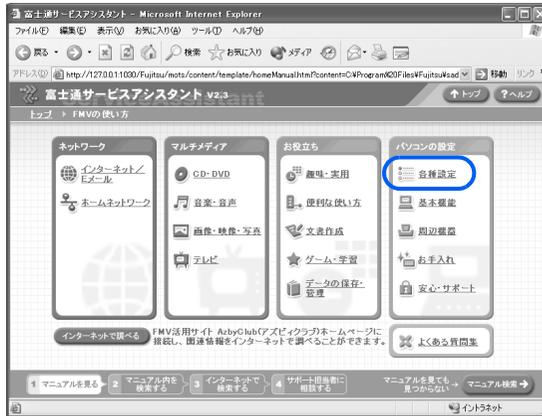
「画面で見るマニュアル」を表示し、読みながら、実際に操作を進めることができます。ウィンドウは、複数表示したまま操作できます。

1 「サービスアシスタント」を起動します。 「サービスアシスタント」の起動方法（▶▶ P.44）

2 「FMVの使い方」をクリックします。

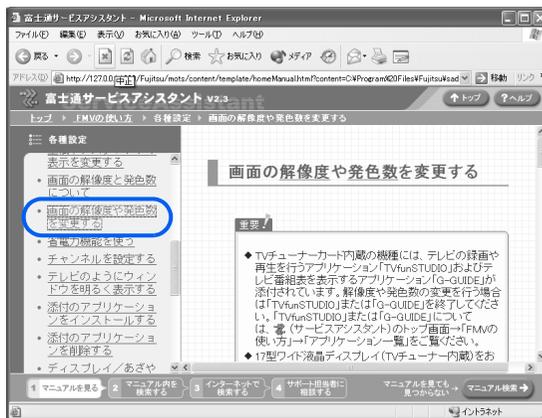


3 「各種設定」をクリックします。



2

4 「画面の解像度や発色数を変更する」をクリックします。



画面の解像度と発色数を変更する手順を説明したマニュアルのページが表示されます。

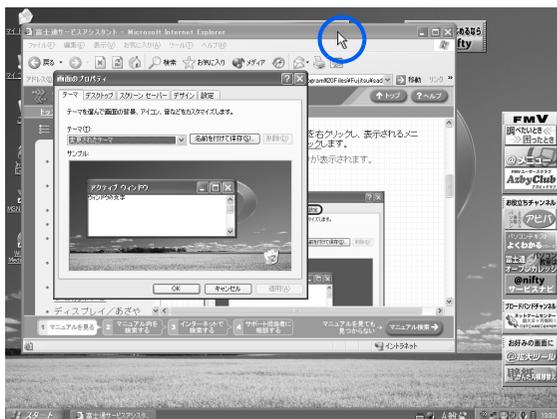
5 マニュアルの手順に従って「画面のプロパティ」ウィンドウを表示します。



6 2つのウィンドウを並べて表示できるように大きさと位置を変更します。

■ 後ろにあるウィンドウを前面に表示する

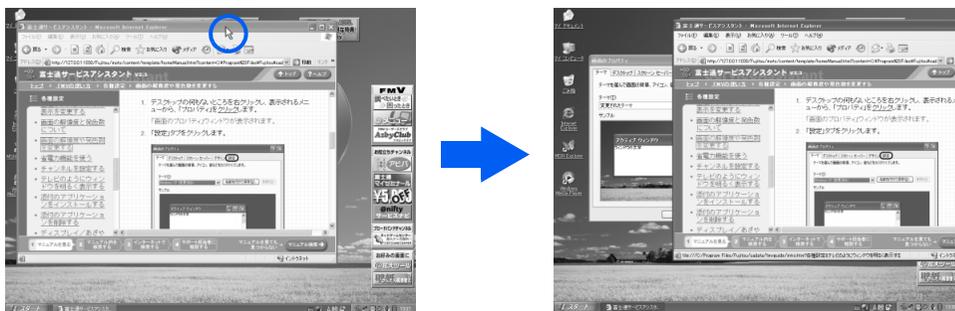
2つのウィンドウが重なっているときは、前面に表示したいウィンドウのタイトルバーをクリックします。



後ろにあるウィンドウが前面に表示されます。

■ ウィンドウ全体が後ろに隠れてしまったら（ウィンドウの位置を変更する）

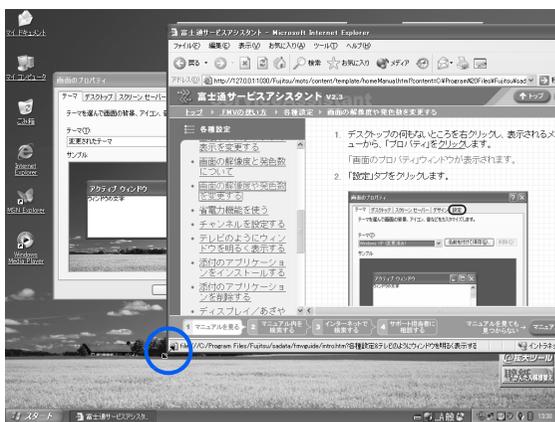
1. 前面のウィンドウのタイトルバーをポイントして、ドラッグします。
2. 後ろに隠れていたウィンドウが現れます。



ウィンドウをお好みの位置に移動します。

■ ウィンドウの大きさを変更する

1. ウィンドウの角をポイントし、マウスポインタが  から  の形に変わったら、ドラッグします。



ウィンドウをお好みの大きさに変更します。

ウィンドウの角をポイントしても、マウスポインタ形が変わらないときは、そのウィンドウの大きさは変更できません。

7 マニュアルを見ながら、操作を続けます。

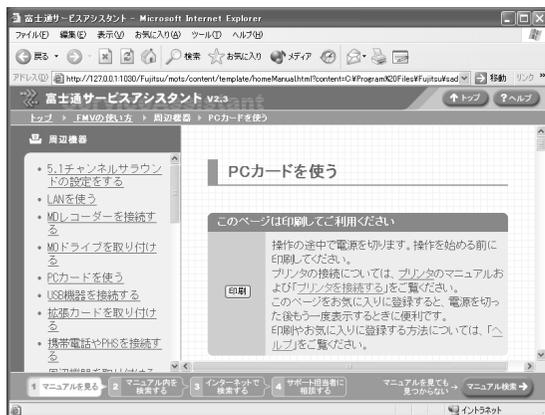


2

「画面で見るマニュアル」を印刷して見ながら操作する

「画面で見るマニュアル」には、操作中に電源を切る場合があります。マニュアルを表示して読みながら操作できないことがあります。

そのような場合には、「画面で見るマニュアル」を印刷して、出力紙を見ながら操作します。次の画面のように、「このページは印刷してご利用ください」と記載のあるページが表示されたら、**印刷**をクリックし、「画面で見るマニュアル」を印刷してください。



5 AzbyClub ホームページで調べる

AzbyClub ホームページは、FMV をより楽しく、より便利に活用するための FMV 活用サイトです。

お客様がお持ちのパソコン、PDA などに関するサポート情報、お客様からのお問い合わせ情報を満載した Q&A 事例のほか、FMV を楽しむための一歩進んだ使い方、お得なキャンペーン情報やイベント情報など、便利で役に立つ情報が満載です。会員専用ページをご利用になるには、ユーザー登録（入会費・年会費無料）が必要です。「FMV ユーザー登録をする」（▶▶ P.70）

AzbyClub ホームページを表示する

パソコンをインターネットに接続する環境が整っていない場合は、「インターネットの始め方」（▶▶ P.81）をご覧ください。

重要

はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

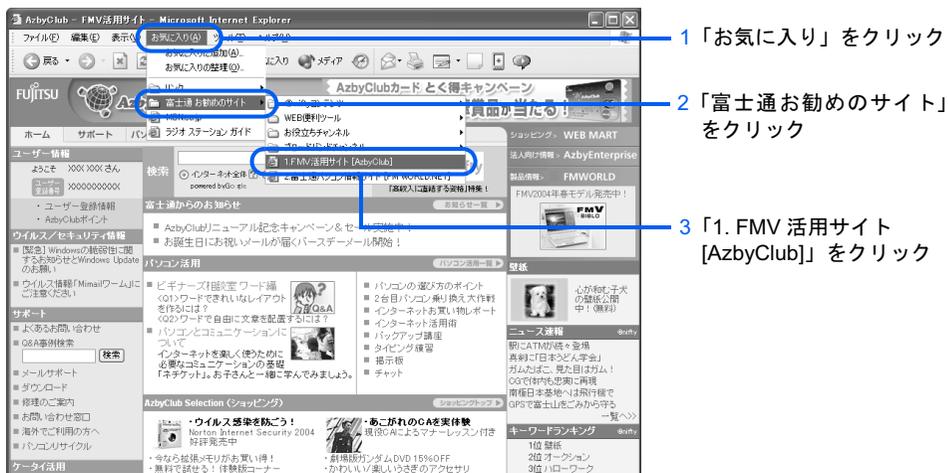
最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」（▶▶ P.16）をご覧ください。

1 インターネットに接続します。

「インターネットに接続する」（▶▶ P.120）

2 Internet Explorerを起動すると、「AzbyClubホームページ」が表示されます。

「AzbyClub ホームページ」が表示されない場合は、「お気に入り」→「富士通お勧めのサイト」→「1. FMV 活用サイト [AzbyClub]」の順にクリックします。



POINT

アドレスを直接入力することもできます。

アドレスを直接指定する場合は、ブラウザのアドレス欄に次のアドレスを入力してください。
http://azby.fmworld.net/

会員専用ページをご利用いただけます

ユーザー登録をされた方は、会員専用ページをご利用いただけます。会員専用ページでは、お客様がお持ちの機種に関する情報を表示したり、会員特典をご利用いただいたりすることができます。
「ユーザー登録をする」(▶▶ P.69)

2

AzbyClub ホームページを活用する

AzbyClub ホームページでは、さまざまなコンテンツをご用意しています。ここでは、パソコンを使いこなすためにご利用いただける代表的なコンテンツを紹介します。

「パソコン活用」

「パソコン活用」では、パソコンの最新情報、パソコンの基礎的な操作方法や一歩進んだ使い方など、パソコンを楽しく活用できるコツが紹介されています。また、お客様どうして情報交換できる掲示板やタイピング練習コーナーも常設しています。



「パソコン活用」をクリックすると、「パソコン活用」のトップページが表示されます。

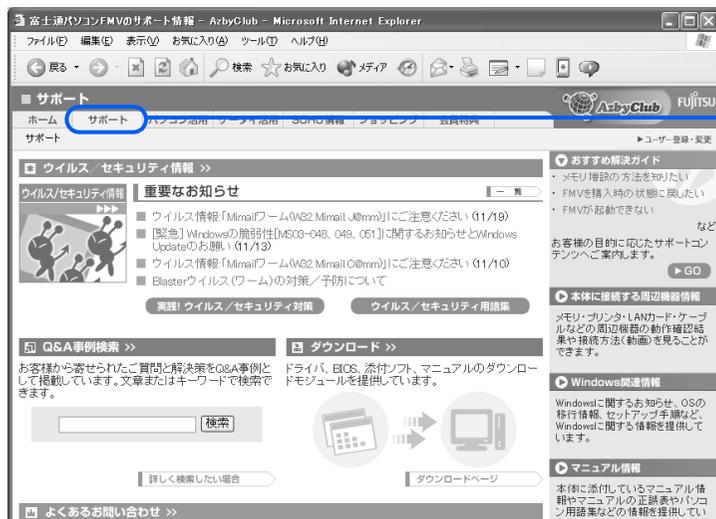
「パソコン活用」の主な内容

- ・ FMV ソフトウェア紹介
- ・ 大人のためのパソコン情報室
- ・ インターネット活用術
- ・ パソコン入門講座
- ・ eラーニング講座紹介
- ・ タイピング練習
- ・ 掲示板、チャットほか

など

「サポート」

FMV をより安心してご利用いただくための、サポート情報をご案内しています。Q&A 事例や技術情報など、お客様の「困った」を解決する情報や、各種お問い合わせの窓口などの情報をご提供します。



「サポート」をクリックすると、「サポート」のページが表示されます。

「サポート」の主な内容

- ・ Q&Anavi
- ・ ドライバ、BIOS のダウンロード
- ・ メールサポート受付
- ・ ウイルス/セキュリティ情報

など

その他にも、FMV を使う上で役立つ情報や、FMV の利用が楽しく便利になる商品を購入できるショッピングサービスなど、数多くご紹介しています。会員限定のプレゼントキャンペーンも実施しておりますので、ぜひご活用ください。

6 ヘルプを使いこなそう

2

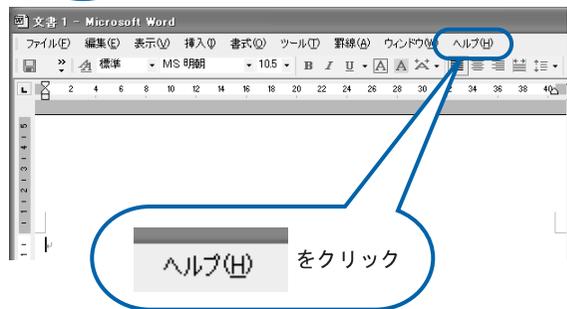
アプリケーションの使い方を知りたいとき

ほとんどのアプリケーションは、そのアプリケーションの情報を集めた「ヘルプ」を持っています。「ヘルプ」では、詳しい使い方や専門用語などの、そのアプリケーションに関する一番詳しい情報を見ることができます。ほとんどのアプリケーションは、メニューバーの「ヘルプ」をクリックすることでそのアプリケーションの「ヘルプ」を表示させることができます。

Step 1

使いたいアプリケーションを起動します。
「[@メニュー]を使う」(▶▶ P.33)

Step 2



※アプリケーションによって、「ヘルプ」が無い場合や表示方法が異なる場合があります。

Windows に関することを調べたいとき

Windows の「ヘルプとサポートセンター」では、Windows の詳しい使い方や、Windows を使っていて困ったときの解決方法、調べたい用語などの情報を見ることができます。

Step 1

「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」の順にクリックします。

Step 2



「ヘルプとサポートセンター」が起動します。

Memo

3

第3章

パソコンで通信をする準備

このパソコンでオンラインユーザー登録やインターネットを利用するために、通信回線を接続します。

1 通信の回線を接続する	60
2 所在地情報を確認する	65

1 通信の回線を接続する

このパソコンでオンラインユーザー登録やインターネットを利用するためには、それらの通信に使う回線接続などの準備が必要です。

重要

はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」(▶▶ P.16)をご覧ください。

POINT

CPUの負荷について

アプリケーションを起動したままインターネットに長時間接続していると、パソコンのCPUに高い負荷がかかり、内蔵モデムでの通信が切断される場合があります。このような場合は、ブラウザやメールソフト以外のアプリケーションを終了してから、もう一度インターネットに接続してください。

こんな方法があります

次の方法でインターネットに接続することができます。ご自分に合った方法を選んでください。それぞれの接続や設定方法については、参照先のページをご覧ください。

また、インターネットについては  (サービスアシスタント) のトップ画面 → 「インターネット/Eメール」をご覧ください。

一般の電話回線を使う

一般に使われている電話回線を使う方法です。このパソコンに内蔵されているモデムと、添付のモジュラーケーブルを使って接続できます。詳しくは、 『パソコンの準備』 → 「目的に合わせて接続/設定する」 → 「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。

なお、FMV-BIBLO LOOX T50G/Wをお使いの方は、一般の電話回線を使うためのモデムが内蔵されていません。

ISDN回線を使う

ISDN回線を使う方法です。一般の電話回線に比べて、高速で安定した通信ができます。ISDN回線を使うには、市販のDSU(ディーエスユー)およびターミナルアダプタ(TA)という装置が必要です。また、NTTへISDN回線利用を申し込む必要があります。詳しくは、「ISDN回線を使う場合」(▶▶ P.62)をご覧ください。

携帯電話／PHS を使う

パソコンに携帯電話やPHSをつなげてインターネットに接続する方法です。携帯電話／PHS本体のほかに接続用 USB ケーブルが必要です。詳しくは、「携帯電話／PHS を使う場合」(▶▶ P.62) をご覧ください。

ADSL 回線を使う

一般の電話回線(アナログ回線)を使って、ISDNよりさらに高速にインターネットに接続する方法です。ADSL回線を使うには、回線事業者(ADSL接続サービスの提供会社)へADSL回線利用を申し込む必要があります。詳しくは、「ADSL回線を使う場合」(▶▶ P.63) をご覧ください。

ADSL以外にも、次のような高速ブロードバンド・インターネットもご利用いただけます。

- ・ ケーブルテレビ(CATV)インターネット
- ・ 光ファイバー(FTTH)

ブロードバンドについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」をご覧ください。

ホームサーバー機能内蔵のFMV-DESKPOWER L70G/F、C90GV/Fをお使いの場合は、ADSLやCATV、FTTHなどのブロードバンド・インターネットでのご利用が前提となります。

詳しくは、 『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「ホームサーバー機能を使う」をご覧ください。

Honda Electron AirH™ IN ERT-PD01EM を使う (FMV-BIBLO LOOX T50G/W のみ)

FMV-BIBLO LOOX T50G/Wには、「Honda Electron AirH™ IN ERT-PD01EM」が内蔵されています。

詳しくは、 『パソコンの準備』→「Honda Electron AirH™ IN ERT-PD01EM を使う (T50G/W の場合)」をご覧ください。

インターネットを始めるための設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットを始めるための設定」をご覧ください。

一般の電話回線を使う場合

パソコンに内蔵されているモデムと、添付のモジュラーケーブルを使って、一般の電話回線と接続する方法です。

パソコンとモジュラーケーブルを接続する方法については、 『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。

なお、FMV-BIBLO LOOX T50G/Wをお使いの方は、一般の電話回線を使うためのモデムが内蔵されていません。

ISDN 回線を使う場合

一般の電話回線に比べ、高速で安定した通信ができる電話回線を使ってインターネットに接続する方法です。

ISDN 回線を利用するためには、NTT への申し込みが必要です。詳しくは、お近くの NTT にお問い合わせください。

必要なものを用意する

次のものを用意してください。ISDN 回線ではパソコンの内蔵モデムの代わりに DSU とターミナルアダプタ (TA) を使います。DSU を内蔵した TA も発売されています。DSU 内蔵の TA を使うと、配線や接続が楽になります。

■ DSU (別売)

■ ターミナルアダプタ (TA) (別売)

お使いの Windows に対応した TA を用意してください。

■ 専用ケーブル (別売)

DSU、TA を準備する

次の作業を行います。詳しくは、お使いの DSU や TA のマニュアルをご覧ください。

- ・パソコンと DSU、TA を ISDN 回線に接続します。
- ・TA のドライバをインストールします。

パソコンに、TA を使うためのソフトウェア (ドライバ) をインストールします。



注意



感電
・ ISDN 回線の差し込み口 (モジュージャック) に指などを入れないでください。感電の原因となることがあります



感電
・このパソコンを ISDN 回線に直接接続しないでください。火災・故障の原因となることがあります。必ず DSU および TA、もしくは DSU 内蔵 TA を経由して接続してください。

携帯電話 / PHS を使う場合

携帯電話 / PHS と別売の接続用 USB ケーブルを使ってインターネットに接続する方法です。携帯電話 / PHS をお持ちでない方は、携帯電話 / PHS を購入し、移動体通信業者と別途契約する必要があります。

携帯電話や PHS を接続する方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面 → 「FMV の使い方」 → 「周辺機器」 → 「携帯電話や PHS を接続する」 をご覧ください。

必要なものを用意する

お使いの携帯電話や PHS に対応したケーブルを用意してください。

■ デジタル携帯電話または PIAFS（ピアフ）対応の PHS

お使いになれる機種については、FMV 活用サイト AzbyClub（アズビィクラブ）ホームページ（<http://azby.fmworld.net/>）の「携帯電話／PHS の動作確認機種」をご覧ください。

■ 携帯電話／PHS 接続用 USB ケーブル

携帯電話接続用 USB ケーブル	デジタル携帯電話とパソコンを接続する場合は、別売の FMVCBL11S または FMV-CBL101 をお使いください。
PHS 接続用 USB ケーブル	PIAFS（ピアフ）対応の PHS とパソコンを接続する場合は、別売の FMV-CBL12S または FMV-CBL102 をお使いください。
PHS 接続用 USB ケーブル（H [〃] 対応）	DDI ポケットの H [〃] などの対応電話機とパソコンを接続する場合は、別売の FMV-CBL103 をお使いください。
PHS 接続用 USB ケーブル（AirH [〃] 対応）	DDI ポケットの AirH [〃] などの対応電話機とパソコンを接続する場合は、別売の FMV-CBL15S をお使いください。
cdmaOne 接続用 USB ケーブル	cdmaOne 方式の携帯電話とパソコンを接続する場合は、別売の FMVCBL104 をお使いください。

上記以外のケーブルをお使いになる場合は、必ずケーブルのマニュアルをご覧ください

■ ◎「リカバリディスク & アプリケーションディスク 1」

（DESKPOWER C90GW/C、CE70GN/C、BIBILO MG70G/ST をお使いの方は「リカバリ起動 & ユーティリティディスク、BIBLO RS50G/T をお使いの方は、「リカバリディスク 1 & アプリケーションディスク 1」）

上記の携帯電話／PHS 接続用 USB ケーブルをパソコンに接続して使うために必要な、ドライバをインストールするときに使います。

インストールするドライバやフォルダ名は、ディスクの中にある Indexcd.htm で確認してください。

ADSL 回線を使う場合

一般の電話回線（アナログ回線）を使って、ISDN よりさらに高速にインターネットに接続する方法です。

ADSL 回線を利用するためには、回線事業者（ADSL 接続サービスの提供会社）へ ADSL 回線利用を申し込む必要があります。詳しくは ADSL 接続サービスを提供しているプロバイダや、回線事業者にお問い合わせください。

重要

ADSL が利用できないケース

お住まいの地域やその他の条件により、ADSL が利用できないケースがあります。詳しくは （サービスアシスタント）のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネット入門」→「ブロードバンドの基礎知識」→「ADSL について」をご覧ください。

必要なものを用意する

ご利用になる回線事業者からの指示に従って、LAN ケーブル（別売）などの必要な機器を用意してください。ただし、LAN アダプタ（LAN カード、LAN ボードなどとも呼ばれます）はこのパソコンに内蔵されているので、別途購入する必要はありません。

機器は接続方法・利用形態によって異なります

ADSL 回線の接続方法・利用形態にはいくつかの種類があるため、必要な機器は場合により異なります。必ず回線事業者からの指示に従ってください。

機器を接続する

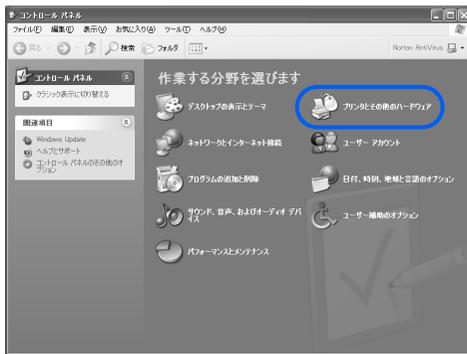
回線事業者に ADSL 回線利用を申し込み、工事などが終了して ADSL 回線が利用できる状態になったら、回線事業者から提供された機器などをパソコンに接続します。各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルを必ずご覧ください。

2 所在地情報を確認する

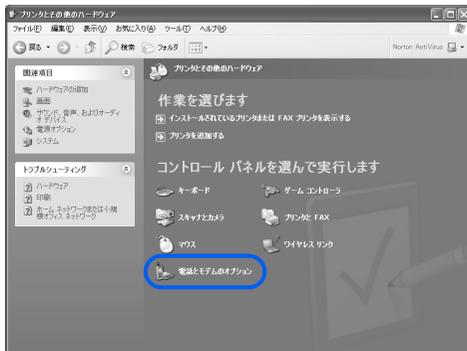
ここでは、『パソコンの準備』の「電源を入れてパソコンの準備をする」の中で設定した所在地情報が、正しく設定されているかどうかを確認します。

ここで確認する「所在地情報」とは、パソコンでインターネットを使う地域（所在地）を、市外局番を設定することにより指定します。また、パソコンがどのような電話回線を使用してインターネットに接続するかを、あらかじめパソコンに設定します。

- 1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「プリンタとその他のハードウェア」をクリックします。



- 3 「電話とモデムのオプション」をクリックします。



4 「編集」をクリックします。

Windows のセットアップ時に所在地情報を設定しなかった場合は、異なる画面が表示されます。そのような場合は『パソコンの準備』→「電源を入れてパソコンの準備をする」→「初めて電源を入れる」→「所在地情報の設定」をご覧ください。



5 1～4を確認し、最後に「OK」をクリックします。

「所在地の編集」ウィンドウが閉じます。



1 「日本」になっていることを確認します。

2 パソコンをお使いの場所の市外局番を半角数字で入力します。例えば東京 23 区なら「03」と入力します。携帯電話や PHS をお使いの方は、半角数字で「9999」と入力します。

3 通常は何も入力しないでください。会社やホテルなどで、「0」などの数字や記号をダイヤルしてから外線につながる場合は、その数字や記号を半角で入力してください。

4 お使いの電話回線の種類をクリックして選びます。ダイヤルするときに「ピッポッパ」と音がする場合（プッシュ回線）は「トーン」を、「ブツブツ」と音がする場合（ダイヤル回線）は「パルス」に設定します。ISDN 回線、携帯電話、PHS をお使いの場合は「トーン」に設定します。

6 「OK」をクリックします。

「電話とモデムのオプション」ウィンドウが閉じます。



7 「プリンタとその他のハードウェア」ウィンドウの **×** をクリックします。

「プリンタとその他のハードウェア」ウィンドウが閉じます。



以上で所在地情報の確認は完了です。

Memo

4

第4章

ユーザー登録をする ～必ず行ってください～

このパソコンをお使いになる前に、必ずユーザー登録をしてください。ユーザー登録をしていただいたお客様には、お使いのパソコンに合わせたきめ細かいサービスを、弊社より提供させていただきます。また、専用プログラムを使ってユーザー登録をされる場合は、さまざまな特典がついた「AzbyClub カード」の申し込みも同時に行えます。

1 FMV ユーザー登録をする	70
-----------------------	----

1 FMV ユーザー登録をする

必要なものを用意する

次のものを準備してください。

■保証書

型名や製造番号などを確認するときに必要になります。保証書は大切に保管してください。



■『基本操作クイックシート』

初心者の方は、文字入力の際に参考にしてください。



■クレジットカード (@nifty へ入会する場合のみ)

@nifty に入会する場合にのみ必要です。次のいずれかのクレジットカードをご用意ください。クレジットカードをお持ちでない方は、次ページの「POINT クレジットカードをお持ちでない方は」をご覧ください。



JCB	ダイナース
VISA	CF (JCB/VISA/MasterCard提携のみ)
UC	バンクカード
NICOS	OMC
セゾン	イオン
DC	アプラス
UFJ(ミリオン)	ライフ
オリコ	国内信販
JACCS	MasterCard
アメリカン・エクスプレス	
アット・ニフティカード (オリコ/UC/JCB/DC/NICOS/セゾン/VISA)	

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

- ・クレジットカードを作成することができます。
@niftyの利用料金の引き落としにはクレジットカードが必要です。クレジットカードをお持ちでない方は、ユーザー登録の手順の中でクレジットカード（「AzbyClub カード」入会費・年会費無料）のお申し込みをすることができます。
「AzbyClub カード」の詳しい説明については『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。
また、ユーザー登録完了後の @nifty への入会手続きでも、クレジットカード（「アット・ニフティ C-plus カード JCB」「アット・ニフティカード DC」年会費無料）のお申し込みをすることができます。
@nifty の利用料金の引き落としはこれらのカードから行えます。ぜひご利用ください。
- ・クレジットカードを新規に作成したくない方は
このマニュアルで説明されている手順では、@nifty への入会はできません。@nifty ブロードバンド導入ご相談窓口「口座振替」の資料を請求し、必要事項を記入のうえ郵送にてお申し込みください[注]。
@niftyブロードバンド導入ご相談窓口へのお問い合わせについては「@niftyへのお問い合わせ」(▶▶ P.116)をご覧ください。
注：口座振替の手続き完了までには、3～4週間程かかります。

■筆記用具

作業の途中で、ユーザー登録番号やパスワードなどの登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとり、大切に保管してください。控えをとる欄がこのマニュアルの巻末にあるのでご利用ください。

FMV ユーザー登録をする

ここではパソコンの画面上でユーザー登録をする方法を説明します。
パソコンの画面上でユーザー登録をするには、インターネットのホームページからユーザー登録を行う方法と、「FMV オンラインユーザー登録」というユーザー登録専用プログラムを使用する方法の2種類があります。

■インターネットのホームページからユーザー登録する

インターネットのホームページからユーザー登録を行う場合、パソコンをインターネットに接続するため、通信料金が発生します。ADSL 接続サービスやケーブルテレビ（CATV）インターネットなど、料金定額制のインターネット環境が整っている方は、この方法でユーザー登録を行ってください。

■ユーザー登録専用プログラムで登録する

「FMV オンラインユーザー登録」の場合、ユーザー登録専用プログラムを使用して、フリーダイヤルでユーザー登録を行います。通信料金は一切かかりません。一般の電話回線（アナログ）や ISDN 回線、携帯電話や PHS をお使いの方はこの方法でユーザー登録を行ってください。また、LAN 機能や ADSL、ケーブルテレビ（CATV）インターネットをご利用の方が、やむをえず「オンラインユーザー登録」を行う場合は、それらのネットワークの接続を切断してから操作を行ってください。

POINT

パソコンでの文字入力や画面操作に慣れていない方は

 (サービスアシスタント) のトップ画面→「パソコン入門」をご覧ください。

1 作業を始める前に確認してください。



はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」(●▶ P.16)をご覧ください。

- 「ホームページからのユーザー登録」をする場合
ADSL 接続やケーブルテレビ (CATV) インターネットなどによるインターネット接続が、正しく設定されているか確認してください。
- 「専用プログラムでの登録」をする場合
パソコンの内蔵モデムと電話線 (モジュラーケーブル) が、しっかりと接続されているか確認します。詳しくは、『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続/設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。
携帯電話や PHS をお使いの方は、パソコンと携帯電話や PHS を接続してください。詳しくは、「通信の回線を接続する」(●▶ P.60)をご覧ください。



インターネットの「富士通ショッピングサイト WEB MART (ウェブマート)」でご購入の方は

ご購入の際にユーザー登録されています。改めてユーザー登録の必要はありません。登録内容を変更する場合は、「ユーザー登録情報を変更するには (機種情報追加や住所変更など)」(●▶ P.79) をご覧ください。

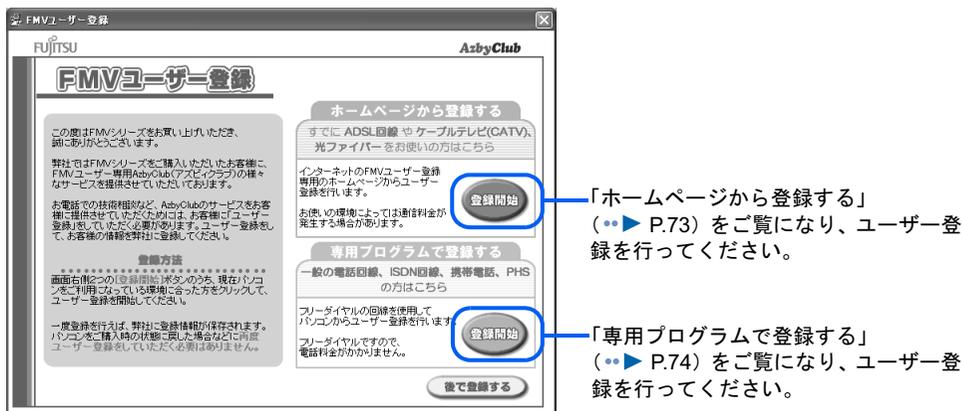
2 デスクトップの をクリックします。



デスクトップにボタンがない場合は

- 「スタート」ボタンをクリックし、次のことを確認してください。
- ・「スタート」メニューに「必ず実行してください」が表示されている場合
「必ず実行してください」をクリックしてください。自動的にパソコンの設定を行い、パソコンが再起動します。その後、手順 2 を行ってください。
 - ・「スタート」メニューに「必ず実行してください」が表示されていない場合
「すべてのプログラム」→「FMV ユーザー登録」→「FMV ユーザー登録」の順にクリックし、「FMV ユーザー登録」を起動してください。

3 画面上の説明をお読みにになり、現在パソコンをお使いの環境に当てはまる方の「登録開始」ボタンをクリックしてください。



重要

ユーザー登録番号とパスワードは、必ず控えをとってください。

ユーザー登録時に発行されるお客様のユーザー登録番号とパスワードは、AzbyClub のサービスやサポートをご利用になる際に必要になります。必ず控えをとり、大切に保存してください。控えをとる欄がこのマニュアルの巻末にあるのでご利用ください。

ホームページから登録する

「登録開始」ボタンをクリックするとインターネットに接続し、ユーザー登録専用ホームページが表示されます。表示されたホームページの説明に従ってユーザー登録を行ってください。

POINT

すでに他の富士通製品でユーザー登録番号をお持ちの方は

今回ご購入いただいたパソコンの「製品型名」や「製造番号」などの機種情報を、ホームページの説明に従い、お客様の登録情報に追加してください。機種情報は、製品に添付されている保証書で確認することができます。

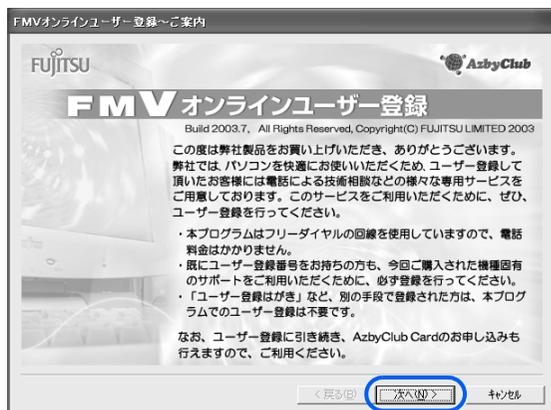
ホームページからのユーザー登録が完了した後は、デスクトップ上の **FMVユーザー登録** を削除してください。

削除する方法については、「画面上のボタンについて」(●▶ P.15) をご覧ください。

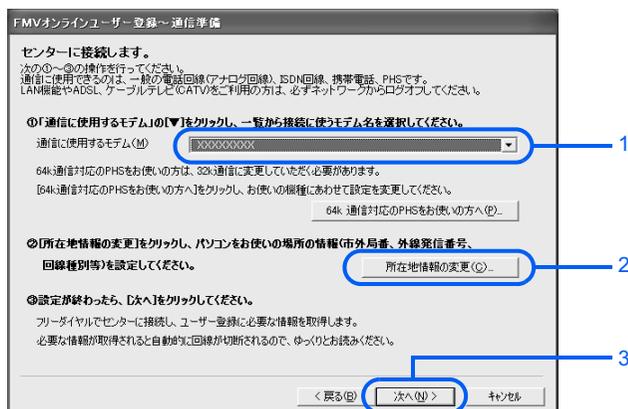
専用プログラムで登録する

「FMV オンラインユーザー登録」というユーザー登録専用プログラムを使ってユーザー登録をします。「登録開始」をクリックし、次の手順でユーザー登録を行ってください。

1 「次へ」をクリックします。



2 画面上の説明をお読みになり、1～3の順に操作を行います。



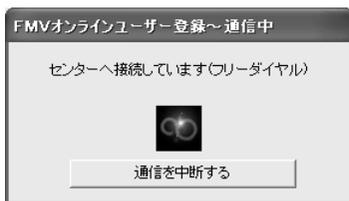
1. 通信に使用するモデムを選びます

- 一般の電話回線、ISDN 回線をお使いの方
内蔵モデムの型名については、『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。
- 64k 通信対応 PHS、AirHTM をお使いの方
お使いの PHS、または AirHTM を選択し、その後「64k 通信対応 PHS をお使いの方へ」ボタンをクリックして、画面の指示に従い 32k モードに変更してください。
- 携帯電話をお使いの方
お使いの携帯電話のモデムを選択してください。

2. 「所在地情報の変更」をクリックし、所在地情報の設定を確認します。

所在地情報の確認方法については、「所在地情報を確認する」の手順 4 (▶▶ P.66) をご覧ください。特に変更の無い場合は、次の手順へ進んでください。

3. 所在地情報が正しく設定されているか確認したら、「次へ」をクリックします。センターにフリーダイヤルで接続し、ユーザー登録に必要な情報を取得します。そのままお待ちください。必要な情報が取得されると、回線が自動的に切断されます。



POINT

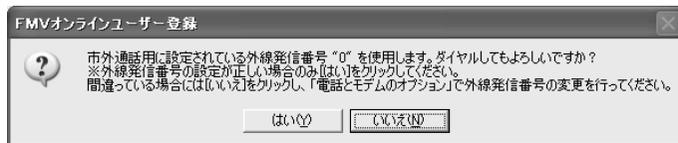
「プログラム制御」というウィンドウが表示された

このウィンドウは、「Norton Internet Security」というアプリケーションの設定画面です。「Signup.exe がインターネットにアクセスしようとしています。」と表示されている場合は問題ありません。次の操作を行ってください。

1. をクリックして「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を許可する」を選択します。
2. 「OK」をクリックします。

こんな画面が出た！

表示されている内容を確認してください。設定が間違っている場合は、「いいえ」をクリックし、手順2 (▶▶ P.74) を設定し直してください。



「ダイヤルに失敗しました」と表示された場合

「専用プログラムでうまく接続できないときは」(▶▶ P.80) をご覧ください。

3 以降は画面の説明をよくご覧になり、操作を進めてください。

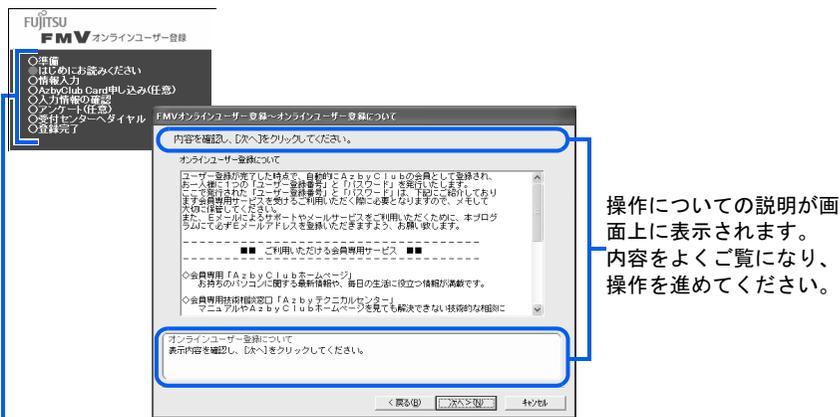
すでに電話回線は切断されていますので、ゆっくりとお読みください。

POINT

すでに他の富士通製品でユーザー登録番号をお持ちの方は

手順の途中で、「ユーザー登録番号入力」の画面が表示されます。この画面で、すでに所有しているユーザー登録番号を入力してください。入力したユーザー登録番号の登録情報に、今回ご購入いただいたパソコンの情報が追加できます。

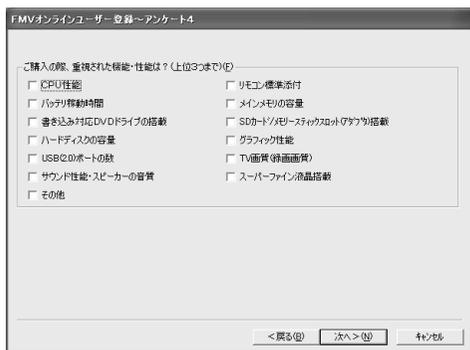
「製品型名」や「製造番号」などの機種情報は、自動的に画面に表示されます。



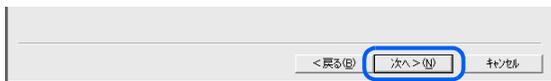
オンラインユーザー登録の流れがひと目でわかります。●がついている部分が、現在行っている操作です。「任意」となっている操作は、お客様の選択によって省略することができます。



各画面で必要事項を入力し、「アンケート4」の画面まで進んでください。

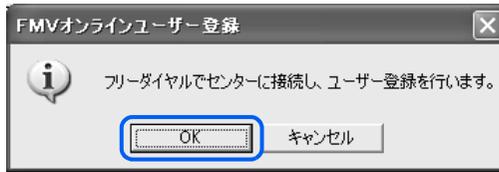


4 「次へ」をクリックします。



5 「OK」をクリックします。

センターにフリーダイヤルで接続し、お客様が入力された情報をセンターに登録します。



POINT

「ダイヤルに失敗しました。」と表示された場合

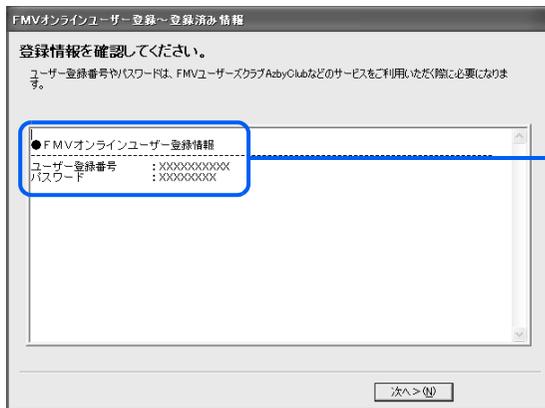
「専用プログラムでうまく接続できないときは」(▶▶ P.80)をご覧ください。

「ユーザー登録に失敗しました」などと表示された場合

「OK」をクリックし、画面のメッセージに従って操作してください。

6 ユーザー登録情報を確認した後、このマニュアルの巻末の表に書き写し、最後に「次へ」をクリックします。

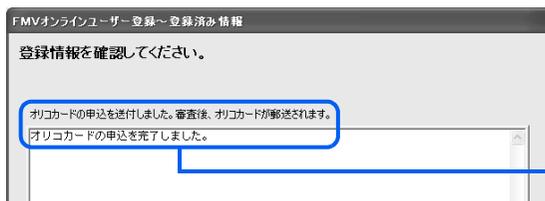
ここで表示される内容は大切な情報ですので、必ずこのマニュアルの巻末の表に書き写してください。



表示内容をこのマニュアルの巻末の表に、必ず控えておいてください。AzbyClubを利用する際に必要になる、大切な情報です。

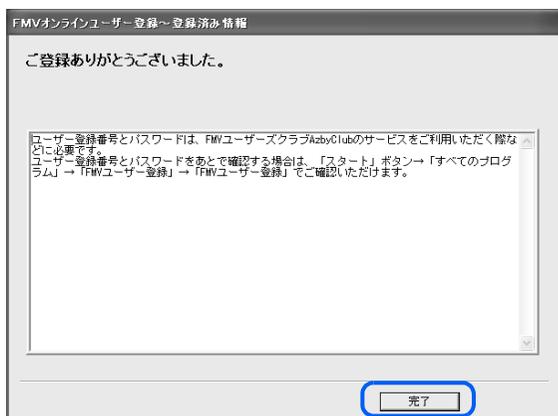
7 表示内容を確認し、最後に「次へ」をクリックします。

この画面は、AzbyClubカードを申し込まれた場合のみ表示されます。この画面が表示されない場合は、手順8に進んでください。



表示内容を確認します。

8 「完了」をクリックします。



以上でユーザー登録の手続きは終了です。

オンラインユーザー登録が終了すると、デスクトップの  が消えます。続いて、次の画面が表示されます。ご利用になる状況に応じて、ボタンをクリックしてください。



・ @nifty への入会を希望される方

「@nifty ID を持っていない」→「@nifty に入会する」の順にクリックし、「@nifty 入会受付センターに接続する」(▶ P.91)の手順3からの操作手順に従って @nifty への入会手続きを行ってください。@nifty については  『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

・ すでに @nifty 会員の方で、ブロードバンド・常時接続サービスへの移行を希望される方

「@nifty ID を持っている」→「今すぐエリア検索」の順にクリックし、画面の指示に従って申し込み手続きを行ってください。@nifty のブロードバンド・常時接続プランについては  『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

・ すでに @nifty 会員の方で、インターネットと E メールの設定を行いたい方

「@nifty ID を持っている」→「今すぐ接続設定」の順にクリックしてください。詳しい設定方法については  (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット/Eメール」→「インターネットを始めるための設定」「Eメールを始めるための設定」をご覧ください。

・【月額基本料無料】の @nifty ID に登録を希望される方

他プロバイダ会員でも、@nifty ID を登録すると、月額基本料無料で @nifty のサービス・コンテンツが楽しめます。「@nifty ID を持っていない」→「@nifty に入会しない」→「@nifty ID を登録する」の順にクリックし、画面の指示に従って登録手続きを行ってください。

・操作を終了したい方

「終了」→「はい」の順にクリックしてください。

ユーザー登録情報を変更するには（機種情報追加や住所変更など）

ユーザー登録をすると、お客様の情報が弊社に登録されます。今後次のような場合は、弊社に登録されているお客様のユーザー登録情報を変更してください。

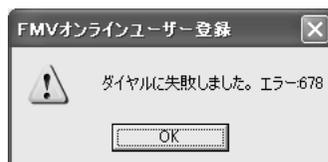
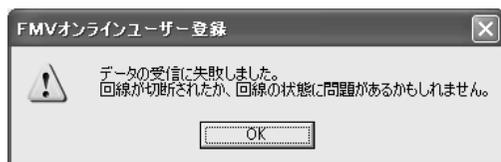
- ・新たに富士通製品を購入され、その製品の機種情報をお客様のユーザー登録情報に追加する場合
- ・引越しをして住所などが変更になった場合
- ・メールアドレスが変更になった場合

FMV 活用サイト AzbyClub（アズビィクラブ） ホームページ（<http://azby.fmworld.net/>）の「ユーザー登録情報」をクリックすると、ユーザー登録情報を変更することができます。

機種情報を追加する場合は、新しくご購入いただいた富士通製品の「製品型名」と「製造番号」などの機種情報を入力します。これらの機種情報は、製品に添付されている保証書で確認することができます。



専用プログラムでうまく接続できないときは



このようなメッセージが表示される場合は、「OK」をクリックし、「FMV オンラインユーザー登録」を終了してから、接続や設定などを確認してください。

「FMV オンラインユーザー登録」を終了する

- 1 「キャンセル」をクリックします。
「まだ完了していません。終了しますか？」というメッセージが表示されます。
- 2 「はい」をクリックします。
「FMV オンラインユーザー登録」が終了します。

接続や設定を確認する

次のような原因が考えられます。以下の項目を順番に確認してください。

■ パソコンの内蔵モデムと電話線（モジュラーケーブル）が正しく接続されていない

☐『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

■ ダイヤルの設定が間違っている

「専用プログラムで登録する」の手順2（●▶ P.74）をご覧になり、通信に使用するモデムや所在地情報などの設定を確認してください。

■ 回線が混雑している

専用回線が混雑しているために、うまく接続できない場合があります。しばらくしてから、もう一度ユーザー登録をやり直してください。

「FMV ユーザー登録をする」（●▶ P.70）

5

第5章

インターネットの始め方

本格的にインターネットを始めるためには、「プロバイダ（インターネット接続業者）」と契約する必要があります。ここでは、「@niftyでインターネット」というアプリケーションを使って「@nifty」というプロバイダに入会する方法をはじめ、インターネットやEメールを始めるのに必要な方法について説明しています。

1 インターネットについて調べるには	82
2 本格的にインターネットを楽しむには	84
3 @nifty に入会するには	90
4 @nifty へのお問い合わせ	116

1 インターネットについて調べるには

「画面で見るマニュアル」の「インターネット／Eメール」

「画面で見るマニュアル」の「インターネット／Eメール」は、インターネットやEメールの基礎知識や操作方法、設定方法など、インターネットに関する情報が満載です。次のような場合に、ぜひご覧ください。

インターネットやEメールの...

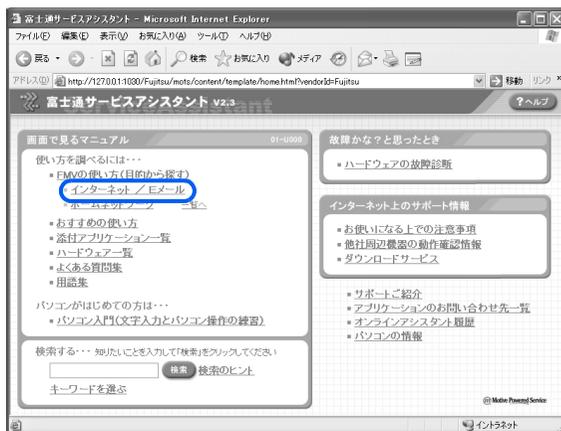
- ・ 基礎知識が知りたいとき
- ・ 始め方が知りたいとき
- ・ 必要なパソコンの設定が知りたいとき
- ・ 使い方が知りたいとき
- ・ 設定を確認、または変更したいとき

「画面で見るマニュアル」の「インターネット／Eメール」の始め方

1 「サービスアシスタント」を起動します。

「サービスアシスタント」の起動方法については、「「サービスアシスタント」の起動方法」(●▶ P.44)をご覧ください。

2 「インターネット／Eメール」をクリックします。



3 見たい項目をクリックします。



■ インターネットがまったく初めての方は

「インターネット入門」をクリックしてください。インターネットの活用方法や注意点、ブロードバンドの基礎知識などを、わかりやすく説明しています。

■ インターネットを始めたけれど、何をすればよいかわからない方は

「早わかり！あなたに合った始め方」をクリックしてください。「Start!」から項目をたどると、インターネットを始めるのに必要な手順をまとめたページを見ることができます。

■ インターネットやEメールの設定方法を知りたい方は

「インターネットを始めるための設定」「Eメールを始めるための設定」をクリックしてください。お使いの環境に合わせた設定方法がわかります。また、設定がうまく行かない場合や、設定を変更したいときには「インターネットの設定変更/確認のしかた」「Eメールの設定変更/確認のしかた」をクリックしてください。

■ インターネットの使い方がわからない方は

ホームページの見かたがわからないときは「ホームページの見かた」を、Eメールの使い方がわからないときは「Eメールの使い方」をそれぞれクリックしてください。ホームページやEメールの使用方法に関する基礎知識がわかります。

■ インターネットやEメールを活用して楽しむ方法を知りたい方は

「インターネット活用提案」「Eメール活用提案」をクリックしてください。インターネットやEメールを活用するアプリケーションや、セキュリティ、周辺機器などについて説明しています。

2 本格的にインターネットを楽しむには

インターネットを本格的に楽しむためには、「プロバイダ」に入会する必要があります。「プロバイダ」とは、インターネットへの接続サービスを行っている会社のことです。目的に合わせて、自分に合ったプロバイダに入会しましょう。

すでにプロバイダに入会している方は、 (サービスアシスタント)のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットを始めるための設定」、またはプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。インターネットに接続するための設定を行ってください。

プロバイダ選びのポイント

このパソコンには、プロバイダに入会するためのアプリケーションや冊子が数多く用意されています。詳しくはこのパソコンに添付されているプロバイダ紹介の冊子、または@メニューの「プロバイダ」をご覧ください。サービス内容や料金などはプロバイダによってさまざまです。自分のやりたいことやライフスタイルに合ったものを選びましょう。

Point1 料金体系は？

プロバイダの料金体系には、大きく分けて次の3通りがあります。

■ 毎月または年間での利用料金が決まっている

一定の利用料金で、インターネットが使い放題
長時間利用する方や、企業で利用する場合向き

■ 一定時間までの利用料金が決まっている

一定時間を超えると1分単位などで超えた時間分の料金が加算される
まったく利用しなかった場合でも一定の料金がかかる
ある程度の利用時間が想定できる方向き

■ 利用した時間ごとに料金がかかる

まったく利用しなかった場合は料金がかからない
利用時間が少ない方向き

Point2 アクセスポイントは？

一般の電話回線やISDN回線などでインターネットを使うには、プロバイダの利用料金のほかに、アクセスポイントまでの電話代がかかります。プロバイダの利用料金が安くても、アクセスポイントが遠ければ電話代が高くついてしまいます。

パソコンをお使いになる場所から、なるべく近い地域(同じか、もしくは近隣の市外局番)にアクセスポイントがあるプロバイダを選びましょう。

Point3 サポートは？

困ったときやトラブルが発生したときに頼りになるのがユーザーサポートです。プロバイダのユーザーサポートの有無、サポートが行われている曜日や時間帯などもチェックしておきましょう。

Point4 サービス内容は？

例えば、自分のホームページを作りたい場合は、そのサービスが無料か有料か、どのような付加サービスがあるのかをチェックしておくといいでしょう。

@nifty (アット・ニフティ) について

@nifty は、富士通が推奨するプロバイダです。

@nifty をご利用になるには次の料金が必要です。ご確認ください。

加入料

@nifty への加入料は無料です。

常時接続プランへの申し込みをされた方のみ、別途初期費用が発生します [注]。詳しくは、

📖『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

注：キャンペーンにより、無料になる場合もあります。

利用料金

- ・ @nifty では、ブロードバンドが楽しめる常時接続プランをはじめ、さまざまな料金コースをご用意しています。料金コースについては📖『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。
- ・ 入会時にスタンダード料金コースの料金プランを選択された方は、入会した月は無料でご利用いただけます（インターネットへの接続にかかる電話料金はお客様のご負担となります）。詳しくは、📖『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。
- ・ B フレッツコース、TEPCO ひかりコース、ADSL ハイスピードコース、ADSL スタンダードコース、フレッツ・ADSL コースを申し込まれた方には、@nifty 月額料金が最大 5 か月間 0 円になる特典がついてきます。詳しくは『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

POINT

法人会員として @nifty への入会をご希望の方は

このマニュアルの手順では個人会員の入会方法をご案内しています。法人会員としての入会をご希望の方は、@nifty 法人会員センターへ資料をご請求ください。

問い合わせ方法については、「@nifty へのお問い合わせ」（▶ P.116）をご覧ください。

アクセスポイント

全国どこからでも市内料金でご利用いただけます。しかも同一番号なので、パソコンを持ち歩いても設定変更の必要がありません。

海外のプロバイダとも多数提携しているので、出張先などからもアクセス可能です。

サポート

@nifty についてのさまざまなお問い合わせに、サポートスタッフがわかりやすく、丁寧にご説明します。詳しくは、「@nifty へのお問い合わせ」(▶▶ P.116)をご覧ください。

@nifty が提供するサービスについて

@nifty では、ホームページの作成や E メールをはじめ、今話題のブロードバンド (常時接続プラン)、ショッピング、ビジネス、旅行、占い、不動産情報など、豊富なコンテンツを用意しています。詳しくは、『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

■ ホームページ作成

10MB (メガバイト) まで、無料でホームページを作成できます (お手軽1コースの方はホームページを開設できません)。初心者の方でも、ホームページ作成ツール「Start! @homepage」を使えば、簡単にホームページが作成できます。



■ Eメール

自分のパソコン以外からも、ブラウザを使ってメールを確認することができるので、外出時にとっても便利です。ウイルス対策、携帯電話への転送サービスなど、オプションサービスも充実。



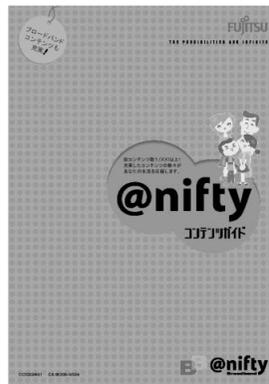
■ ショッピング

Shopping@nifty には、厳しい審査基準をパスした実績あるお店がずらり！さらに iREGi 加盟店では、@nifty ID とパスワードを入力するだけで決済ができるので、クレジットカード番号を入力する必要がなく、安全・便利です。



■ コンテンツ

@nifty が提供するサービスは、1,000 以上。旅行、占い、音楽、不動産、タウン情報など、お客様の生活を便利にするホームページが盛りだくさんです。詳しくは、『@nifty コンテンツガイド』をご覧ください。



■ BB@nifty

ブロードバンドの高速・大容量の環境を活かし、動画や音声などを多用した、ゲーム・音楽・映画・スポーツなど、@nifty が自信をもってお届けするブロードバンドコンテンツがお楽しみいただけます。

<http://bb.nifty.com/>



■ IP 電話サービス

インターネット網を利用したとってもお得な電話サービスです。国内一般加入電話へは全国一律 8 円（税別）/3 分、加入者どうしの通話料は 0 円！お持ちの電話機がそのまま使えるので、いままでと同じ感覚でご利用いただけます。

注：IP 電話サービスは、ブロードバンドの標準サービス [注] です。

注：一部コース、回線は除きます。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.nifty.com/netphone/>



■ Eyeball パティオ

お手持ちのパソコンから、遠く離れた家族や親しい友人など、複数の人と同時に顔を見ながらおしゃべりできるテレビ電話サービスです。料金はいくら使っても月額 300 円（税別）。しかも初回登録月は無料です！

<http://www.nifty.com/eyeball/>



@nifty でブロードバンド（常時接続プラン）

富士通が推奨するプロバイダである @nifty では、映像や音楽などブロードバンド向けのさまざまなサービスを提供しています。一般のご家庭にあるアナログの電話回線を使った ADSL 接続サービスやケーブルテレビ（CATV）インターネット、光ファイバーを利用すれば、高速・常時接続のインターネットが手軽に楽しめます。ぜひご利用ください。

POINT

常時接続について

FMV では、常時接続でのインターネットを安心して快適に楽しむために、お使いのパソコンを悪意のある第三者からの不正アクセスから守るためのアプリケーション「Norton Internet Security」が用意されています。「Norton Internet Security」については、☎（サービスアシスタント）のトップ画面→「FMV の使い方」→「安心・サポート」→「インターネットのセキュリティ対策をする」をご覧ください。

ブロードバンドについて

広帯域のデータ伝送のことをブロードバンドといい、一般的にはADSLやケーブルテレビ（CATV）、光ファイバーなど500kbps以上の速度を持つ通信のことを指します。ブロードバンドでのインターネットは、動画や音楽、ゲームなど大容量のデータを高速で配信するサービスが可能となり、例えばインターネットを通じたテレビ放送なども楽しめます。ブロードバンドについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネット入門」→「ブロードバンドの基礎知識」をご覧ください。

■ 高速通信

高速なデータ伝送が可能のため、スムーズなネットサーフィンはもちろん、インターネットで映画を観ることや、TV放送、TV電話、音楽、カラオケ、オンラインゲームなどを楽しむこともできます。

@niftyでは、この通信速度を生かして快適にインターネットを楽しむためのさまざまなブロードバンド対応コンテンツをご用意しています。サービス内容については、『@nifty入会マニュアル』や『@niftyコンテンツガイド』をご覧ください。

■ いくら使っても料金は定額

常時接続プランは通信料金も含めた「定額制」なので、たとえ毎日24時間使っても利用料金は同じです。だから時間やお金の心配をせずに、安心してインターネットを楽しむことができます。@nifty常時接続プランの料金体系については、『@nifty入会マニュアル』をご覧ください。

■ 今なら @nifty 月額料金が最大 5ヵ月間 0円、さらに初期費用も 0円に！

@niftyの光ファイバー/ADSL[注1]にお申し込みいただいた方に、@nifty月額料金が最大5ヵ月間0円、さらに初期費用0円[注2]になる特典を進呈いたします。詳しくは『@nifty入会マニュアル』をご覧ください。

注1：ADSLライトコースは特典の対象外となります。

注2：フレッツ・ADSLスペシャルコース/フレッツ・ADSLコースは特典の対象外となります。

■ さまざまな危険から徹底的にガード！ @niftyBB セキュリティ

「@niftyBBセキュリティ」（月額600円（税別））は、データ取得や改竄しようとする外部からの不正アクセスを防止。さらに電子メール受信時はもちろん、メール送信時やWeb閲覧時にウイルス探知・駆除します。最初に設定すれば、あとはウイルスパターンファイルの更新もおまかせ安心！お申し込みはホームページから簡単にできます。

<http://www.nifty.com/security/bbsec/>

メールのみウイルスチェック・駆除する「ウイルスバスター for @nifty Mail」（月額200円（税別））もあります。

<http://www.nifty.com/mail/virusbuster/>

重要

ADSL 接続サービスをご利用になる時の注意

ADSL 接続サービスをご利用になる場合は、以下のことにご注意ください。

- ・ ISDN 回線では利用できません

すでに ISDN 回線をご利用の方は、ADSL 用に新しい電話回線を引くか、ISDN 回線から一般の電話回線（アナログ）へ切り替える必要があります。詳しくは、NTTにお問い合わせください。

- ・ ADSL は、NTT 収容局から ADSL を利用される場所までの線路距離によって、速度が低下したり、サービスの提供ができない場合があります。

NTT のホームページでおおよその距離を測定することができますので、お申し込み前に必ずご確認ください。またその他に、減衰、干渉、ノイズ等の要因により、速度が低下したり接続が安定しないことがありますので、あらかじめご了承ください。

注：ADSL は、ベストエフォート型サービスです。お客様の利用環境、回線状況によって最高速度に達しない場合があります。

- ・ NTT 収容局からの距離測定

NTT 東日本エリアの方 <http://www.ntt-east.co.jp/line-info/>

NTT 西日本エリアの方 http://www.ntt-west.co.jp/open/senro/senro_user_index.html

注：NTT のホームページをご覧いただけない方は「@nifty ブロードバンド導入ご相談窓口」(●▶ P.116) にお問い合わせください。

- ・ 回線の適合性について

サービス提供地域内でも、開通工事や試験を行った結果、電話回線の状態などにより ADSL 接続サービスをご利用になれない場合があります。詳しくは、回線事業者（ADSL 接続サービスの提供会社）にお問い合わせください。

インターネットに接続するときの注意

インターネットに接続する場合は、内蔵モデムまたは LAN のどちらか一方をお使いください。内蔵モデムと LAN の両方を同時に使ってインターネットに接続しないでください。

@nifty の常時接続プランを申し込むには

5

@nifty の常時接続プランには、ADSL 回線や、光ファイバーを使用した接続サービスなどがあります。

更に詳しい情報を知りたい方は📖『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

まだ @nifty へ入会していない方

まだ @nifty に入会していない場合は、「@nifty に入会するには」(●▶ P.90) をご覧ください。@nifty への入会と常時接続プランへのお申し込みを同時に行うことができます。

すでに @nifty 会員の方

すでに @nifty 会員の方が @nifty の常時接続プランへ申し込まれる場合は、必ず次の手順で行ってください。手順 3 以降については、ADSL 接続サービスに申し込まれる際の流れについて説明しています。

- 1 「@nifty 入会受付センターに接続する」(●▶ P.91) の手順 1 を行い、「@nifty でインターネット」を起動します。
- 2 「ブロードバンドへ移行！」をクリックし、表示された画面の説明に従ってお申し込みください。
- 3 回線適合性の確認 (@nifty が NTT に依頼します)。
- 4 回線適合性の結果／開通日のご連絡 (@nifty がお客様にご連絡します)。
- 5 開通工事 (NTT が行います)。
- 6 パソコンの設定をすれば完了です。
お申し込みから開通まで約 10 日～ 20 日程度かかります。(お申し込みの状況や内容によって日程は前後します。)

3 @nifty に入会するには

このパソコンには、「@nifty でインターネット」というアプリケーションが用意されています。このアプリケーションを使うと、@nifty に入会し、すぐにインターネットを始めることができます。また、ブロードバンドも同時に申し込むことができます。ブロードバンドについては、このパソコンに添付されている『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

「FMV オンラインユーザー登録」の登録完了後、引き続き @nifty への入会手続きをされた方は、この操作は必要ありません。

電話回線との接続を確認する

入会手続きを始める前に、パソコンと電話回線を接続します。

一般の電話回線（アナログ）や ISDN 回線の他に、携帯電話や PHS を使って入会手続きを行うこともできます。

電話回線との接続については、『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。

「@nifty でインターネット」は一般の電話回線や ISDN 回線を使用する以外にも、ADSL やケーブルテレビ（CATV）インターネットなど、インターネットを使用して @nifty への入会手続きを行うこともできます。

重要

LAN 機能をお使いの方が内蔵モデムでの通信で入会手続きを行う場合

LAN 機能や ADSL、ケーブルテレビ（CATV）インターネットや光ファイバーをご利用の方で、内蔵モデムを使用して一般の電話回線から @nifty への入会を行う場合は、必ずそれらの LAN 機能のネットワーク接続を切断してから操作を行ってください。

必要なものを用意する

次のものを準備してください。

■ 筆記用具

作業の途中で、登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとるようにしてください。

■ 『基本操作クイックシート』

初心者の方は、文字入力の際に参考にしてください。



■クレジットカード

ご本人名義の、次のいずれかのクレジットカードが必要です。



JCB	ダイナース
VISA	CF(JCB/VISA/MasterCard提携のみ)
UC	バンクカード
NICOS	OMC
セゾン	イオン
DC	アプラス
UFJ(ミリオン)	ライフ
オリコ	国内信販
JACCS	MasterCard
アメリカン・エクスプレス	
アット・ニフティカード(オリコ/UC/JCB/DC/NICOS/セゾン/VISA)	

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

現在クレジットカードをお持ちでない方は、入会と同時にクレジットカード(「アット・ニフティ C-plus カード JCB」「アット・ニフティカード DC」年会費無料)のお申し込みができます。以後、@nifty の利用料金の引き落としもこのカードから行えます。クレジットカードを新規に作成したくない方は、@nifty ブロードバンド導入ご相談窓口(「口座振替」の資料を請求し、必要事項を記入のうえ、郵送にてお申し込みください。また、常時接続プランへお申し込みと同時に、クレジットカードのお申し込みはできません。@nifty ブロードバンド導入ご相談窓口への問い合わせについては、「@nifty へのお問い合わせ」(▶▶ P.116)をご覧ください。

@nifty 入会受付センターに接続する

1 デスクトップの をクリックします。



POINT

デスクトップにボタンがない場合は

「スタート」ボタンをクリックし、次のことを確認してください。

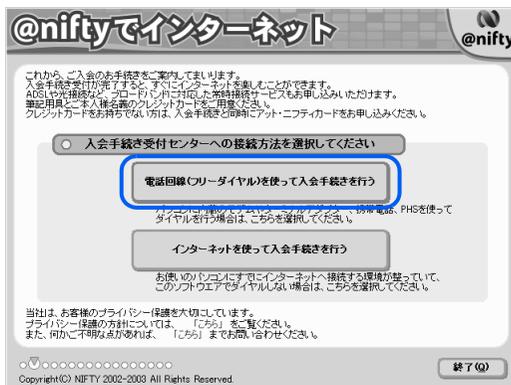
- ・「スタート」メニューに「 必ず実行してください」が表示されている
「 必ず実行してください」をクリックしてください。手順について詳しくは、「 必ず実行してください」が無いことを確認する(▶▶ P.12)をご覧ください。
その後、手順1を行ってください。
- ・「スタート」メニューに「 必ず実行してください」が表示されていない
「すべてのプログラム」→「@nifty でインターネット」→「@nifty でインターネット」の順にクリックしてください。

2 「今すぐ入会！オンラインサインアップ」をクリックします。



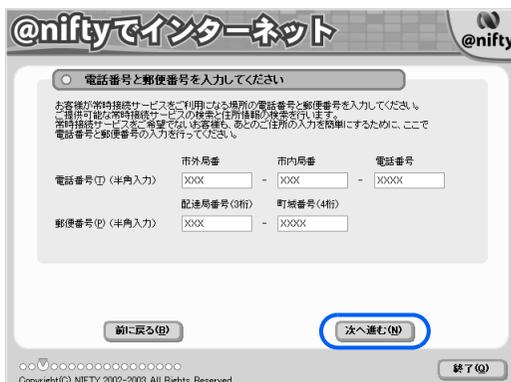
3 「電話回線（フリーダイヤル）を使って入会手続きを行う」をクリックします。

ADSL 回線やケーブルテレビ (CATV) インターネットなどを利用して @nifty への入会手続きをされる方は「インターネットを使って入会手続きを行う」をクリックします。画面の指示に従って入会手続きを行ってください。

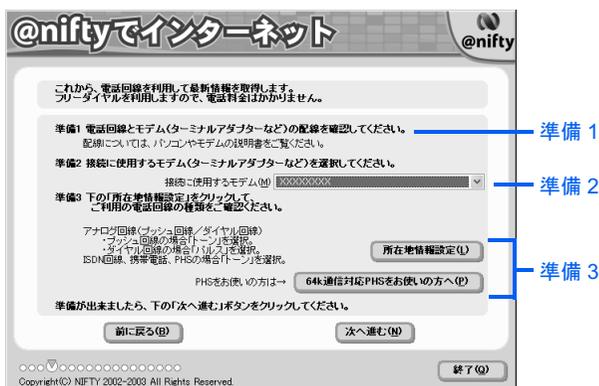


4 電話番号と郵便番号を入力し、「次へ進む」をクリックします。

お客様がお住まいの地域にご提供が可能な常時接続サービスを検索します。常時接続プランをご希望でないお客様も、この後の手順での住所の入力を簡単にするため、ここで電話番号と郵便番号の入力を行ってください。



5 画面上の説明をお読みになり、準備 1～3 の順に設定を確認してください。



準備 1: 接続に使用する通信機器とパソコンとの配線を確認してください。

電話線（モジュラーケーブル）の接続方法については、☐『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。携帯電話などの周辺機器の接続方法については、「通信の回線を接続する」(●▶ P.60)をご覧ください。

準備 2: 接続に使用する通信機器のモデムを選びます。

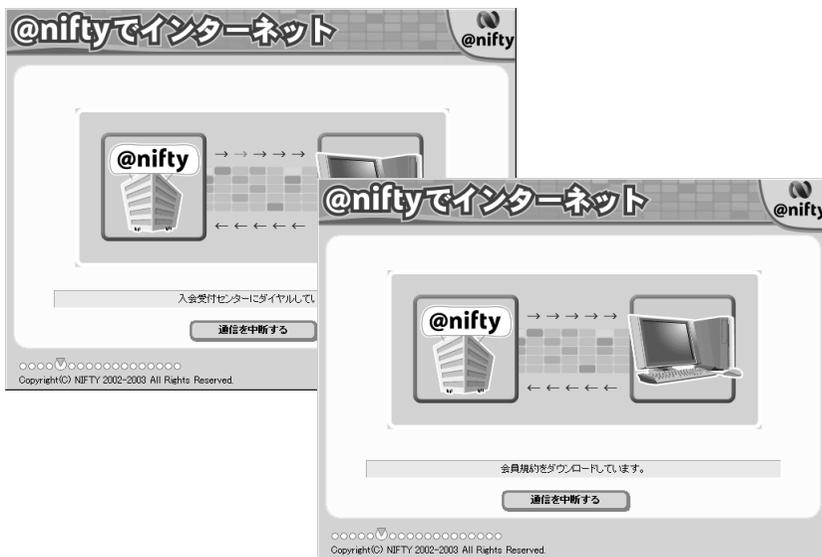
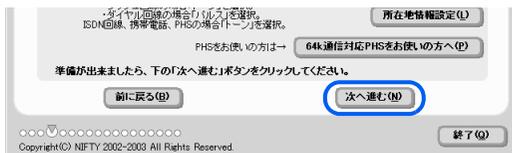
内蔵モデムの型名については、☐『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。ISDN 回線をお使いの方は、お使いのターミナルアダプタ（TA）を、携帯電話や PHS、AirH[®] をお使いの方は、携帯電話や PHS、AirH[®] 用のモデムを選んでください。

準備 3: 「所在地情報設定」をクリックし、所在地情報の確認をします。

所在地情報の確認方法については、「所在地情報を確認する」の手順 4 (●▶ P.66) をご覧ください。64k 通信対応 PHS や AirH[®] をお使いの方は、「64k 通信対応 PHS をお使いの方へ」をクリックし、接続のための設定を確認してください。

6 正しく設定されているか確認したら、「次へ進む」をクリックします。

入会受付センターにフリーダイヤルで接続し、会員規約やサービス内容などがダウンロードされます。そのままお待ちください。

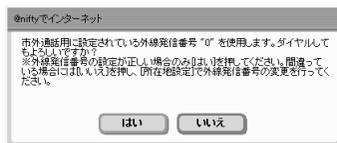


POINT

こんな画面が出た！



最新のプログラムがアップロードされている場合に表示されます。「OK」をクリックし、手順2 (●▶ P.92) からもう1度操作してください。



表示されている内容を確認してください。設定が正しい場合は「はい」をクリックしてください。設定が間違っている場合は「いいえ」をクリックし、手順5 (●▶ P.93) の画面から設定し直してください。

「プログラム制御」というウィンドウが表示された

このウィンドウは、「Norton Internet Security」というアプリケーションの設定画面です。「niftyPad.exe がインターネットにアクセスしようとしています。」と表示されている場合は問題ありません。次の操作を行ってください。

1.  をクリックして「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を許可する」を選択します。
2. 「OK」をクリックします。

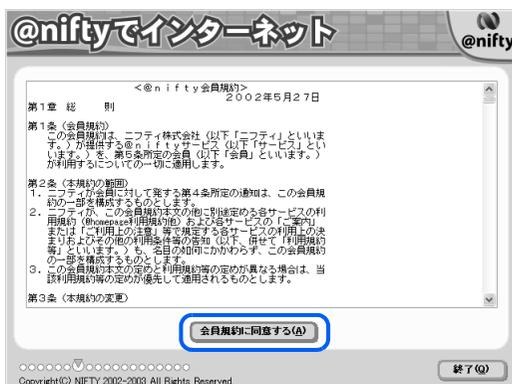
エラーメッセージが表示されたら

次のような原因が考えられます。1～3の順に確認してください。

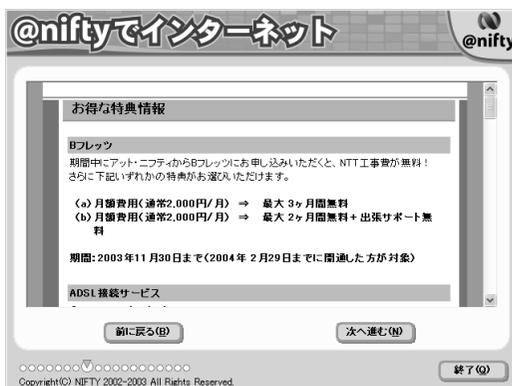
1. パソコンと電話回線が正しく接続されていない
 『パソコンの準備』 → 「目的に合わせて接続／設定する」 → 「モジュラーケーブルを接続する」をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。
2. ダイアルの設定が間違っている
 手順5 (●▶ P.93) をご覧になり、設定を確認してください。
3. 回線が混雑している
 しばらくしてから、もう一度やり直してください。
 「@nifty 入会受付センターに接続する」 (●▶ P.91)

入会に必要な手続きをする

- 7** 会員規約やサービス内容を読み、最後に「会員規約に同意する」をクリックします。



- 8** 料金プランや特典などの情報が表示されます。必要に応じてお読みになり、「次へ進む」をクリックします。



9 ご利用になれる常時接続サービスの情報が表示されます。内容を確認し、「次へ進む」をクリックします。

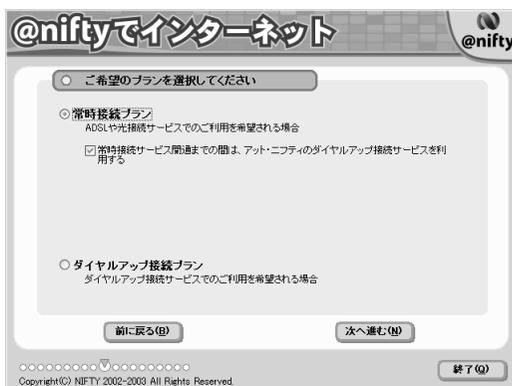
表示されている常時接続サービスをご利用になることができます。回線事業者の選択は、@nifty への入会後に行うことができます。



10 ご希望のプランを選択し、「次へ進む」をクリックします。

ここでは例として「常時接続プラン」を選択します。なお、ここで「常時接続プラン」を選択された方は、この後の手順で@nifty への入会と同時にクレジットカードの申し込みはできません。

「ダイヤルアップ接続プラン」を選択される方も手順は同じですので、この後の手順に従って操作してください。



11 個人情報を確認し、最後に「次へ進む」をクリックします。

「FMV オンラインユーザー登録」で登録した氏名や生年月日が表示されます。ここで内容を変更することもできます。変更した内容は、ユーザー登録情報には反映されません。ユーザー登録情報を変更する方法については、「ユーザー登録情報を変更するには（機種情報追加や住所変更など）」（**▶ P.79）をご覧ください。

「FMV オンラインユーザー登録」を行っていない方は、各項目に入力してください。

The screenshot shows the '@niftyでインターネット' registration page. The '氏名を入力してください' (Enter name) section includes fields for '漢字氏名' (Surname: 田土通, Name: 太郎) and 'ローマ字氏名' (Surname: xxxxxx, Name: xxxxxx). The '性別を選択してください' (Select gender) section has radio buttons for '男性' (Male) and '女性' (Female). The '生年月日(西暦)を入力してください' (Enter birth date) section has dropdowns for year (1970), month (08), and day (04). Navigation buttons '前に戻る' and '次へ進む' are at the bottom.

5

12 住所などを確認し、最後に「次へ進む」をクリックします。

「FMV オンラインユーザー登録」で登録した住所や電話番号が表示されます。ここで内容を変更することもできます。「FMV オンラインユーザー登録」を行っていない方は、各項目に入力してください。

The screenshot shows the '@niftyでインターネット' registration page. The '住所を入力してください' (Enter address) section includes fields for '郵便番号' (000-0000), '市区町村' (福岡市), '番地' (1-1-1), and 'アパートビル名' (△ロマンション203号). The '電話番号を入力してください' (Enter phone number) section includes fields for '市外局番' (042), '市内局番' (000), and '電話番号' (0000). Navigation buttons '前に戻る' and '次へ進む' are at the bottom.

- 13** クレジットカードの情報を入力し、最後に「次へ進む」をクリックします。
手順 10 で「常時接続プラン」を選択した方は、入会と同時にクレジットカードを申し込むことはできません。表示されるメッセージに従って操作してください。

1 をクリックし、利用料金の支払いに使用するクレジットカードを選択します。

2 クレジットカードの情報を入力します。

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

「入会と同時にクレジットカードを申し込む」をクリックしてください。画面がカードの申し込み画面に切り替わり、入会と同時にクレジットカード（「アット・ニフティ C-plus カード JCB」「アット・ニフティカード DC」年会費無料）をお申し込みいただけます。「カード種別」の をクリックし、新規に作成するクレジットカードをクリックしてください。画面上に手続きの流れなどの説明が表示されますので、よくお読みください。読み終わったら「次へ」をクリックし、表示される画面で「OK」をクリックしてください。後日、申し込みの書類が郵送されますので、必要事項をご記入、ご捺印の上、お早目にご返送ください。

- 14** ご利用になる料金コースや希望するメールアドレスを入力し、最後に「次へ進む」をクリックします。

1 をクリックし、料金コースを選択します。

2 希望するメールアドレスを入力します。

@niftyでは、入会時にお好きなメールアドレスを申し込むことができます。ただし、他の人と同じメールアドレスを使うことはできませんので、ここでは第3希望まで入力します。ここで入力したメールアドレスを取得することができなかった場合のみ、後で別のメールアドレスを取得することができます。

POINT

テレコミ料金コース

テレコミ料金コースは、@niftyの利用料金と電話料金（音声通話料は除く）がセットになったコースです。専用のアクセスポイントを使用するので、携帯電話やPHS、AirHTM などからは通信できません。詳しくは『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。

15 入力した内容を確認し、「次へ進む」をクリックします。

入会申込情報をご確認ください。訂正する場合は前へ戻るボタンをクリックして各画面に戻ってください。

姓名字氏名	富士通 太郎	ご利用料金コース	無料標準コース
ローマ字氏名	fujitsu taro		
性別	男性	クレジットカード種別	VISA
生年月日	1970年09月04日	クレジットカード番号	1234-5678-9010-2345
郵便番号	000-0000	カード有効期限	06年 02月まで
住所	東京都稲城市 XXXX1-1-10△ロマンション203号		
自宅電話番号	042-000-0000		
緊急連絡先	090-0000-0000		
メールアドレス第1希望	yxxxxx00000@nifty.com		
メールアドレス第2希望	xxxxxx_0000.co@nifty.com		
メールアドレス第3希望	y00000_yxxxxx@nifty.com		

前へ戻る(B) **次へ進む(N)** 終了(Q)

Copyright(C) NIFTY 2002-2003 All Rights Reserved.

1 表示されている内容に誤りがないかを確認します。入力した内容に誤りがある場合は、「前へ戻る」をクリックします。前の画面に戻るので、入力した内容を修正してください。

2 「次へ進む」をクリックします。

5

16 ご希望のサービスを選択し、「次へ進む」をクリックします。

@nifty への入会と同時にご利用いただけるサービスです。サービス内容については、[『@nifty 入会マニュアル』](#)をご覧ください。

○ ご希望のサービスを選択してください

ウイルスバスター for @nifty Mail
大切なパソコンを守るため、メールに添付されたファイルがウイルスに感染していないかのチェックを行うソフト購入やパソコンアップの半額が不要なサービスです。
○ 申し込む(200円/月・税別) ○ 申し込まない

会員証[walk@nifty] (主 刃はお試し！最初の1周無料！)
ネットを便利に楽しく使いたすためのノウハウや、最新ネットトレンドなど、@niftyならではの役立つ情報を毎月お届けします。●A4紙1枚 76ページ/オールカラー ●毎月郵送にてお届け
○ 申し込む(286円/月・税別) ○ 申し込まない

前へ戻る(B) **次へ進む(N)** 終了(Q)

Copyright(C) NIFTY 2002-2003 All Rights Reserved.

POINT

ウイルスバスター for @nifty Mail に申し込む場合

ウイルスバスター for @nifty Mail の「申し込む」にチェックマークを付けた場合は、利用規約が表示されます。内容をご覧になり、「同意する」をクリックしてください。

ウイルスバスター for @nifty Mail 利用規約

※ 「ウイルスバスター for @nifty Mail」のご利用前にお読みください。

ウイルスバスター for @nifty Mail 利用規約 (以下「本規約」といいます) は、トレンドマイクロ株式会社(以下「弊社」といいます)が提供するウイルスバスター for @nifty Mail に関する規約であり、本サービスのご利用を申し込まれた時点で、@nifty 会員 (以下「お客様」といいます) と弊社(トレンドマイクロ株式会社)の間で適用されます。本サービスのご利用をお申し込みいただいた時点でお客様は本規約のすべての条件に同意していただいたものとみなします。本規約すべての条件に同意していただけない場合は、本サービスをご利用できません。

本サービスの内容

本サービスは、お客様が@niftyのサービスを利用して送信または受信する電子メールのウイルスチェックサービスです。従って、お客様の@niftyの会員属性によっては、本サービスをご利用いただけない場合があります。

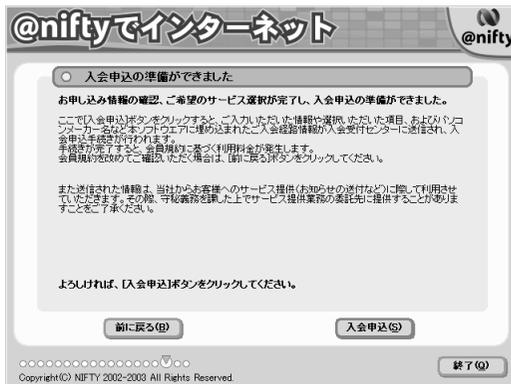
特約条件

1. お客様は、お客様が@niftyのサービスを利用して送信または受信する電子メールのウイルスチェックの目的に限り、本サービスを利用する電子メールの送信元アドレスを、@nifty 会員として登録し、お客様は、トレンドマイクロ株式会社の書面による事前の承認を得ることなく、本サービスの一部または全部を第三者へ譲渡、貸与、販売または譲渡できないものとし、かつ、本サービスに担保権

同意する 同意しない

17 表示された内容を確認し、「入会申込」をクリックします。

「入会申込」をクリックすると、入会受付センターに情報が送られ、入会手続きが行われます。



引き続き、「入会申込み手続きの完了を確認する」に進みます。

入会申し込み手続きの完了を確認する

18 会員情報の内容をこのマニュアルの巻末の表に記入します。

画面に表示されている内容を、このマニュアルの巻末「@nifty 会員情報」の表に記入してください。英字の大文字、小文字を間違えないように正確に書き写してください。

【お客様の登録情報】	
氏名前	: 富士通 太郎
コース名	: 無料課コース
@nifty ID	: ABC12345
ログインパスワード	: XXXXXXXXXX
メールアドレス	: xxxxx_yyyyyyy
パスワード	: XXXXXXXXXX
ドメイン名	: nifty.com

表示されている内容を、このマニュアルの巻末の表に書き写します。希望したメールアドレスが取得できなかった場合には、この画面の下部にメッセージが表示されます。

POINT

会員情報とは

会員情報は、インターネットに接続したり、Eメールをやり取りする際に必要になる、大切な情報です。

詳しくは、巻末の「@nifty 会員情報」をご覧ください。

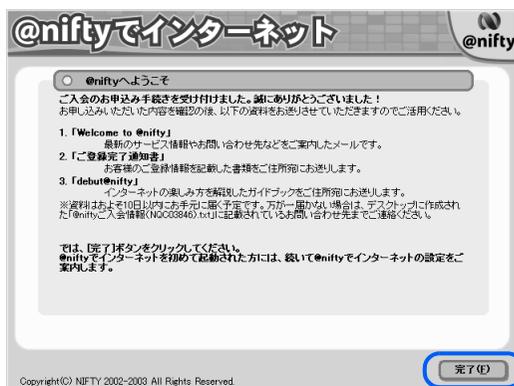
希望したメールアドレスが取れなかった場合は

希望したメールアドレスが他の人にすでに使われてしまっている場合は、@nifty ID がそのままメールアドレスになります。入会手続きが終わった後、@nifty のホームページからのメールアドレスを取り直すこともできます。詳しくは、「希望するメールアドレスが取れなかった場合は」(●▶ P.114)をご覧ください。

19 控えを取り終わったら、「続く」をクリックします。

20 確認したら「次へ進む」(または「完了」)をクリックします。

手順10で「ダイヤルアップ接続プラン」を選択された方は、@niftyへの入会手続きはこれで完了です。この次の手順は必要ありません。「完了」をクリックし、「@niftyでインターネット」のダイヤルアップ接続機能の設定をする」(●▶ P.103)へ進んでください。



21 常時接続プランへの詳しい申し込み画面が表示されます。画面の説明に従い、申し込み手続きを完了してください。

これで @nifty への入会手続きは終了です。約1週間ほどで @nifty から「アット・ニフティご登録完了通知書」と「debut@nifty (デビューアット・ニフティ)」などの資料が送付されます。詳しくは、本書の巻末の「@nifty 会員情報」をご覧ください。

インターネットに接続するには、「@niftyでインターネット」のダイヤルアップ接続機能を使用します。

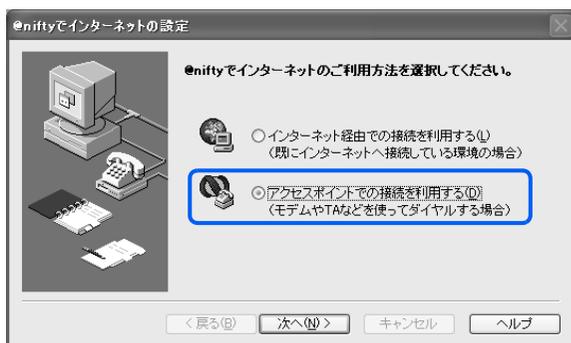
引き続き、「@niftyでインターネット」のダイヤルアップ接続機能の設定を行います。

「@niftyでインターネット」のダイヤルアップ接続機能の設定をする

「@niftyでインターネット」は、アクセスポイントやメールソフトの設定などが簡単に行えるように作られた、@nifty 会員専用のアプリケーションです。

このアプリケーションで設定できるメールソフトは「Outlook Express」と「@メール」です。「Outlook 2003」をお使いになる方は、続けてメールソフトの設定をしてください（DESKPOWER T50G、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、添付されていません）。

1 「アクセスポイントでの接続を利用する」を選択し「次へ」をクリックします。



2 アクセスポイントの種別を選び、最後に「次へ」をクリックします。

ご使用中の電話回線、アット・ニフティの料金コースに応じたアクセスポイントを選択してください。



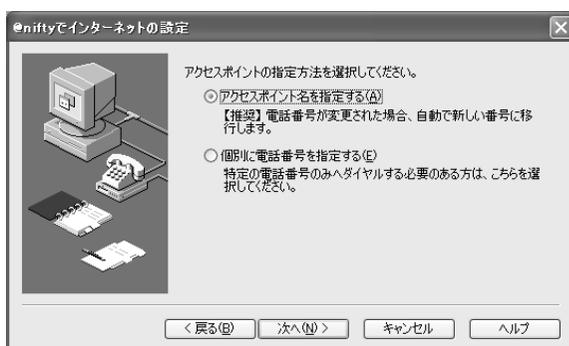
POINT

テレコミ料金コースの方は

@nifty への入会時にテレコミ料金コースを選択した場合、下の画面が表示されます。「次へ」をクリックし、手順 8 (●▶ P.105) へ進んでください。



3 アクセスポイントの指定方法を選び、最後に「次へ」をクリックします。



4 手順 3 で「アクセスポイント名を指定する」を選んだ場合は、インターネットに接続する方法を選び、最後に「次へ」をクリックします。その後、手順 8 に進んでください。

「個別に電話番号を指定する」を選んだ場合は、この画面は表示されません。手順 5 に進んでください。



アクセスポイントが表示されるので、お使いの接続方法を選んでください。

5 手順 3 で「個別に電話番号を指定する」を選んだ場合は、「一覧から選択」をクリックします。

「アクセスポイント名を指定する」を選んだ場合は、この画面は表示されません。手順 8 に進んでください。



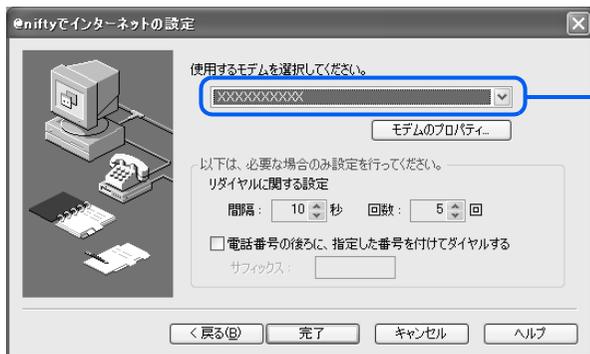
6 アクセスポイントを選び、最後に「OK」をクリックします。



7 「次へ」をクリックします。



8 接続に使うモデムを選びます。

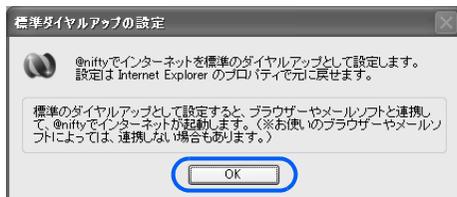


☑ をクリックし、接続に使うモデム名を選びます。内蔵モデム名については『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。携帯電話や PHS、AirH™ をお使いの方は、お使いの携帯電話や PHS、AirH™ 用のモデムを選びます。ISDN 回線をお使いの方は、お使いの TA を選びます。

9 「完了」をクリックします。

「標準ダイヤルアップの設定」画面が表示されます。

10 「OK」をクリックします。



POINT

こんな画面が出た！

希望するメールアドレスが取得できなかった場合に表示されます。接続の設定が終わったあと、@niftyのホームページからメールアドレスを取り直すこともできます。

ここでは、次の手順で画面を閉じてください。

1. 「キャンセル」をクリックします。

2. 「別名の取得を中止しますか？」という画面で、「はい」をクリックします。

別名のメールアドレスの取得方法については、「希望するメールアドレスが取れなかった場合は」(▶▶ P.114)をご覧ください。



これで、インターネットに接続するための設定は終了です。

「Outlook Express」「@メール」をお使いになる方は、メールソフトの設定も終了です。

ご購入時は、通常使うメールソフトは「Outlook 2003」に設定されています（DESKPOWER T50G、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方を除く）。

「Outlook 2003」をお使いになる場合は、次の「Outlook 2003の初期設定をする」の手順に進み、メールソフトの初期設定をしてください。

設定の確認や変更方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットの設定変更／確認のしかた」「Eメールの設定変更／確認のしかた」をご覧ください。

インターネットに接続してホームページを見る方法については、「ホームページを見る」(▶▶ P.119)をご覧ください。

重要

はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」(▶▶ P.16)をご覧ください。

Outlook 2003 の初期設定をする

「Outlook 2003」をお使いになる方は、次の手順でメールソフトの初期設定をしてください。

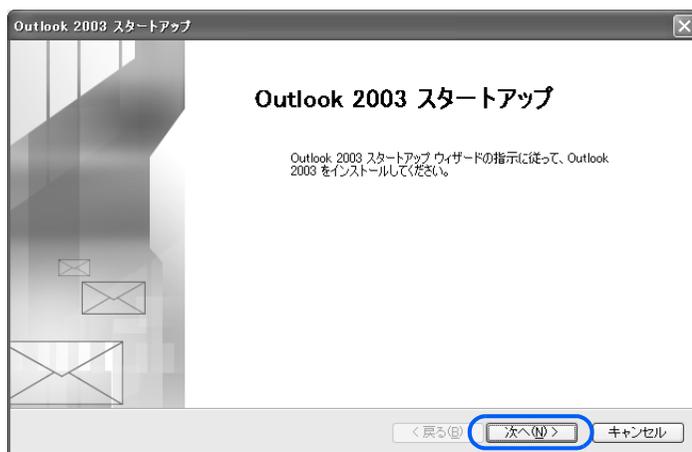
1 「スタート」ボタン→「電子メール」の順にクリックします。

「Outlook 2003」が起動しない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Microsoft Office」→「Microsoft Office Outlook 2003」の順にクリックしてください。

「Outlook 2003」が起動します。

「通常使うプログラムとして選択しますか?」というメッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。

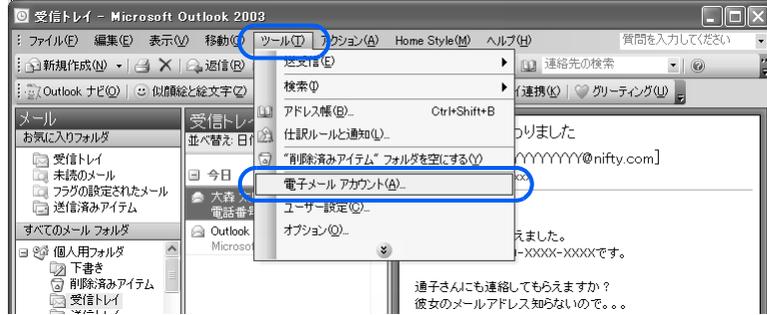
2 「次へ」をクリックします。



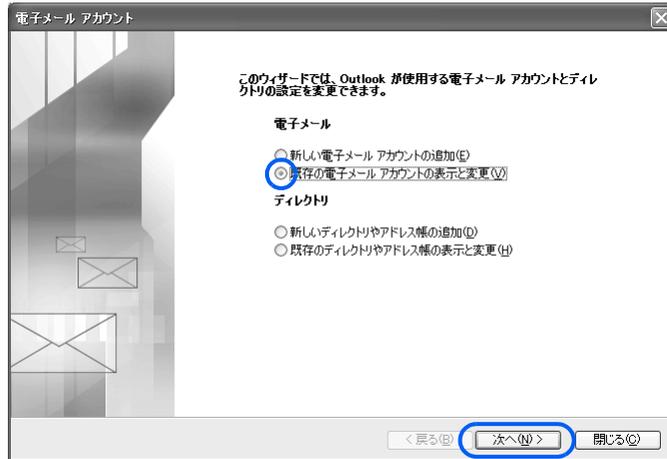
POINT

この画面が表示されずに「Outlook 2003」が起動した場合
次の手順に進んでください。

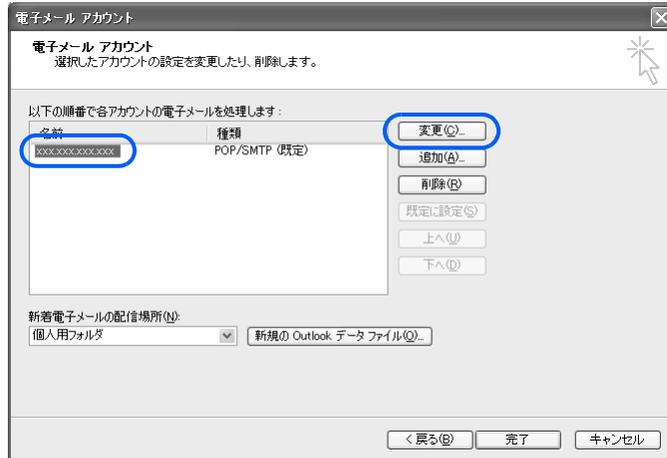
1. 「ツール」メニュー→「電子メールアカウント」の順にクリックします。



2. 「既存の電子メールアカウントの表示と変更」の左にある が になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

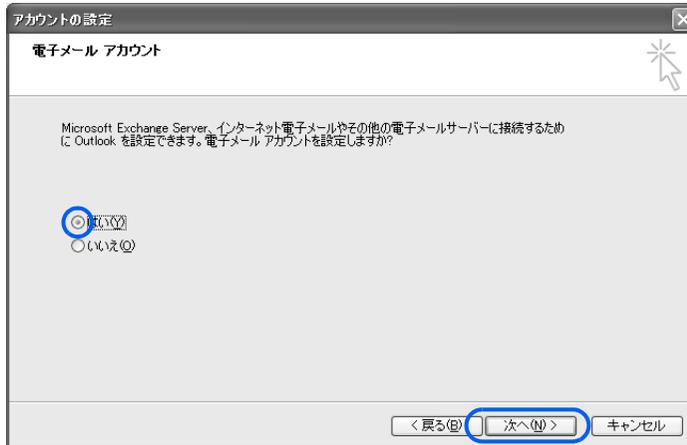


3. 設定を変更/確認したいアカウントをクリックし、「変更」をクリックします。



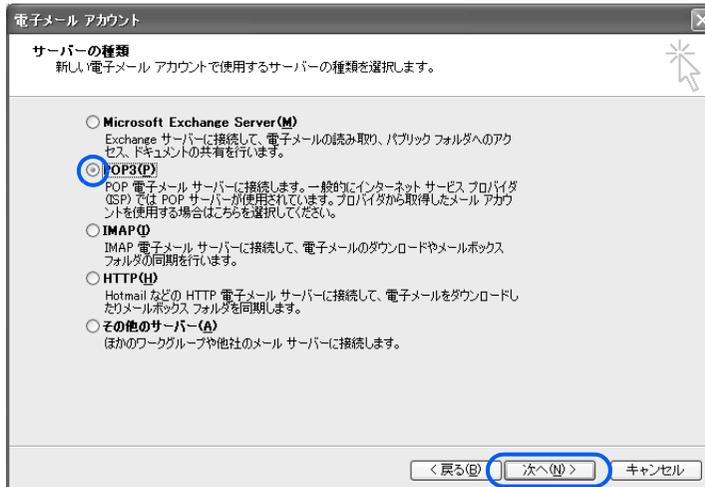
この後は、手順 5 に進んでください。

3 「はい」の左にある○をクリックして●にし、「次へ」をクリックします。



5

4 「POP3」の左にある○をクリックして●にし、「次へ」をクリックします。



5 電子メールアカウントを設定します。



1. 差出人の名前を入力します。
ここに入力した名前は、メールを送信するときには差出人として表示されます。漢字、ローマ字、ひらがな、カタカナで入力してください。ただし、半角カタカナは使用しないでください。
2. メールアドレスを入力します。
このマニュアルの巻末にある表に書き写したメールアドレスを入力してください。入会時に希望するメールアドレスが取れずに別のメールアドレスを取得し直した方は、「希望するメールアドレスが取れなかった場合は」(●▶ P.114) で取得したメールアドレスを入力してください。
3. 受信メールサーバー名に「pop.nifty.com」と入力します。
4. 送信メールサーバー名に「smtp.nifty.com」と入力します。
「ウイルスバスター for @nifty Mail」をご利用の場合は異なりますのでご注意ください。
5. メールアカウント名を入力します。
このマニュアルの巻末にある表に書き写したメールアカウントを入力してください。
6. メールのパスワードを入力します。
このマニュアルの巻末にある表に書き写したメールパスワードを入力してください。機密保持のため、パスワードは「*」で表示されます。英字の入力は、大文字、小文字の違いにも注意してください。
文字の入力方法については、『基本操作クイックシート』→「句読点や記号を入力するには」→「英字の大文字・小文字を混ぜて入力したい」をご覧ください。
文字入力の操作に不慣れな方は、「メモ帳」などのアプリケーションを使って、パスワードが正しく入力できるか練習してください。
7. 「パスワードを保存する」の左にあるをクリックしてにするとこの画面ではパスワードが入力できなくなります。メールを受信する際にパスワードを入力する必要があります。

6 「詳細設定」をクリックします。

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前: Taro Fujitsu
電子メール アドレス: xxxx@nifty.com

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3): pop.nifty.com
送信メール サーバー (SMTP): smtp.nifty.com

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名: xxxx
パスワード: *****
 パスワードを保存する

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト」をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト

詳細設定

戻る 次へ キャンセル

7 「インターネット電子メール設定」ウィンドウで、「送信サーバー」タブをクリックします。

8 「インターネット電子メール設定」ウィンドウで、「接続」タブをクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 | 送信サーバー | **接続** | 詳細設定

メール アカウント
これらのアドレスに、覚えやすい名前をつけることができます。(例: 仕事、Microsoft Mail サーバー)

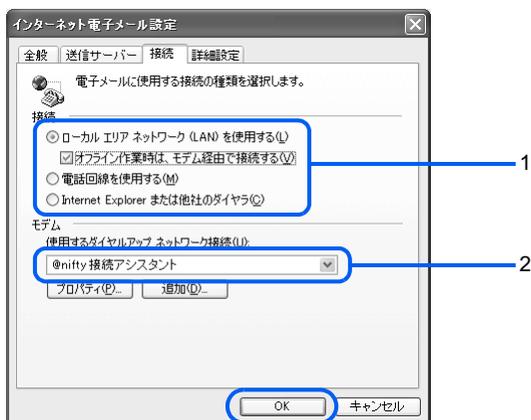
xxx.xxx.xxx.xxx

その他のユーザー情報

組織: _____
返信電子メール: _____

OK キャンセル

9 電子メールに使用する接続方法を選択し、最後に「OK」をクリックします。

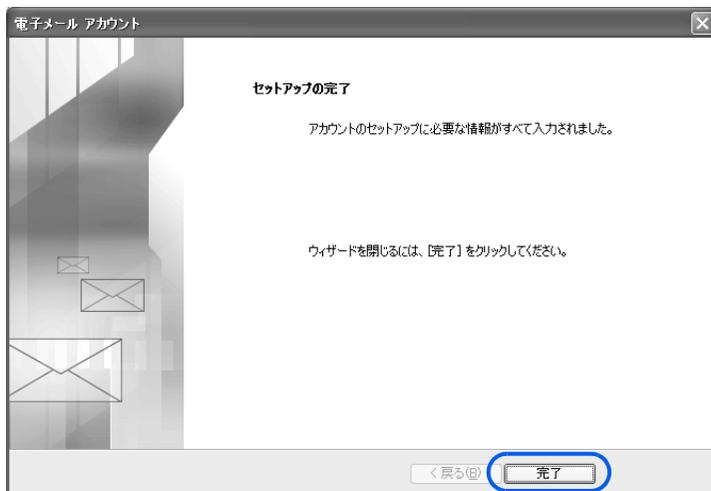


1. インターネットへの接続方法を選択します。
2. 「オフライン作業時は、モデム経由で接続する」または「電話回線を使用する」を選択した場合は、「使用するダイヤルアップネットワーク接続」の右にある をクリックし、使用するダイヤルアップ接続を選択します。

10 「電子メールアカウント」ウィンドウで、「次へ」をクリックします。



11 「完了」をクリックします。

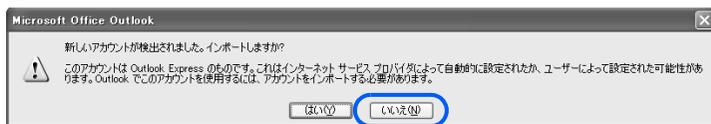


Outlook 2003 が起動します。

POINT

「Microsoft Office 使用許諾契約書」ウィンドウが表示された場合
内容をよくご覧になり、「同意する」をクリックしてください。
「同意しない」をクリックした場合、「Outlook 2003」はご利用いただけません。

12 「新しいアカウントが検出されました。インポートしますか？」と表示されたら、「いいえ」をクリックします。



13 「Outlook 2003」を終了する場合は、[X] をクリックします。

これで Outlook 2003 の設定は終了です。

インターネットに接続してホームページを見る方法については、「ホームページを見る」(▶▶ P.119) をご覧ください。

重要

はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」(▶▶ P.16) をご覧ください。

インターネットに接続してEメールを送受信する方法については、「Eメールを使う」(▶▶ P.135) をご覧ください。

希望するメールアドレスが取れなかった場合は

希望したメールアドレスがすでに他の人に使われているときは、入会申し込みのときに入力したメールアドレスは使えません。次の手順に従って、@nifty のホームページから別のメールアドレスを申し込んでください。

1 インターネットに接続します。

「インターネットに接続する」(●▶ P.120)

2 メールアドレスを登録するページを表示させます。

「アドレス」欄に、次のアドレスを入力し、**[Enter]**を押します。

<http://www.nifty.com/mail/alias/index.htm>

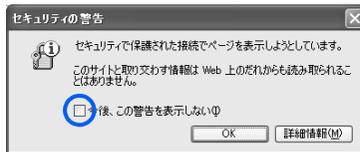
(2003年11月現在)

3 ホームページにある「登録・確認ページへ」をクリックします。

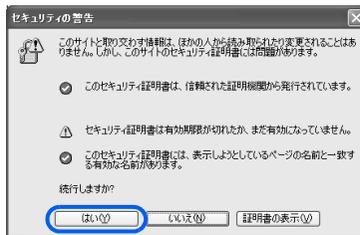
説明もあわせてお読みください。

POINT

こんな画面が出た！



「今後、この警告を表示しない」がになっていることを確認し、「OK」をクリックします。になっている場合は、クリックしてにしてください。



「はい」をクリックします。

4 @nifty ID とログインパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



@nifty ID を入力します

ログインパスワードを入力します

- 5** 画面の説明に従ってメールアドレスを取得してください。ここで取得したメールアドレスは、必ず控えをとってください。メールソフトの設定をするときなどに必要となります。

メールアドレス
@nifty.com

- 6** インターネットへの接続を終了します
「切断する」(●▶ P.127)

これでメールアドレスの登録は完了です。ここで取得したメールアドレスを使って、Eメールをやりとりすることができます。

「Outlook 2003」をお使いになる方は、ここで取得したメールアドレスを、「Outlook 2003 の初期設定をする」の手順5 (●▶ P.110) で設定してください。

4 @nifty へのお問い合わせ

困ったときやトラブルが発生したときは、@nifty までお問い合わせください。
電話番号や FAX 番号はお間違えのないようよくご確認ください。

インターネットでのお問い合わせ先

■お問い合わせ窓口

<http://www.nifty.com/support/madoguchi/>

(2003 年 11 月現在)

電話でのお問い合わせ先

お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえダイヤルしてください。

■@nifty ブロードバンド導入ご相談窓口

入会案内／ブロードバンドに関するお問い合わせ／各種資料のご請求	
フリーダイヤル	0120-816-042
携帯電話・PHS・海外のお客様専用 [注]	03-5753-2374
受付時間	毎日 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日も対応)

注：電話料金はおお客様ご負担となります。

■@nifty サービスセンター

お問い合わせの前に、巻末の @nifty 会員情報をご覧になり、お客様の @nifty ID をご確認ください。

テクニカルサポート／@nifty のサービス全般・技術的な内容について	
フリーダイヤル	0120-818-275
携帯電話・PHS・海外のお客様専用 [注]	03-5753-2373
受付時間	毎日 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日も対応)

注：電話料金はおお客様ご負担となります。

■@nifty 法人会員センター

電話番号	03-5762-8123
受付時間	平日 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:45 (土・日・祝日は休み)

■@nifty インフォメーションセンター

ご登録内容に関するお問い合わせ（パスワードの再発行や各種手続き、解約など）については、原則としてご本人様以外にはお答えできませんので、ご了承ください。

パスワードの再発行・登録内容の変更手続き・解約について	
フリーダイヤル	0120-842-210
携帯電話・PHS・海外のお客様専用 [注]	03-5471-5806
受付時間	毎日 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日も対応)

注：電話料金はお客様ご負担となります。

FAX 情報サービス (24 時間対応)

「FAX 情報サービス」は、@nifty のご案内、各種設定方法、トラブルシューティングなどの資料を FAX に自動送信するサービスです。日本全国から 3 分 8.5 円（税別）の通話料金でご利用いただけます。

FAX 受信には、通話料金はかかりません。

トーン信号を発信できる電話もしくは FAX からご利用ください。

FAX 情報サービスのコンテンツ

- ・ブロードバンド接続サービス
- ・各種サービスのご案内
- ・アクセスポイント
- ・インターネット接続設定マニュアル
- ・メールソフトの設定マニュアル
- ・トラブルシューティング（接続／ホームページ閲覧）
- ・トラブルシューティング（メールの送受信）
- ・NIFTY MANAGER について

FAX 情報サービスの利用方法や BOX 番号に対応したメニュー一覧は、次のホームページで参照することができます。

http://www.nifty.com/support/madoguchi/inquiry_fax.htm

また、次の手順の 4 で「242000#」と押すことにより、BOX 番号が記載された「@nifty FAX 情報サービスメニュー一覧」を受信することができます。

ご利用方法

- 1** プッシュ回線の電話機または FAX から **0570-022-555** をダイヤルします。音声ガイダンスに従って操作してください。
日本全国から 3 分 8.5 円（税別）の通話料金でご利用いただけます。
- 2** ご利用の電話機をチェックします。「* 0」と押してください。
- 3** BOX 番号を指定していただくため「1#」を押してください。

- 4** 欲しい情報の **BOX** 番号 (6 桁) を押し、最後に「#」を押します。
ガイダンスが流れた後、「1#」で他の情報も一度に引き出せます。他に情報が必要で無い場合は「2#」と押してください。
BOX 番号がわからない場合は「242000#」と押してください。**BOX** 番号が記載された「@nifty FAX 情報サービスメニュー一覧」を受信することができます。
- 5** 情報を受け取る **FAX** の **FAX** 番号を市外局番から押して、最後に「#」を押してください。
- 6** 音声終了後に「1#」を押して終了です。
- 7** ご指定いただきました **FAX** 番号にお届けします。電話を切ってしばらくお待ちください。なお **FAX** 受信には通話料金はかかりません。
「@nifty FAX 情報サービスメニュー一覧」を受信された方は、メニューをご覧になり、もう一度手順 1 から操作を行ってください。

6

第 6 章

ホームページを見る

インターネットへの接続方法やホームページを見るときの基本操作について説明しています。

- | | | |
|---|---------------------|-----|
| 1 | インターネットに接続する | 120 |
| 2 | ホームページの上手な見かた | 128 |

1 インターネットに接続する

ここではインターネットに接続する方法について説明しています。ただし、常時接続インターネットをご利用の方は、接続の手順が異なる場合があります。その場合は、ご利用の回線事業者（常時接続サービスの提供会社）から送られてきたマニュアルなどをご覧になり、インターネットに接続してください。

接続する

あらかじめ、インターネットに接続するための設定を行ってください。設定方法については、（サービスアシスタント）のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットを始めるための設定」、またはご利用のプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。

重要

はじめてインターネットに接続する前に必ずセキュリティ対策を行ってください

このパソコンの出荷後、お客様にご購入いただくまでの間にも、セキュリティの脆弱性が新たに見つかったり、悪質なウイルスが出現したりしている可能性があります。

はじめてインターネットに接続する前に、マニュアルの手順に従って、パソコンを最新の状態にし、セキュリティ対策を行ってください。

最新の状態にする手順などセキュリティ対策については、「セキュリティについて」（[▶▶ P.16](#)）をご覧ください。

1 インターネット（Internet）ボタンを押します。

BIBLO NH、LOOX シリーズをお使いの方は、「スタート」ボタン→「インターネット」の順にクリックします。

お使いの機種により、ボタンの位置や操作方法が異なります。インターネット（Internet）ボタンについては、『パソコンの準備』→「各部名称」→「ワンタッチボタン」をご覧ください。

@nifty をご利用の方は、「@nifty でインターネット」が起動します。手順2に進んでください。

@nifty 以外のプロバイダをご利用の方は、「ダイヤルアップ接続」画面が表示されます。手順3に進んでください。

POINT

「サーバーが見つかりません」などと表示された場合は

インターネットに接続するための設定が間違っている可能性があります。 をクリックしてウィンドウを閉じた後、インターネットに接続するための設定を確認してください。詳しくは、（サービスアシスタント）のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットの設定変更／確認のしかた」、またはご利用のプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。

重要

パスワードの保存に気をつけてください

パスワードを保存すると、あなた以外の人もそのパソコンを使ってインターネットに接続することができます。知らない間に誰かに使われたら、膨大な利用料金や電話代が請求されないとも限りません。パスワードを保存する場合は、十分に注意してください。

あなた以外の人が使用する可能性のあるパソコンでは、面倒でも毎回入力することをお勧めします。

また、パスワードは定期的に変更して、他人に知られないよう大切にお取り扱いください。
@nifty 会員の方の新しいパスワードへの変更方法については、後日送付される『debut@nifty』をご覧ください。

2 インターネットに接続するために、必要な情報を入力し、最後に「接続」をクリックします。@nifty 以外のプロバイダをご利用の方は、この手順は必要ありません。手順 3 へお進みください。

このパソコンで入会手続きを行った方は、接続に必要な情報がすでに入力されています。

1 @nifty ID を半角英数字で入力します。すでに入力されている場合は、正しいかどうか確認します。

2 ログインパスワードを入力します。大文字や小文字の違いにも注意してください。入力方法については、『基本操作クイックシート』→「句読点や記号を入力するには」→「英字の大文字・小文字を混ぜて入力したい」をご覧ください。
機密保持のため、入力したパスワードは「*」で表示されます。

3 をクリックし、 にします。パスワードが保存されます。

POINT

「アクセスポイント情報の取得」画面が表示された場合

次の手順に従って操作してください。

1. 「次へ」をクリックします。

2. 接続に使うモデム名を選択します。まだ「次へ」はクリックしないでください。

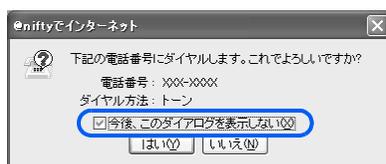
64k 通信対応 PHS や AirH™ をお使いの場合は、「64k 通信対応 PHS をお使いの方へ」をクリックし、画面の説明に従ってください。



▼をクリックし、接続に使うモデム名をクリックします。内蔵モデムの型名については、『パソコンの準備』→「目的に合わせて接続／設定する」→「モジュラーケーブルを接続する」をご覧ください。携帯電話や PHS、AirH™ をお使いの方は、携帯電話や PHS、AirH™ 用のモデムをクリックします。ISDN をお使いの方は、お使いの TA をクリックします。

3. 「ダイヤルのプロパティ」をクリックし、所在地情報の設定を確認します。所在地情報の確認方法については、「所在地情報を確認する」の手順 4 (●▶ P.66) をご覧ください。特に変更の無い場合は、次の手順に進んでください。
4. 所在地情報が正しく設定されているか確認したら、この手順 2 の画面で「次へ」をクリックします。
センターに接続し、最新のアクセスポイント情報を取得します。そのままお待ちください。
5. 「アクセスポイント情報を更新しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

こんな画面が出た！



「今後、このダイアログを表示しない」をクリックして にし、「はい」をクリックします。

メインウィンドウについて

「@nifty でインターネット」のダイヤルアップ接続機能には、次の 2 つのウィンドウがあります。

- ・メインウィンドウ



接続などの設定ができます。

ダイヤルウィンドウを表示します。

メインウィンドウを非表示にします。再びメインウィンドウを表示させるには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「@nifty でインターネット」→「@nifty でインターネット」の順にクリックしてください。

・ダイアルウィンドウ



@nifty ID やパスワードの設定、アクセスポイントなどの切り替えを行うためのウィンドウです。

「@nifty でインターネット」が表示されなかったら

インターネット (Internet) ボタンを押したとき、「@nifty でインターネット」ではなく「ダイヤルアップ接続」画面が表示された場合は、画面右上の  をクリックし、表示されている画面をすべて閉じます。その後、次の設定を行ってください。

1. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「@nifty でインターネット」→「@nifty でインターネット」の順にクリックします。
2. 「@nifty でインターネット」のメインウィンドウで「設定」をクリックし、「接続方法の設定」をクリックします。
3. 接続方法を「アクセスポイントでの接続を利用する」にし、「標準ダイヤルアップとして設定する」をクリックして にします。
4. 「OK」をクリックします。

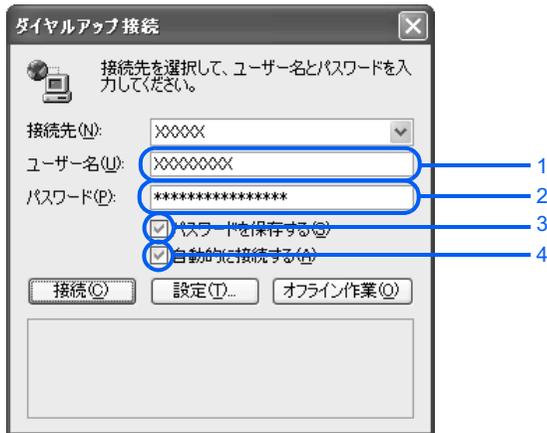
インターネット (Internet) ボタンを押すだけでインターネットに接続するには

次の設定を行うと、次回からインターネット (Internet) ボタンを押すだけで、インターネットに自動的に接続することができます。自動的に接続する設定にした場合、回線を切断した後に「チャット」など自動更新機能があるホームページを表示していると、自動的に再接続してしまいますのでご注意ください。なお、BIBLO NH、LOOX シリーズにはインターネット (Internet) ボタンはありません。

1. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「@nifty でインターネット」→「@nifty でインターネット」の順にクリックします。
2. 「@nifty でインターネット」のメインウィンドウで「設定」をクリックし、「接続方法の設定」をクリックします。
3. 接続方法を「アクセスポイントでの接続を利用する」を選択して、「オプション設定」をクリックします。
4. 「ダイヤルウィンドウを表示後、すぐに接続する」をクリックし、 にします。
5. 「OK」をクリックします。

このあと、手順4 ( P.124) に進みます。

3 インターネットに接続するために必要な情報を入力し、最後に「接続」をクリックします。@niftyをご利用の方は、この手順は必要ありません。手順4にお進みください。



1. インターネットに接続するときのユーザー名を入力します。
ご利用のプロバイダによって、呼び方は異なります。
2. インターネットに接続するときのパスワードを半角文字で入力します。大文字、小文字の違いにも注意してください。機密保持のため、入力したパスワードは「*」で表示されます。入力方法については、『基本操作クイックシート』→「句読点や記号を入力するには」→「英字の大文字・小文字を混ぜて入力したい」をご覧ください。
3. をクリックし、 にします。パスワードが保存され、次回から入力を省略できます。
4. をクリックし、 にします。次回からインターネット（Internet）ボタンを押すだけで自動的にインターネットに接続できます。
自動的に接続する設定にした場合、回線を切断した後に「チャット」など自動更新機能があるホームページを表示していると、自動的に再接続してしまいますのでご注意ください。

POINT

「ダイヤルアップ接続」画面が表示されなかったら

「ダイヤルアップ接続」画面が表示されずに、Internet Explorer だけが起動した場合は、（サービスマン）のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「よくある質問集」をご覧ください。

「ダイヤルアップ接続」画面が別のウィンドウに隠れている場合もありますので、ご確認ください。

4 接続すると、ホームページが表示されます。



POINT

「プログラム制御」というウィンドウが表示された

このウィンドウは、「Norton Internet Security」というアプリケーションの設定画面です。「ASSISTEX.EXE がインターネットに接続しようとしています。」と表示されている場合は問題ありません。次の操作を行ってください。

1. をクリックして「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を許可する」を選択します。
2. 「OK」をクリックします。

こんな画面が出た！



「OK」をクリックします。「このメッセージを今後表示しない」の左が になっていると、以後この画面は表示されません。

うまく接続できないときは

「インターネットにつながらない」「ホームページが表示されない」などの問題が起こった場合は、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット/Eメール」→「よくある質問集」をご覧ください。

インターネットに接続すると

インターネットに接続すると、画面右下の通知領域にが表示されます。@nifty をご利用の方は、 (青) が (赤) に変わります。 や (赤) が表示されている間は、電話料金がかかっています。

POINT

接続中なのに画面右下の通知領域にが表示されないときは

インターネットに接続しても画面右下の通知領域にが表示されないときは、Internet Explorer 起動中に、次の設定を行ってください。

1. 「ツール」メニュー→「インターネットオプション」の順にクリックします。
2. 「接続」タブをクリックします。
3. 接続に使用するダイヤルアップ名をクリックし、「設定」をクリックします。
4. 「ダイヤルアップの設定」の「プロパティ」をクリックします。
5. 「接続時に通知領域にアイコンを表示する」をクリックしてにし、「OK」をクリックします。
6. 接続の設定の画面で、「OK」をクリックします。
7. 「インターネットオプション」画面で、「OK」をクリックします。

接続時間を確認するには

インターネットに接続すると、自動的に「@料金表示」が起動します。「@料金表示」が自動的に起動しない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「@料金表示」→「@料金表示」の順にクリックしてください。

LOOX の方、およびカスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、ご購入時の状態では「@料金表示」がインストールされていません。「@料金表示」を使用するには、次の「BIBLO LOOX シリーズをお使いの方、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は」をご覧ください。

「@料金表示」のウィンドウ内には、接続時間などが自動的に計算されて表示されるので便利です。また、悪質なホームページやプログラムが、インターネット利用中に国際電話やダイヤル Q2 などに接続しようとした場合、事前にお知らせします。

プロバイダの利用料金や接続時間を自動的に計算するには、あらかじめ設定が必要です。詳しくは、「@料金表示」の「ヘルプ」をご覧ください。



BIBLO LOOX シリーズをお使いの方、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は

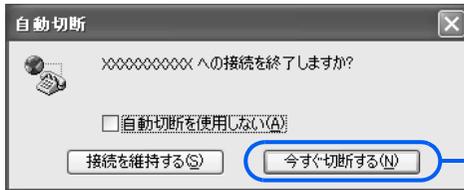
ご購入時の状態では、「@料金表示」がインストールされていません。「@料金表示」を使用するには、このパソコンに添付の④「リカバリディスク&アプリケーションディスク 1」から「@料金表示」をインストールしてください。インストールの方法については、(サービスアシスタント)のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」→「FM かんたんインストール」をご覧ください。

切断する

1 Internet Explorer の をクリックします。



2 回線を切断します。



「今すぐ切断する」をクリックします。

回線が切断され、画面右下の通知領域から  が消えます。

POINT

画面右下の通知領域の が消えない

 が表示されている間は、回線は切断されていません。

次の手順で回線を切り、画面右下の通知領域にある  を消します。

1.  を右クリックします。
2. 「切断」をクリックします。



重要

インターネットの設定をバックアップする

トラブルなどでパソコンをご購入時の状態に戻した場合、インターネットに関する設定は削除され、接続の設定を一からやり直さなければなりません。トラブルが起きて大切な情報を失わないために、接続に成功したら「FM かんたんバックアップ」で設定のバックアップをとっておくことをお勧めします。バックアップできる内容は、インターネットの接続設定情報、所在地情報、アクセスポイント情報、メール、アドレス帳などです。

詳しくは、「バックアップする」([**▶ P.143](#))をご覧ください。

2 ホームページの上手な見かた

実際にホームページを見ながら、基本的な操作を覚えましょう。
ホームページのより詳しい操作方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」をご覧ください。

重要

操作の途中で自動的に切断されることがあります

電話回線の切り忘れを防ぐため、インターネットにアクセスしない時間が一定時間続くと、自動的に回線が切断される場合があります。

ホームページは不定期に更新されている場合があります

このマニュアルに掲載しているホームページの内容は更新されている可能性があり、現在お客様の見ている内容と違っている場合があります。

絵や文字をクリックして行き来する

絵や文字に  (マウスポインタ) を合わせてみましょう。  に変わったら、そこをクリックできるところです。クリックできる主な場所は、次のとおりです。

(例) @nifty のホームページ



絵や写真

色文字や下線付きの文字

クリックすると隠れている部分が表示されます。

これらをクリックすると、別のページを見ることができます。このように関連付けされた機能を、「リンク」といいます。

POINT

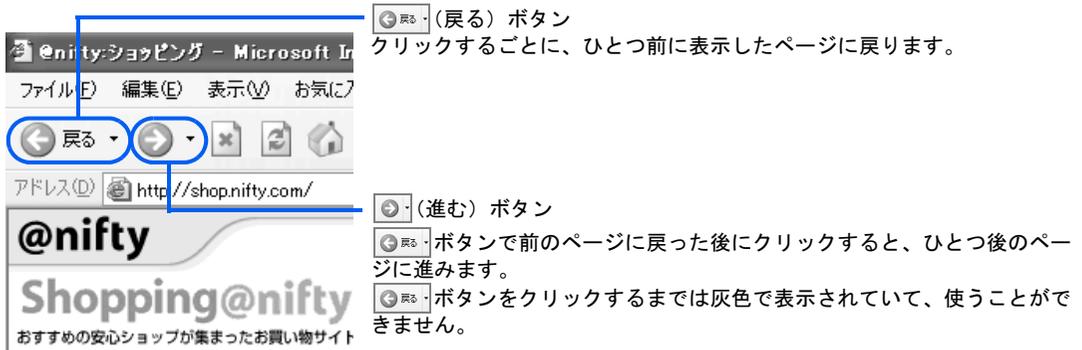
リンクしたページの表示について

別のホームページにリンクした部分をクリックすると、そのウィンドウの表示がリンク先のページに変わる場合と、もう1つ Internet Explorer が起動し、そこにリンク先のページが表示される場合があります。

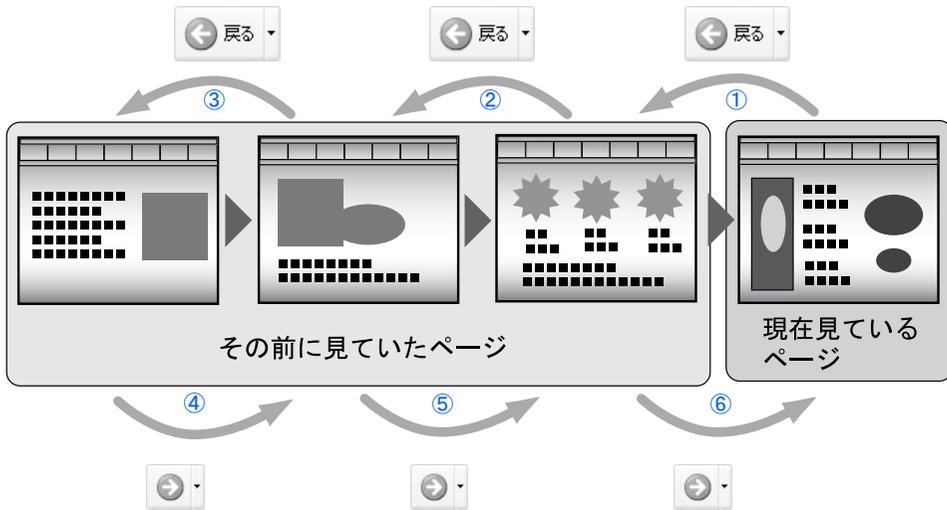
ボタンを使って行き来する

ひとつ前のページに戻る／進む

Internet Explorer のボタンを使うと、一度表示したホームページをすばやく行き来することができます。



ページ移動のしかたは、次のようになります。



一番最初のページに戻る

インターネットに接続して最初に表示されるホームページのことを「スタートページ」といいます。スタートページに戻るには、 をクリックしてください。

スタートページの変更方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「よくある質問集」→「ホームページ～ワンポイント」→「最初に表示されるホームページを変えたい」をご覧ください。

Internet Explorer の使い方 早見表



メニュー

ファイル	ページの保存や印刷ができます。
編集	コピーや貼り付け、ページ内での検索などができます。
お気に入り	登録したページの一覧が表示されます。また、お気に入りのページを登録したり、登録したページの整理などができます。
ツール	「インターネットオプション」を選ぶと、スタートページや接続の設定など、インターネット環境を整えることができます。
ヘルプ	「目次とキーワード」をクリックすると、ヘルプが起動します。

ボタン

	ひとつ前に表示したページに戻ります。(●▶ P.129)
	「戻る」で前のページに戻った後で、ひとつ後のページに進みます。(●▶ P.129)
	指定したホームページへのアクセスや、データの読み込みを中止します。
	表示しているページを最新の情報にします。
	接続時に一番始めに表示されるページ（スタートページ）を表示します。
	お気に入りに登録したページの一覧を表示します。クリックするごとに一覧を表示したり、消したりすることができます。
	表示中のページを印刷します。

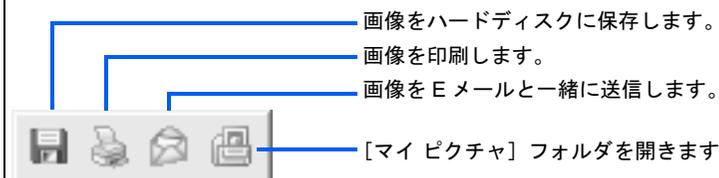
アドレス

見たいページのアドレス（URL）を入力し、**[Enter]**を押すと、そのページへ簡単にジャンプすることができます。(●▶ P.131)

右端のをクリックすると、過去にアクセスしたページ（直接入力したアドレス）の一覧が表示されます。この中から見たいページをクリックすると、そのページにジャンプします。

イメージツールバー

ホームページ上の画像にマウスポインタを合わせると表示される場合があります。イメージツールバーのアイコンをクリックすると、画像の保存や印刷ができます。

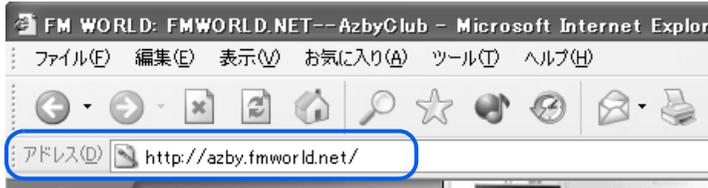


注：詳しい使い方については、Internet Explorerの「ヘルプ」をご覧ください。

アドレスを指定してホームページを見る

雑誌やテレビ番組などで見つけたアドレス（例：http://azby.fmworld.net/）のページを見る場合には、Internet Explorer の「アドレス」欄に直接アドレスを入力し、**[Enter]** キーを押します。アドレスのことを「URL」とも言います。

また、「http://」を省略して「azby.fmworld.net/」だけ入力してもページが表示されます。



アドレスに含まれる「~ (チルダ)」や「_ (アンダーバー)」は、キーボードの**[Shift]** キーを押して半角文字が入力できる状態にしてから、次のようにキーを組み合わせで入力します。

「~」→ **[Shift]** を押しながら **[~]**

「_」→ **[Shift]** を押しながら **[_]**

POINT

「次のサーバーの場所をみつけれません」などと表示された場合は、入力したアドレスが間違っているか、もしくはそのページがすでになくなっている可能性があります。

何度も見たいページを登録する

ホームページを「お気に入り」に登録すればそのページを見るときにアドレスを入力する手間が省けます。「お気に入り」は「ブックマーク」とも言います。

☆お気に入り ボタンをクリックして、「お気に入りに追加」をクリックしても登録をすることができます。



検索サービスを使う

インターネットには無数のホームページがあります。そのホームページの中から知りたい情報のキーワードに関係あるホームページを無料で検索してくれる「検索サービス」があります。

例：@nifty のホームページでも検索サービスを行っています。



1 知りたい情報のキーワードを入力します。
どんな言葉を入れても検索ができます。

2 「検索」ボタンをクリックします。

FMV 活用サイト AzbyClub ホームページを使いこなそう

「AzbyClub ホームページ」では、FMV に関するサポート情報やパソコン活用情報、FMV と携帯電話を連携したケータイ活用情報、FMV をより快適に、より便利にするアイテムをご購入できるショッピングサービスのほか、毎日の生活に役立つ便利なサービスや情報などをご利用いただけます。AzbyClub の会員専用サービスをご利用いただくには、FMV ユーザー登録を行ってください。同時に AzbyClub 会員に登録されます。



FMV 活用サイト
AzbyClub ホームページ
<http://azby.fmworld.net/>

- ・ **サポート / パソコン活用**

パソコンの操作についての Q&A や、ダウンロードサービスなどをご提供しています。

また、FMV をもっと使いこなすためのさまざまなコーナーをご用意。「ウイルス/セキュリティ情報」、「メール講座」、「タイピング練習コーナー」ほか、楽しく役立つコーナーがお待ちしています。

- ・ **ショッピング (AzbyClub Selection)**

富士通純正周辺機器のほか、デジタルカメラやプリンタなどの周辺機器、市販の人気ソフトウェアなどを会員価格でご購入いただけます。

また、書籍、音楽 CD/DVD、おもちゃ販売、航空券・宿泊予約、フラワーギフトなど、お客様の生活に役立つサービスをご提供します。

- ・ **その他**

アドレス帳、ブリーフケースをはじめ、掲示板や壁紙ダウンロードなどをお使いいただけます。

「AzbyClub」にメールアドレスを登録された方には、ご希望により、新製品情報やお得なキャンペーン情報などをお届けする「AzbyClub 通信」や、搭載ソフトウェアのアップグレード情報などをお届けする「フレッシュインフォメール」などのメール配信サービスをご利用いただけます。ユーザー登録時にメールアドレスを登録されなかった方は、「AzbyClub ホームページ」でメールアドレスをご登録ください。登録方法については、「AzbyClub ホームページ」をご覧ください。

FMWORLD.NET を使いこなそう

富士通パソコン情報サイト FMWORLD.NET (<http://www.fmworld.net/>) では、製品情報に関するさまざまな情報を提供しています。



FMWORLD.NET
<http://www.fmworld.net/>

Memo

7

第7章

Eメールを使う

Eメールを始めるための基本操作について説明します。

1 メールを始める	136
2 覚えておきたいメールのお約束	142

1 メールを始める

ここでは「Outlook 2003」および「Outlook Express」というメールソフトを使って、メールを始めるための基本操作について説明しています。

Eメールのより詳しい操作方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」をご覧ください。

POINT

このパソコンには「@メール」が添付されています

このパソコンには、「@メール」という富士通製のメールソフトが添付されています。

「@メール」は、ご購入時の設定では通常使用するメールソフトに設定されていませんが、FMVで使う時に便利な機能をいろいろ備えています。

次のような機能を使いたい場合には「@メール」をご利用ください。

- ・「@拡大ツール」を使って、文字を拡大して見たいとき
- ・ワンタッチボタンで受信した新着メールを、音声で読み上げてもらいたいとき
- ・メールの内容を、音声で読み上げてもらいたいとき
- ・「@キャプチャ」で撮った画像データをメールに添付したいとき
- ・「音声メモ」を使って作成した音声データをメールに添付したいとき

「@メール」を通常使用するメールソフトに設定する方法や、「@メール」の設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「Eメールを始めるための設定」をご覧ください。

BIBLO LOOX シリーズをお使いの方、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方が「@メール」を使用する場合

パソコンに添付されている◎「リカバリディスク&アプリケーションディスク 1」から「@メール」をインストールしてください。インストール方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「添付アプリケーション一覧」→「FMかんたんインストール」をご覧ください。

Outlook 2003 を使う

あらかじめ、インターネットに接続するための設定を行ってください。設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「インターネットを始めるための設定」、またはご利用のプロバイダから提供されたマニュアルをご覧ください。

ご購入時は、通常使うメールソフトは「Outlook 2003」に設定されています（DESKPOWER T50G、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方を除く）。

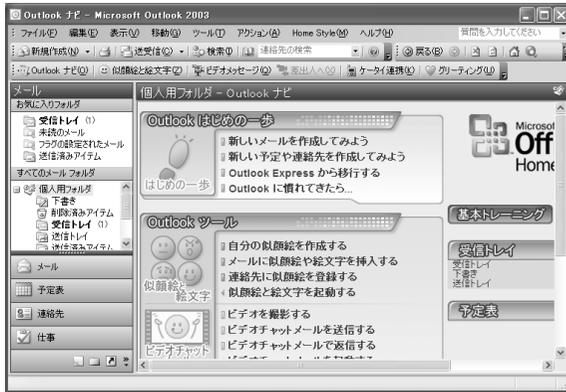
DESKPOWER T50G、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、通常使うメールソフトは「Outlook Express」に設定されています。「Outlook Express を使う」（▶▶ P.138）に進んでください。

Outlook 2003 の始め方

1 「スタート」ボタン→「電子メール」の順にクリックします。

「Outlook 2003」が起動しない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Microsoft Office」→「Microsoft Office Outlook 2003」の順にクリックしてください。

2 Outlook 2003 が起動します。



Outlook 2003 の使い方

■ Outlook 2003 の画面について

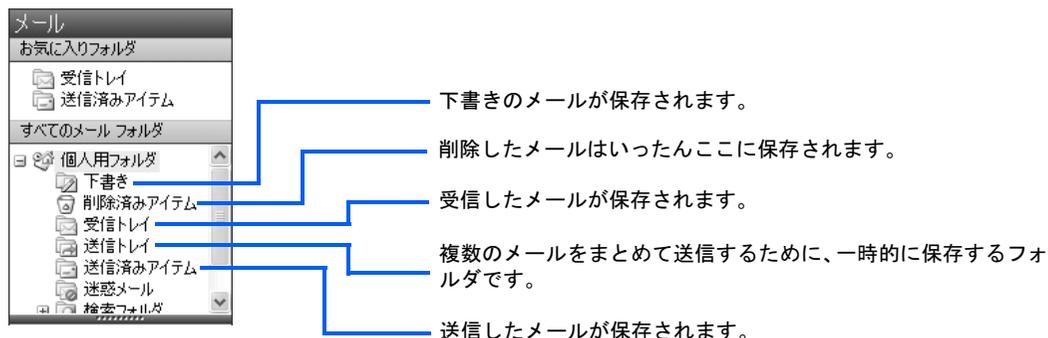
「受信トレイ」フォルダをクリックしたときの画面です。



① 【新規作成】	新しいメールを書くときに使います。クリックすると、「メール作成画面」(●▶ P.138)が表示されます。
② 	受信したメールを削除するときに使います。削除したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、メールが「削除済みアイテム」フォルダに移動します。
③ 【返信】	受信したメールに返信するときに使います。返信を出したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
④ 【全員へ返信】	受信したメールを全員に返信するときに使います。返信を出したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
⑤ 【転送】	受信したメールを誰かに転送するときに使います。転送したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
⑥ 【送受信】	新しいメールが来ているかどうか調べて受信するときや、「送信トレイ」フォルダに保存してあるメールを送信するときに使います。クリックするとインターネットへ接続し、送信と受信を同時に行います。

■ フォルダの種類について

Outlook 2003 ウィンドウの左側（フォルダエリア）には、メールを種類ごとに分けるためのフォルダが用意されています。



■ メール作成画面について

メールを書くときに表示される画面です。



① 【送信】	作成したメールを送信するときに使います。
② 	メールに画像などのファイルを添付するときに使います。
③ 【オプション】	メールの宛先に「BCC」を追加したいときなどに使います。クリックすると、宛先などの詳細な設定ができるようになります。「CC」や「BCC」については、「「CC」「BCC」について」(●▶P.141)をご覧ください。
④ 【ヘルプ】	Outlook 2003 の詳しい使い方を知りたいときに使います。
⑤ 【似顔絵と絵文字】	メールの文章に絵文字などを挿入したいときに使います。

Outlook Express を使う

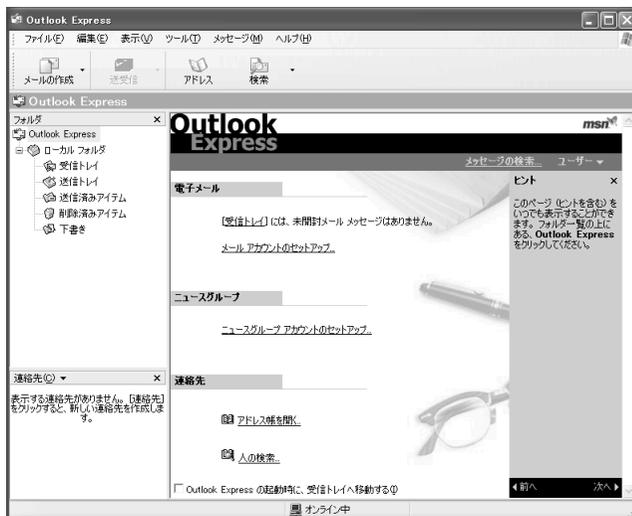
DESKPOWER T50G、カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、通常使うメールソフトは「Outlook Express」に設定されています。

Outlook Express の始め方

1 「スタート」ボタン→「電子メール」の順にクリックします。

「Outlook Express」が起動しない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Outlook Express」の順にクリックしてください。

2 Outlook Express が起動します。



Outlook Express の使い方

■ Outlook Express の画面について

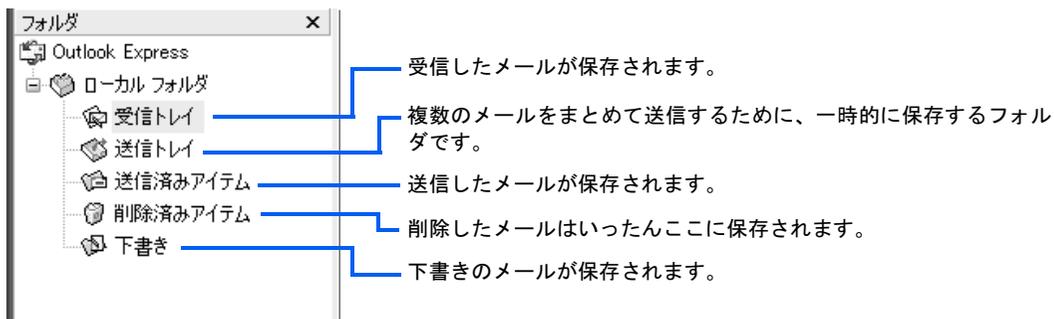
「受信トレイ」フォルダをクリックしたときの画面です。



① 【メールの作成】	新しいメールを書くときに使います。クリックすると、「メール作成画面」(●▶ P.140)が表示されます。
② 【返信】	受信したメールに返信するときに使います。返信を出したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
③ 【全員へ返信】	受信したメールを全員に返信するときに使います。返信を出したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
④ 【転送】	受信したメールを誰かに転送するときに使います。転送したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、「メール作成画面」が表示されます。
⑤ 【削除】	受信したメールを削除するときに使います。削除したいメールを選択してからこのボタンをクリックすると、メールが「削除済みアイテム」フォルダに移動します。
⑥ 【送受信】	新しいメールが来ているかどうか調べて受信するときや、「受信トレイ」フォルダに保存してあるメールを送信するときに使います。クリックするとインターネットへ接続し、送信と受信を同時に行います。

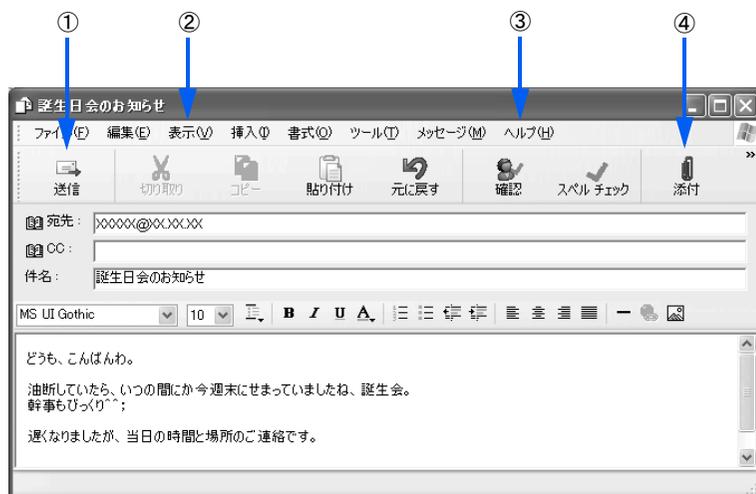
■ フォルダの種類について

Outlook Express ウィンドウの左側（フォルダエリア）には、メールを種類ごとに分けるためのフォルダが用意されています。



■ メール作成画面について

メールを書くときに表示される画面です。



① 【送信】	作成したメールを送信するときに使います。
② 「表示」メニュー→「すべてのヘッダー」の順にクリック	メールの宛先に「BCC」を追加したいときなどに使います。「CC」や「BCC」については、次ページの「「CC」「BCC」について」をご覧ください。
③ 【ヘルプ】	Outlook Express の詳しい使い方を知りたいときに使います。
④ 【添付】	メールに画像などのファイルを添付するときに使います。

E メールお役立ち情報

E メールを利用するときに、次のような機能があります。その他、Eメールの便利な使い方については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「Eメール活用提案」をご覧ください。

■ 大切な情報をバックアップしたい

「バックアップする」(▶ P.143) をご覧ください。

■ 「CC」「BCC」について

同じ内容のメールを複数の人に一度に送りたいときは、「CC」「BCC」という方法があります。

・ CC (カーボンコピー)

「そのメールに直接関係はないけれど、メールの内容を知っておいてほしい」という人宛てに、写しとしてメールを送る場合に使います。

CCで送ると、メールを受け取った人は、他にそのメールをCCで受け取った人全員のアドレスがわかってしまいます。親しい仲間内なら問題ありませんが、自分のメールアドレスを他人に公開されたくない人もいますので、CCを使ってメールを送るときは注意しましょう。

・ BCC (ブラインドカーボンコピー)

CCと同じく、メールの写しを送る場合に使います。BCCで送ると、他に誰がBCCでメールを受け取ったかはわかりません。

■ HTML形式とテキスト形式について

Eメールには、「HTML形式」と「テキスト形式」があります。

「HTML形式」とは、文字のサイズや色を装飾したり、画像の貼り付けなどが可能なメールの形式です。

「テキスト形式」は、テキスト(文字)だけで構成されたメール形式です。

受け取ると楽しい「HTML形式」のメールですが、送るときには注意が必要です。

相手側のメールソフトが「HTML形式」に対応していない場合、文字化けなどを起こしてしまい、メールを読むことができません。

相手の環境がわからない場合は、どのような環境でも読むことができる「テキスト形式」にして送みましょう。

「Outlook 2003」「Outlook Express」では、「HTML形式」と「テキスト形式」を選択することができます。

Eメールを送るときは、相手の環境を考慮して、この2つを上手に使い分けましょう。

詳しくは、「Outlook 2003」「Outlook Express」のヘルプをご覧ください。

■ プレビュー機能について

「Outlook 2003」「Outlook Express」には、Eメールを開いていなくても内容を表示する「プレビュー機能」があります。

便利な機能なのですが、ウイルスが添付されたEメールを受信した場合、添付ファイルを開かなくても「プレビュー機能」によりウイルスに感染してしまう危険性があります。

ウイルスの感染経路の多くはEメールが原因です。特にプレビュー機能が狙われやすくなっています。メールのプレビューをしない設定にしておくことを強くお勧めします。

詳しくは、「Outlook 2003」「Outlook Express」のヘルプ、または (サービスアシスタント) のトップ画面→「インターネット／Eメール」→「Eメールの使い方」をご覧ください。

2 覚えておきたいメールのお約束

インターネットでのエチケットは「ネチケット」と呼ばれています。その中でも Eメールを利用するうえで、覚えておきたい事柄、気をつけなければならないマナーがいくつかあります。

使ってはいけない文字

■半角カタカナ文字

インターネットでは、半角カタカナ文字は使うことができません。文字化け（入力した文字とまったく関係ない文字が表示される）してしまいます。

■特殊な文字や記号

①（丸付き数字）やⅥ（ローマ数字）などの特殊な文字は、相手が受け取ると文字化けして読むことができないことがあります。

良いメールの書き方

■差出人の署名を付ける

郵便の差出人署名と同じように、誰が送ったのかわかるよう、署名を付けておきましょう。

■わかりやすいタイトル（件名）を付ける

メールの内容がイメージできるよう、わかりやすい件名を付けましょう。

■改行を入れて読みやすくする

ダラダラと長い文章は読みにくいもの。適当なところで改行を入れておくと読みやすくなります。全角文字で 35 文字を目安にするといいいでしょう。

■大きなファイルは送らない

メールを使えば、ワープロソフトで作った書類やデジタルカメラで撮った写真などのファイルも一緒に送れます。しかし、一般の電話回線（アナログ）などを使ってサイズが大きいファイルを送ると、送受信に時間がかかり、メールを受け取る人にも迷惑がかかってしまいます。

目安としてファイルのサイズが 1MB を超えるときは、メールを送る相手に事前に連絡して了解をとっておくとよいでしょう。

■海外へのメールに日本語は使わない

英語しか使えない海外のコンピュータでは、日本語（全角文字）は表示できません。アルファベットも、全角文字だと日本語と同じ扱いになります。相手が日本語を使えるコンピュータかどうか気をつけてください。

8

第 8 章

バックアップする

大切なデータの予備を保存する方法を説明します。このパソコンに添付の「FM かんたんバックアップ」を使うと、簡単な操作でバックアップできます。

1 バックアップする	144
------------------	-----

1 バックアップする

大切なデータの予備を保存しておくことを「バックアップ」と呼びます。

ここでは、バックアップ方法について説明します。

バックアップするには、このパソコンに添付の「FM かんたんバックアップ」を使う方法とファイルをコピーする方法があります。

重要

大切なデータは定期的にバックアップしましょう

パソコンが起動しない、データを誤って消去してしまった、といった不測の事態はいつ起こるかわかりません。このような状態では、多くの場合、保存したデータは元に戻すことはできません。

被害を最小限にとどめるためにも、大切なデータは日頃から定期的にバックアップを行う習慣をつけましょう。

「FM かんたんバックアップ」を使う

「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルなどのバックアップや復元が簡単にできます。

■「FM かんたんバックアップ」ではバックアップできないファイルについて

お客様の作成したファイルがすべてバックアップされるわけではありません。「項目」欄に登録されていないアプリケーションで作成したファイルなど「FM かんたんバックアップ」でバックアップできないファイルは、必ずお客様自身でバックアップしてください。「FM かんたんバックアップ」で保存／復元できないファイルについては、「FM かんたんバックアップ」のヘルプをご覧ください。

「FM かんたんバックアップ」で保存される内容は、「FM かんたんバックアップ」ウィンドウの「保存」タブの「保存する内容」の一覧表で、よくご確認ください。

■バックアップするファイルの保存先について

データの保存先は、ご購入時は「D」ドライブに設定されています。保存先は変更しないでください。「C」、「D」以外にハードディスクドライブやリムーバブルディスクドライブが存在する場合に限り、保存先のドライブは変更できます。ただし、お使いのパソコンをご購入時の状態に戻すときにハードディスクの領域を変更する場合は、ハードディスク全体のファイルが削除されるので、このパソコンのハードディスクにバックアップしないでください。

■ハードディスクの故障に備えてバックアップする場合

ハードディスクが故障したときに備えてバックアップする場合は、外付ハードディスク、MO など、このパソコンのハードディスク以外にバックアップしてください。

「FM かんたんバックアップ」を使うと、ハードディスクにバックアップしたファイルを CD/DVD に簡単にコピーすることができるので便利です。操作方法については、「「FM かんたんバックアップ」でバックアップする」(▶▶ P.145) をご覧ください。

■複数のユーザーでパソコンをお使いの方へ

コントロールパネルの「ユーザーアカウント」で新しくユーザーを作成した場合、それぞれのユーザー名でログオンして作成したデータをバックアップできます。ただし、「制限」のユーザーがログオンして作成したデータは、バックアップできません。

■「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ」でバックアップする

ワープロの文書や画像ファイルなど、アプリケーションを使って作成したデータやインターネットの設定を次の手順でバックアップします。

重要

不具合が起きてからバックアップをとるときは

パソコンに不具合が起きてからリカバリする場合、「FM かんたんバックアップ」でバックアップをとらないでください。復元するときに、パソコンに不具合が起きたときの設定も復元してしまいます。アプリケーションで作成したファイルだけをご自分でコピーしてバックアップをとってください。ファイルのコピーについては、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「よくある質問集」→「Windows の操作」→「ファイルやフォルダ」→「コピー」→「ファイルやフォルダをコピーしたい」をご覧ください。

1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、スクリーンセーバーを「なし」に設定します。

通知領域に常駐するタイプのアプリケーションも終了します。

スクリーンセーバーの設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「よくある質問集」→「画面表示」→「スクリーンセーバー」をご覧ください。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「FM かんたんバックアップ」→「FM かんたんバックアップ」の順にクリックします。

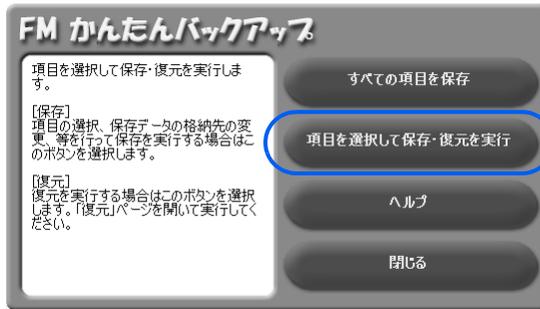
「FM かんたんバックアップのワンポイント」ウィンドウが表示されます。

DESKPOWER をお使いの方は、キーボードのバックアップ (Backup) ボタンを押しても「FM かんたんバックアップ」を起動することができます。

3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。

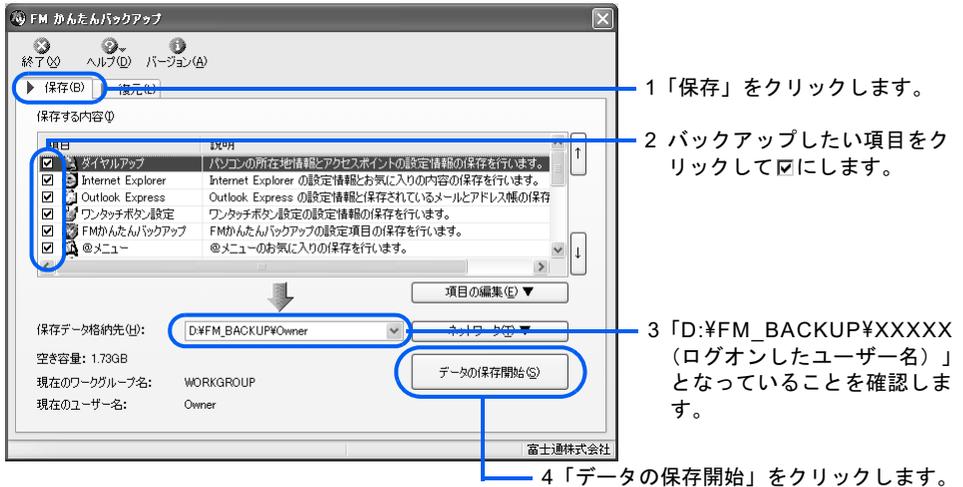
4 「項目を選択して保存・復元を実行」をクリックします。

Internet Explorer やメールソフトの設定など、すべての項目を1度に保存したい場合は、「すべての項目を保存」をクリックし、手順6に進んでください。



5 1～4の手順に従って操作してください。

ハードディスクにバックアップしたデータを CD/DVD にコピーしたい場合は、「保存データを CD/DVD にコピーする」をクリックして にしてから「データの保存開始」をクリックしてください。その後は、画面の指示に従って操作してください。



重要

CD/DVD へのコピーには「Drag'n Drop CD+DVD」が必要です

バックアップしたファイルを CD/DVD にコピーするには、「Drag'n Drop CD+DVD」というアプリケーションが必要です。「Drag'n Drop CD+DVD」は、このパソコンに添付されています。詳しくは、「FM かんたんバックアップ」のヘルプをご覧ください。カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択された方は、このパソコンに添付の「リカバリディスク & アプリケーションディスク 1」から「Drag'n Drop CD+DVD」をインストールしてください。

POINT

「既に保存したデータが存在します」というメッセージが表示された場合

すでにバックアップデータが存在する場合に表示されます。以前のバックアップデータを破棄し、新しくバックアップするときは、「はい」をクリックしてください。

6 「保存開始」ウィンドウで、「開始」をクリックします。

7 データの保存が始まります。しばらくお待ちください。

このとき、タブをクリックするなどの操作は行わないでください。



8 「保存結果」ウィンドウで、「閉じる」をクリックします。

手順4で「すべての項目を保存」を選択した場合は、「FM かんたんバックアップ」が終了します。次の手順9は必要ありません。

手順4で「項目を選択して保存・復元を実行」を選択した場合は、「FM かんたんバックアップ」ウィンドウに戻ります。

9 「終了」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ」が終了します。

これで、「FM かんたんバックアップ」により、ファイルがバックアップされました。

「FM かんたんバックアップ」でファイルを復元する

次の手順に従って「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。



ご購入後にインストールしたアプリケーションのファイルを復元する場合

先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

復元する前の注意（ご購入時の状態に戻す作業の場合を除く）

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

1 起動中のアプリケーションをすべて終了し、スクリーンセーバーを「なし」に設定します。

通知領域に常駐するタイプのアプリケーションも終了します。

スクリーンセーバーの設定方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「よくある質問集」→「画面表示」→「スクリーンセーバー」→「スクリーンセーバーを設定したい」をご覧ください。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「FM かんたんバックアップ」→「FM かんたんバックアップ」の順にクリックします。

「FM かんたんバックアップのワンポイント」ウィンドウが表示されます。

DESKPOWER をお使いの方は、キーボードのバックアップ (Backup) ボタンを押しても「FM かんたんバックアップ」を起動することができます。

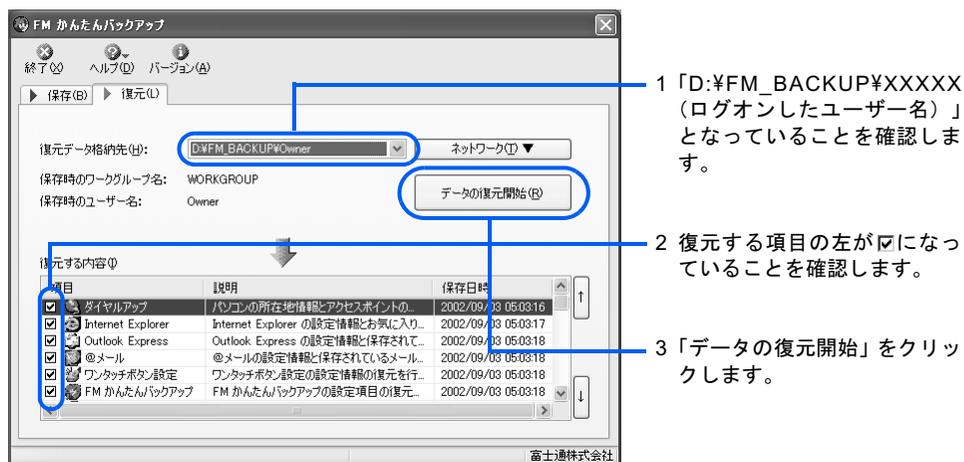
3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。

4 「項目を選択して保存・復元を実行」をクリックします。

5 「復元」タブをクリックします。

6 1～3の手順に従って操作してください。

CD/DVD からデータを復元する場合は、データを保存した CD/DVD をドライブにセットし、「復元データ格納先」の をクリックして CD/DVD の入ったドライブを選択してください。



7 「復元開始」ウィンドウで、「開始」をクリックします。

8 データ復元が始まります。しばらくお待ちください。

このとき、タブをクリックするなどの操作は行わないでください。



9 「復元結果」ウィンドウで、「閉じる」をクリックします。

POINT

「データの復元が終了しました」というメッセージが表示された場合

「OK」をクリックしてください。

パソコンが再起動します。

この場合、手順 10 は必要ありません。

ファイルが復元されなかった場合

次のような原因が考えられます。

- ・「復元データ格納先」が間違っていて指定されている
ドライブ名をバックアップのときと同じドライブに指定し直してください。
- ・ファイルがバックアップされていない
バックアップしたときに、ファイルのバックアップに失敗しています。この場合、ファイルの復元はできません。

10 「終了」をクリックします。

これで、「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

ファイルをコピーしてバックアップする

ハードディスクの C ドライブに保存されているファイルを、ハードディスクの D ドライブ、フロッピーディスク、CD/DVD などにコピーしてバックアップする方法です。

ファイルをコピーする

パソコンは「ハードディスク」にさまざまなデータを保存することができます。

しかし万が一、なんらかの原因でハードディスク自体が破損をしてしまった場合には、せっかくバックアップをしたデータも復元することができなくなってしまいます。

そのような緊急の場合のためには、フロッピーディスクや CD/DVD など、ハードディスク以外の場所に大切なデータの予備を保存しておくことをお勧めします。

また、デジタルカメラの撮影データなど容量の大きいデータは、ハードディスクの D ドライブにバックアップすると、ハードディスクの空き容量が少なくなり、その他のデータを保存できなくなります。容量の大きいデータは、CD/DVD などへ保存しておくことをお勧めします。

■ D ドライブにコピーする

ファイルをコピーする方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面 → 「よくある質問集」 → 「Windows の操作」 → 「ファイルやフォルダ」 → 「コピー」 → 「ファイルやフォルダをコピーしたい」 をご覧ください。

■ フロッピーディスクにコピーする

フロッピーディスクにデータをコピーする方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面 → 「よくある質問集」 → 「ディスクドライブ」 → 「フロッピーディスク」 をご覧ください。

■ CD/DVD にコピーする

CD/DVD などにデータをコピーする方法については、 (サービスアシスタント) のトップ画面 → 「FMV の使い方」 → 「CD・DVD」をご覧ください。

ファイルを復元する

バックアップしたときと同じように、ファイルを元の場所にコピーしてください。このとき違う場所にコピーすると、データが使用できなかったり、別途設定が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

9

第9章

パソコンの廃棄・リサイクルについて

1 不要になったときの廃棄・リサイクルについて	152
-------------------------------	-----

1 ご不要になったときの廃棄・リサイクルについて

本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

液晶ディスプレイが添付または内蔵されている機種をお使いのお客様へ

本製品の液晶ディスプレイ内の蛍光管には水銀が含まれております。

PC リサイクルマークについて



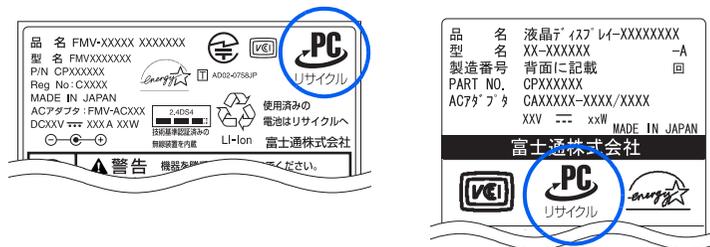
本製品の、パソコン本体の装置銘板およびディスプレイの装置銘板には、PC リサイクルマークが記載されています。

PC リサイクルマークが付いた使用済みパソコン本体およびディスプレイは、「富士通パソコンリサイクル受付センター」にて、無償で回収・再資源化いたします。

POINT

装置銘板と PC リサイクルマークについて

装置銘板とは、パソコン本体やディスプレイの背面や下面に付いている、品名や型名などが記載されているシールです。PC リサイクルマークは、通常装置銘板に記載されていますが、機種により装置銘板とは別に、PC リサイクルマークのみ記載されたシールが付いている場合もあります。



（装置銘板は機種により異なります）

個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、必ず弊社専用受付窓口「富士通パソコンリサイクル受付センター」までお申込みください。

受付窓口の電話番号、お申込み方法などについては『サポート & サービスのご案内』または AzbyClub ホームページ (<http://azby.fmworld.net/recycle/>) をご覧ください。

法人、企業のお客様へ

法人、企業のお客様は、弊社「富士通りサイクル受付センター」をご利用ください。詳しくは、ホームページ <http://eco.fujitsu.com> の「富士通りサイクルシステム」をご覧ください。なお、「富士通パソコンリサイクル受付センター」は、個人のお客様専用受付窓口のため、ご利用いただけませんのでご注意ください。

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

最近、パソコンは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。これらのパソコンに入っているハードディスクという記憶装置には、お客様の重要なデータが記録されています。したがって、パソコンを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ところが、このハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。「データを消去する」という場合、一般に

- ・データを「ごみ箱」に捨てる
- ・「削除」操作を行う
- ・「ごみ箱を空にする」を使って消す
- ・ソフトウェアで初期化（フォーマット）する
- ・添付のリカバリディスクを使って、ご購入時の状態に戻す

などの作業ををすると思いますが、これらのことをしても、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更されるだけで、実際にはデータが見えなくなっているだけという状態です。

つまり、一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSからデータを読み出す処理ができなくなっただけで、本来のデータは残っているのです。したがって、データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、ハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

パソコンの廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。消去するためには、専用ソフトウェアやサービス（有料）を利用することをお勧めします。また、廃棄する場合は、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊することをお勧めします。

なお、ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションなど）を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認を行う必要があります。

このパソコンには、パソコンの廃棄・譲渡時のデータ流出というトラブルを回避する安全策の一つとして、専用ソフトウェア「ハードディスクデータ消去」が添付されています。「ハードディスクデータ消去」は、WindowsなどのOSによるファイル削除や初期化と違い、ハードディスクの全領域について、元あったデータに固定パターンを上書きするため、データが復元されにくくなります。

ただし、「ハードディスクデータ消去」で消去した場合でも、特殊な設備や特殊なソフトウェ

アの使用によりデータを復元される可能性はゼロではありませんので、あらかじめご了承ください。

DESKPOWER L70G/F、C90GV/F をお使いの方は、最初に 『ホームサーバー機能 取扱説明書』→「第7章付録」→「1 補足情報」→「リサイクルについて」をご覧ください。ホームサーバー機能のハードディスクのデータ消去を行ってください。

「ハードディスクデータ消去」の使い方

「ハードディスクデータ消去」を実行する前に、次の点にご注意ください。

- ・必要なデータはバックアップしてください。
- ・データ消去終了まで、数時間かかります。
- ・途中で電源を切らないでください。ハードディスクが壊れる可能性があります。
- ・BIBLO の場合、必ず AC アダプタを使用してください。
- ・周辺機器は取り外してください。
- ・「リカバリディスク&アプリケーションディスク1」を用意してください。

DESKPOWER C90GW/C、CE70GN/C、BIBLO MG70G/STをお使いの方は、「リカバリ起動&ユーティリティディスク」を用意してください。

BIBLO RS50G/Tをお使いの方は、「リカバリディスク1&アプリケーションディスク1」を用意してください。

- ・ご購入時に取り付けられている内蔵ハードディスクのみ消去できます。

準備ができたなら、次の手順にしたがって、「ハードディスクデータ消去」を実行します。

1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります。

2 キーボードの  の位置を確認します。

パソコンの電源を入れた後、すぐこのキーやボタンを押せるようにしてください。

3 パソコンの電源を入れ、FUJITSU のロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、 を押します。

 やボタンを軽く押しただけでは認識されない場合があります。しばらくの間押してください。しばらくすると、起動メニューが表示されます。

4  「リカバリディスク&アプリケーションディスク1」(DESKPOWER C90GW/C、CE70GN/C、BIBLO MG70G/ST をお使いの方は「リカバリ起動&ユーティリティディスク」、BIBLO RS50G/T をお使いの方は「リカバリディスク1 & アプリケーションディスク1」) をセットします。

ディスクが認識されるまで10秒ほど待ってから、次の手順に進んでください。

5  を押して次の項目を選択し、 を押します。

- ・DESKPOWER シリーズをお使いの方・・・CD/DVD
 - ・BIBLO シリーズをお使いの方・・・CD-ROM ドライブ
- しばらくすると、「リカバリメニュー」が表示されます。

6  または  を押して「ハードディスクデータ消去」を選び、 を押します。
ハードディスクデータ消去に関する注意事項が表示されます。

7 内容をよくお読みになり、同意していただいた場合は、 を押します。
書き込みエラー発生時の処理を選択する画面が表示されます。

8 内容をよくお読みになり、エラー発生時に処理を中断する場合は  を、エラーをスキップして消去を続ける場合は  を押します。
ハードディスクの情報と、消去手順中の注意が表示されます。

9 内容をよくお読みになり、消去を実行してもよい場合は、**Y**を押します。

データ消去が始まります。

10 「データ消去が完了しました。」と表示されたらリカバリディスクを取り出し、次の方法で電源を切ります。

- ・ DESKPOWER シリーズの場合は、電源（パソコン電源）ボタンで電源を切ります。
- ・ BIBLO シリーズ（RS シリーズを除く）の場合は、電源ボタンを4秒以上押し続けて電源を切ります。
- ・ BIBLO RS シリーズの場合は、主電源スイッチで電源を切ります。

法人、企業のお客様へ

弊社では、法人・企業のお客様向けに、専門スタッフがお客様のもとへお伺いし、短時間でデータを消去する、「データ完全消去サービス」をご用意しております。

消去方法は、専用ソフトウェアによる「ソフト消去」と、消磁装置による「ハード消去」があります。

ソフト消去	弊社標準と定めている2回書き（ランダムデータ+0データ）から海外規格（NSA, DoD・・・）に対応
ハード消去	消磁装置による磁気破壊（媒体表面水平磁力 10500 ガウス）

消去証明として富士通が消去証明書を発行し、消去済フォログラフシールを対象ディスクに貼付して、納品物とします。

詳しくは、ストレージ統合サービス（<http://storage-system.fujitsu.com/jp/service/>）をご覧ください。

お問い合わせ／お申し込み先 メールアドレス：fbprj@support.fujitsu.com

9

使用済み乾電池の廃棄について

ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、TV リモコンなどには乾電池を使用しており、火中に投げると破裂のおそれがあります。使用済み乾電池を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

個人のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

法人、企業のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分業の許可を取得している会社に処分を委託してください。

使用済みバッテリーの取り扱いについて (DESKPOWER を除く)

- ・リチウムイオン電池およびニッケル水素電池のバッテリーパック、バッテリーユニットは、貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。
 - ・使用済みバッテリーは、ショート（短絡）防止のためビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
 - ・バッテリーを火中に投げると破裂のおそれがありますので、絶対にしないでください。
- バッテリーの仕様については、『パソコンの準備』の「仕様一覧」、またはバッテリーの取扱説明書をご覧ください。
- バッテリーの取り外し方については、 (サービスアシスタント) のトップ画面→「FMV の使い方」→「周辺機器」→「内蔵バッテリーパックを交換する」をご覧ください。

個人のお客様へ

使用済みバッテリーは、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従って廃棄するか、または「充電式電池リサイクル協力店くらぶ」に加入の販売店などに設置してあるリサイクルBOXに入れてください。

詳細は、社団法人電池工業会小型二次電池再資源化推進センターのホームページ (<http://www.JBRC.com/>) をご覧ください。

弊社はJBRC(小型二次電池再資源化推進センター)に加盟し、リサイクルを実施しています。



法人・企業のお客様へ

使用済みバッテリーを廃棄する場合は、富士通株式会社環境本部（電話：044-754-3411）にお問い合わせください。



このマークは、リチウムイオン電池のリサイクルマークです。

Li-ion



このマークは、ニッケル水素電池のリサイクルマークです。

Ni-MH



索引

記号

@nifty (アット・ニフティ)	
FAX 情報サービス	117
インターネットでのお問い合わせ先	116
インフォメーションセンター	117
サービスセンター	116
サービス内容	86
「@nifty でインターネット」のダイヤル	
アップ接続機能の設定をする	
(新規入会時)	103
電話でのお問い合わせ先	116
入会受付センター	91
入会するには	90
ブロードバンド導入ご相談窓口	116
法人会員センター	116
@メール	136
@メニュー	
起動方法	31
使い方	33
@料金表示	126

A

AzbyClub	28, 133
カード	30
ホームページ	133
メールサービス	28

C

CC、BCC	141
--------	-----

E

E メール	
お役立ち情報	141
設定する	136
使ってはいけない文字	142
始める	136
良いメールの書き方	142

F

FAX 情報サービス (@nifty)	117
FMV オンラインユーザー登録	28
FMV でインターネット	82
FMV ユーザー登録	70
FMWORLD.NET	133
FM かんたんバックアップ	127, 144

I

Internet Explorer	130
Internet ボタン	120

N

Norton Internet Security	24, 35, 87
--------------------------	------------

O

Outlook Express の使い方	139
Outlook Express を使う	138
Outlook 2003 の使い方	137
Outlook 2003 を使う	136

W

Windows Update	16, 19, 22
----------------	------------

あ行

アップデートナビ	25
アドレスを指定してホームページを	
見る	131
インターネット	
アドレスを指定する	131
お気に入り登録する	131
検索する	132
接続する	120
切断する	127
インターネット接続ファイア	
ウォール	16, 17, 18, 21
インターネットボタン	120
お気に入り	131

か行

会員規約 (@nifty)	95
会員情報 (@nifty)	101
カスタムメイドモデル	4
必ず実行してください	12
画面を確認する	14
クレジットカード	70, 91
検索サービス	132

さ行

サービスアシスタント	
起動方法	44
調べ方	42
動作条件	5
常時接続	87
常時接続プラン (@nifty)	87
所在地情報の確認	65
スタンダードセット	4
セキュリティ	16

た行

タスクバー	14
通知領域	14

な行

入会 (@nifty)	90
ネチケット	142

は行

ハードディスクデータ消去	154
バックアップ	38, 144
ブロードバンド	88
プロバイダ	84
防犯対策	22
ホームページ 見かた	128
ボタン Internet Explorer	130
インターネット (Internet) ボタン ..	120

ま行

メール アドレスの別名登録 (@nifty)	114
お役立ち情報	141

や行

ユーザー登録	28
サービス内容	28
登録情報の変更	79
登録方法	71
ユーザー登録番号	29, 77
良いメールの書き方	142

ら行

リンク	128
-----------	-----

使いはじめガイド

B6FH-0581-02-00

発行日 2004年1月
発行責任 富士通株式会社
編集協力 ニフティ株式会社

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

FMVをお買い上げの方だけの
うれしい特典!!!

特典 1 ブロードバンドが
とってもおトク!!

アット・ニフティの
光ファイバー/ADSL
にお申し込みいただくと!!

初期費用が

@nifty月額料金が

最大**5**か月間

対象者 同梱の「@nifty入会マニュアル」P.4に記載のオンラインサインアップまたは、裏面に記載の「@niftyブロードバンド導入ご相談窓口」で、2004年8月31日までに光ファイバー/ADSLに新規にお申し込みをされ、2004年11月30日までに開通された方が対象です。

ブロードバンドやサービス内容、
特典について詳しくは、パソコンに同梱の
「@nifty入会マニュアル」または
「@nifty特典のご案内」チラシをご覧ください。

※入会方法については、本書「@niftyに入会するには」をご覧ください。



お電話の際に、「富士通UB」を
見たとお伝えいただくと特典が
適用されます。

@niftyブロードバンド導入ご相談窓口 受付時間: 毎日9:00~21:00

☎ **0120-816-042** (携帯電話・PHS・海外の場合)
☎ **03-5753-2374**
* 電話料金はお客様のご負担となります。

特典 2 ダイヤルアップだって
しっかりおトク!!

無制限コース

@nifty月額料金が

最大**2**か月間 **0**円!!

対象者

同梱の「@nifty入会マニュアル」P.4に記載のオンラインサインアップ、「@niftyブロードバンド導入ご相談窓口」または、巻末の「入会申込書」で、2004年8月31日までにアット・ニフティに新規にお申し込みをされた方が対象です。

0円!!

BB @nifty
Broadband

FMV ユーザー登録情報

AzbyClub に接続するときの必須情報（..▶ P.77）

ユーザー登録番号	
パスワード	

@nifty 会員情報

接続するときの必須情報（..▶ P.101、 P.104）

アクセスポイント名		例：@nifty 東京
アクセスポイントの電話番号		例：03-XXXX-XXXX
ご利用料金コース		例：無制限コース
@nifty ID		例：ABC12345
ログインパスワード		半角（大文字・小文字に注意）

メールを送受信するときの必須情報（..▶ P.101）

メールアカウント（@nifty ID）		例：ABC12345
メールパスワード		半角（大文字・小文字に注意）
メールアドレス		@nifty.com（半角）
POP サーバー名	pop.nifty.com（半角小文字）	
SMTP サーバー名	smtp.nifty.com（半角小文字）[注]	

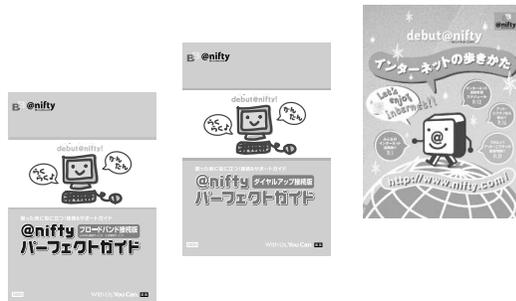
注：「ウイルスバスター for @nifty Mail」をご利用の場合は異なりますのでご注意ください。

入会後に送られてくるもの

入会手続きが終わると、その日から約 1 週間ほどで @nifty から「アット・ニフティご登録完了通知書」（郵送）と「debut@nifty（デビューアット・ニフティ）」（宅配便）などの資料が別々に送付されます。どちらも紛失しないように大切に保管してください。

アット・ニフティご登録完了通知書

debut@nifty



あなたの ID やパスワードなど、インターネットを利用するときに必要な情報が記載されています。

注：通知書の形式は変更される場合があります。

インターネットに接続するための設定や困ったときの解決方法、インターネットの楽しみ方など、@nifty に関する情報が満載です。

注：表紙デザインが変更される場合があります。